

北海学園大学

学生アルバイト白書

2017



川村雅則ゼミナール

2017年12月

はじめに——白書の構成

『学生アルバイト白書（以下、白書）』は今年で7冊目になります。
今年の『白書』の構成は以下のとおりです。

- 第1章 聞き取り調査にみる、学生アルバイト
- 第2章 アンケート調査にみる、学生アルバイトと学生生活
- 第3章 資料調査にみる、学生アルバイト
- 第4章 「労働基準法」「アルバイト」で短歌を詠む
- 資料 アンケート調査の調査票と調査結果一覧表

※ウェブサイトでの公開版では、一部を割愛しています。

第1章は聞き取り事例です。毎年の講義（労働経済論）でグループ課題として受講生に行わせている、アルバイトに関する聞き取り調査の結果を中心にまとめました。仕事に関する聞き取りの練習を兼ねているので、聞き取りの対象は、問題のあるアルバイトにとくに限定してはいません。

第2章では、北海学園生を対象に行った、アルバイトと学生生活に関するアンケート調査の結果をまとめました。

ところで、働く上では労働（雇用）契約書や就業規則に慣れ親しむことが大事です。そこでこれらを読み込んで解説を加えてみました。それが第3章です。学生がどんな契約の下で働いているかをあらためて知る機会になりました。

第4章は、今年で3年目となる人文学部の田中綾先生とのコラボ企画です。田中先生の講義受講生が労働基準法の条文やアルバイトを歌に詠みました。

なお、例年、労働問題（アルバイト問題を含む）の解決主体である労働組合関係者から、組合の取り組みや経験などを聞き取って『白書』に収録してきましたが、『白書』の分量が増大してきたことから、今年からは、別冊にまとめることにしました。『学校で労働法・労働組合を学ぶ』と題して2017年11月にすでに発行しています。こちらをあわせてご覧ください。

学生アルバイトをめぐる問題が社会にひろく認識され、教育機関を中心とした関係者・関係機関の取り組みがさらに進むことを祈念します。

川村雅則（北海学園大学・教授）

第1章 聞き取り調査にみる、学生アルバイト

本章には、聞き取り調査で集めたアルバイト事例を掲載しました。

- 事例1～22は、川村の担当する講義（2017年度労働経済論Ⅰ）で提出された課題（およそ200事例）の中から、聞き取りが上手に行われているものなどを中心に選んだものです。下線は川村によります。
- 事例23～25は、ゼミで集めたものです。ゼミでは、聞き取りを日常的に行わせています。長時間労働などがひどい事例を3件選びました。
- 事例26,27。次章のアンケート調査結果でも明らかなのですが、昼に働き夜に学ぶというパターンが基本である2部生の場合には、アルバイト時間が長くなる傾向にあります。彼ら2部生の生活スタイルを理解する上での参考資料として、2人の学生から聞き取りを行い、その結果をまとめました（2人とも、経済的な困窮度は必ずしも高くありません）。

◆事例1

1部／経済学部／4年生／男性

私は大学2年の6月にタウンワークのWebサイトで見つけた喫茶店で働いています。最初はオーダー運び、注文、レジ打ち、食器洗いといったホール業務をやっていて、3年の冬ごろから料理を作るキッチン業務のほうも行うようになり、最近ではコーヒーを落とすなどドリンクを作るカウンター業務も行うようになりました。また、閉店までのシフトの時はラスト作業と呼ばれる店内の掃除、レジの精算、食材や用品の補充なども行います。

勤務シフトは、社員の人に出られない日を伝えてそれ以外の日の中からバランスを見て出勤になります。勤務はだいたい週に4、5回ほどで、勤務時間は、平日学校が終わった後に行く場合は4時間ほど、土日祝日など休みの日には8時間働いています。残業は、お店が21時閉店で21時半までラスト作業ということになっているのですが、残ってと社員の人に言われた時は給料が発生しますが、忙しくて21時半までにラスト作業が終わ

らなくて超えた分はサービス残業になります。

賃金は時給800円で働いていて、交通費は家から学校までの定期券の区間に勤務地があるので学校の長期休暇の時のみ1日上限500円で支給されます。

契約は、半年ごとに契約書にサインします。

仕事は楽しく、人間関係も良いです。仕事の後一緒に飲みに行ったりプライベートでも仲が良く、社員とアルバイトの関係も対等です。でも一方で不満もあります。

まず、お店の場所が大通り公園の近くで、イベントなどがあるとお店がとても混んで終業時間までにどうやっても終わらず、遅い時で1時間半もサービス残業をしたこともありました。また給与の計算が15分刻みで筆記で管理しているので、出勤時間より早く出勤したり、上がる時間なのにお客さんの対応などしてて上がれない時の給料も出ません。

ほかにも、学生アルバイトが多く、テスト期間になると休みの希望を出すのですが、人が足りないと言われ、学生同士で相談して結局みんなで分担してテスト

期間も出勤しました。

◆事例2

1部／経済学部／3年生／男性

某弁当屋で1年2カ月ほど働いています。主な勤務内容は、始めて半年ほどは接客のみでしたが、仕事に慣れてくると盛り付けと調理なども担当するようになりました。

シフトに関しては、前月の20日まで希望を出し、月の初めに1カ月分のシフトを出されるという形でした。始める時の契約では週3回ほどという契約でしたが、今では週5回程度で、長期休暇になると週6回は働いていました。勤務時間は、5～6時間程度で、18時から閉店の23時半までで、そこから閉店作業を行い帰るのは24時過ぎというのが1番多かったです。忙しい日には、24時から閉店作業に入り、そういう日は24時半過ぎじゃないと帰れませんでした。

給与形態は、時給制で基本850円、深夜になると988円です。交通費は、自分は家が近かったため支給されませんでしたが、遠い人は支給されていました。これらは説明どおりでした。

お店は忙しく、クレームも比較的多く、その対応が大変でした。お客様から連絡があり、こちらの不手際だったら作り直してお客様の家まで持って行かなければなりません。忙しい時だったら人数が減るので非常に厳しいです。店長がお店に居る時だったら作り直すべきかどうか判断してもらえますのですが、居ない時だと基本的には自分達アルバイト、パートだけで判断しなければならず、事後報告で怒られる事もありました。

しかし人間関係については自分と近い年の人も居て、年配の方は、分からない事を聞いた時は皆さん優しく教えてくださり、ミスをした時にもフォローをして

くれ、怒られる事はあまりなかったので、非常に働きやすい環境です。

働いているうえでの不満はあまりないのですが、従業員が少なく週4～5回は働かなくてはならない事です。働き始めて初めてのテスト前はあまり休みを貰えず芳しくない結果だったので、テストの直後に、テスト前は休みをもらえなきゃ厳しい事を直接店長に伝え、次からのテスト直前は休みをもらえるようになりました。後は、他店へ応援に行く事もあったのですが、そういった日は、14時から閉店まで働く事もあるので、休憩が多く欲しいです。

◆事例3

1部／経済学部／4年生／男性

僕は以前、宅配寿司屋のバイトをしていました。仕事内容は店舗内での調理、皿洗いなどです。バイトを始めたきっかけは友人からの紹介です。バイトの面接の際に契約内容などを口頭で説明されましたが、契約書は所持していません。

時給は初め最低賃金でその後は年に一回能力に応じて昇給していくというものでした。交通費が家からバイト先までの距離と出勤回数で比例するようになっており、最大で月4000円でした。

シフトは、月の20日前後に希望を取られ、自分が入りたいと思う日を希望すればだいたい希望が通るというもので、勤務時間も営業時間の10時から22時の間で構成されている勤務時間を選ぶというものでした。残業は一分単位で発生するようになっていました。

基本店舗内には3人から4人常にいる状態でした。職場の雰囲気は悪くなく、人間関係も良好なため働きやすい職場でした。

基本接客が電話だけなので、店舗内では大学生や社員さんと雑談しながら働き

楽しかったですが、週末や忙しい日には何時間もお寿司を握り続けるというのが辛かったです。

僕は承知の上で働いていたのですが、年末年始は特殊なシフトに切り替わり、一日10時間以上働くという日が連続しました。バイト仲間の中には、23時に出勤し翌日の22時までという23時間シフトをこなす者もいました。

それ以外で僕が不満に思ったのが、仕組みが新しくなるからと終業時間後に全員集められたことがあり、その日のバイトをしていた者は残業代が発生していたのにもかかわらず、終業時間後に来た者には賃金が発生しなくて、強い不満を感じました。

それでもいいバイト先だとは思うので、年末年始を除けば友人などにもお勧めできる環境でした。

◆事例4

1部／経済学部／2年生／男性

友達に誘われて塾のバイトを始めた。時給は1020円（24回の授業までは研修としてマイナス200円）、交通費、1日のコマ数での手当（1日1コマ300円、2コマ500円、3コマ800円）。シフトは週3～4日だったが、塾長およびバイトが何人か辞め、2017年度は週5～6日になっている。シフトの希望は、前の週の土曜日から日曜日に希望をLINEで聞かれ、答える形式。

契約書はある程度把握し、家に保管している。研修が少なく、実際に生徒に教えて覚えていくやり方なので、ほぼ何も分からない状態で生徒に教えたときはとても申し訳ない気持ちになった。

実際に働き、賃金面についての問題はなかったが、授業の前の準備として、1時間～40分前には着くというルールがある中で、30分前から賃金が発生する

形式であり、帰りも、賃金発生時間が終わってから講師ミーティングが始まり、なかなか帰れない。また、受験が近づくと、生徒は夜遅くまで残って自習し、勉強を教えてほしいと言ってくる人が多いので一緒に勉強してあげる。生徒のためなので喜んで頑張るが、もちろん賃金はないので、次の日の講義が朝早い時は「早く帰ってー」と思うときもあった。

塾長が辞め、塾長がいない状態でやっている。経験のあるバイトの先輩も全員辞めてしまったので、当時まだバイトをし始めて半年だった私が代わりとしてやっている。新しい塾長はまだ決まっておらず、三者面談や特別なことがない限り、偉い社員さんは来ない状態。なので電話対応、生徒の塾に来る日の振り替えを決める、生徒が帰った後最後一人残って掃除する、等といったことを一人でするので疲れる。塾長の代わりを務めることで発生する代行手当というものがあるが、自分が言うまでももらえなかったので、ちくしょーと思った。

授業は楽しく、生徒とのコミュニケーションでこちら側もたくさんのことを学べるので、良い職場だなと思っている。他の塾と比べアットホーム感があり、子どもが好きな人ならこのバイトは合うと思う。

◆事例5

1部／経済学部／3年生／女性

大学2年生の4月から、洋食やイタリアンを出している飲食店で働いている。仕事内容は、オーダー取りや料理運び、ドリンク作り、レジ、片付け、掃除等。シフトは週に3～4日で勤務時間は大体5時間。残業も今までしたことがなく、休み希望は必ず通るし、帰りも送ってくれたりするので、他のバイトと比べると割といいバイトだと思っている。

従業員は飲食店としてもお客さんの数からしても少ない方だと思うので、正直大変な部分がある。しかし、みんなフレンドリーでとても楽しくやっているし、みんなの予定が合えば飲み会をしたりして、少ないからこそ親密な関係を築けていると思う。

しかし、不満に思っていることもいくつかある。まず、給料が給料日より遅く支払われることが多いということ。給料は毎月15日で現金で直接渡される。学生バイトは私の他に1人いるが、私と同様に、支払われるのが遅いことが多い。だが、学生ではなく、この仕事で生計を立てている人達はきちんと給料日に支払われている。結果的に給料はもらえるし多少遅くなっても問題は無いが、給料日に給料をもらえたことがあまりないので、お店大丈夫なのかな、と不安に思うことがある。

店長とシェフという夫婦で経営をしている。基本的に仲がいいので仕事はやりやすいが、けんかをしてしまうと機嫌が悪くなり空気も悪くなってしまう。お客様には伝わってないので迷惑はかけていないと思うが、一緒に働いている側からするととても働きにくい。

不満な部分はいくつかあるが、今のところ良いお客さんばかりだし、そこそこ大変な仕事ではあるけれどその分達成感もあるし、特に従業員同士仲が良いので楽しく仕事ができている。

◆事例6

1部／経済学部／2年生／男性

私は昨年夏から年末にかけて半年間コンビニでアルバイトをしていました。インターネットで見つけて、自宅から近かったという理由で決めました。契約書は持っておらず、内容は覚えていません。

主な仕事内容はレジですが、商品の陳

列や品出しから、簡単な調理、店内の清掃、ゴミ捨てまでコンビニ業務全般をしていました。入った当初はレジがほとんどでしたが、勤務を重ねるにつれて、業務の種類が増えていきました。

私は週に3日～4日、1日に5時間の勤務をしていて、残業はなかったです。固定シフト制で出勤日が決められているので、急な休み希望は通りませんでした。

賃金は研修期間が終わってからも最低賃金で、支給形態は銀行振込。職場が私の家から近かったので交通費の支給はありませんでした。

勤務の時間帯は大学の授業との関係もあって、12時～17時と17時～22時がほとんどで、基本的には2人体制で仕事をしていました。昼間の時間帯になると昼食を買うお客さんでレジが混んで業務が追い付かず、ミスをすることもあったのですが、先輩方がカバーしてくれたので安心して働くことができました。一緒になる人はだいたいアルバイトの方で、勤務の時間帯によってはパートの方と一緒にすることもあったのですが、わからないところがあればみんな優しく教えてくれて、仲も良かったので職場の雰囲気としてはとても良かったと思います。

しかし、店長がいる前でミスをするとお客さんがいるときに怒鳴られたり、レジを交代させられたりしたのでそれはかなり辛かったです。私は入った当初から、深夜帯の勤務を希望していたのですが、辞めるまで入れてもらえなかったのもそこは不満でした。また、シフトの急な変更などで「今日入ってくれないか」という連絡が頻繁にきてなかなか断れずに行くことも多々あって大変でした。

◆事例7

1部／経済学部／4年生／男性

私は現在、コンビニでアルバイトをし

ています。人が足りないから働かないかと友達から声をかけられたのがきっかけです。

面接の内容としては簡潔で、今までのバイト経験、週何日出勤できるかといった内容でした。そのとき交通費が出ないことと時給が最低賃金だということを口頭で説明されました。その後、その場で契約書を書きました。控えももらったので、法律をきちんと順守しているアルバイト先で働きやすそうだなと感じました。

しかし、実際に働いてみてしばらくすると「これはおかしいのではないか？」と思うことが出てくるようになりました。まず、残業についてです。勤務時間が基本的に17時から22時の5時間のシフト制で出退勤はパソコンの打刻表で打刻し、勤怠管理をする仕組みになっているのですが、17時以前の勤務時間はきちんと明細に記載されているのに、22時以降、深夜割増に含まれる時間帯の勤務時間が打刻通りに明細に記載されておらず、その時間の給料も出ていないことに気づきました。

僕が働いていた時間帯は、店で発注した品物が店に届くのでそれを店頭で並べ、整理する納品という作業があります。日によって納品の量が異なるのでまれに時間内に終わらず、22時以降にも作業を続けることがあります。22時から夜勤の人が来るのですが、手伝ってくれるわけでもないのに、残業して作業を終わらせることになります。先輩は22時にまず打刻表に退勤の打刻をしてから作業を続けるのですが、それはおかしいのではないかと僕は普通に作業が終わった時間に退勤の打刻をするのですが、明細を見るとそれがきちんと記載されていません。残業といっても数分だし抗議をして居心地が悪くなるのも嫌だなと思い現状のまま働いています。

また、急な出勤要請についても問題に

感じています。シフトは2週間ごとの希望をその期間の1週間ほど前に提出して作られています。基本的に、休みたい日は休めるし希望通りのシフト表にはなるのですが、シフト作成後に急な出勤の対応に追われることが多いです。内容も、誰かが風邪で出れなくなった代わりとかではなく、代わってほしい日の2～3日前くらいにオーナーが休みたいから代わってほしいと言ってくるような内容です。

用事や授業などで代われない日は断るのですが、結局僕が断っても代わりの誰かが出なきゃいけないので、代われる日には代わって急な出勤になることがあります。元からあった出勤ではなく急に出てきたものなのでいつものバイトよりも疲れてしまいます。

法律に違反しているのかどうか、また違反しているとしたらどのような法律に違反しているのかということはわかりませんが、これらの点が不満です。バイト先での人間関係は良好で居心地自体はいいのでなんとか人間関係を崩さずに不満を解消できないかと考えています。

◆事例8

1部／経済学部／2年生／男性

僕はコンビニでアルバイトをしています。友人の紹介で働くことになりました。まだ始めて三か月ほどです。主な仕事内容はレジや揚げ物の作成、商品の陳列などです。

勤務日数は週4～5日、時間は3～5時間で、時間帯は早朝と夕方の勤務がほとんどです。店舗は4店舗回っており、朝は近所のコンビニで、夕方は社員の方に送ってもらい（帰りも同様）、少し遠いところのコンビニで働いています。残業代はおそらく出ます。おそらく言うのは明細書を受け取っておらず（店長に言えばもらえるようです）、細かい金額

を把握できないからです。自分で毎回バイト代を計算しており、その計算よりもやや高い給料だったので、おそらく残業代は出ていると考えています。

残業は夕方ほとんどないですが、朝はやや多く、およそ一時間くらい残っています。しかし、残らされるというより、残ったほうが良さそうと言う感覚なので、学校や用事があるときは普通に帰っても問題ありません。また、契約書はもらっておらず、契約内容は把握していません。勤務シフトは2週間前にお休みを店長に伝え、その週が始まる2日前（土曜日）にシフトが伝えられます。

賃金は朝が870円で夕方は786円となっており、15日締めで月末に銀行に振り込まれる形になっています。仕事のミスで賃金を差し引かれることはありません。昇給はあると聞いていますが、1年から2年働いている友人は昇給したことがないそうです。

人員体制は2～3人で、3人の時は比較的楽なのですが、2人の時はきついです。特に社員の人と勤務する時は商品の発注や別の仕事を優先させてあげなければならぬため、ほとんど1人で働くことになります。職場の人たちは厳しい人こそいますが、理不尽に怒ったり命令する人はいません。人の好きとしては働きやすいですが、コンビニの忙しさでいうと働きにくいところがあります。

僕が働いているコンビニは他地区のコンビニと比較して客数や売り上げ数が多いぶん多いみたいで、曜日や時間帯によって、1時間レジから全く離れられないこともあります。そのせいで、商品の陳列が一向に進まなかったり、揚げ物の作成が全くできなくなります（2人体制だと特に顕著）。その結果きついと感じてしまうのが現状です。

一番不満に思うのはシフトについてです。元々週3日の勤務を希望したのです

が、アルバイトを始めた時から週4～5日で勤務することになり（バイトを始めた時は春休みだったのでそれほど問題はなかった）、サークル活動に少し支障が出てしまいました。最近では、急に勤務を頼まれたり、勤務時間を増やされたり（前日に頼まれたり、8、9時間勤務を頼まれる）、だんだんコンビニ側も自分が断れないことをいいことに遠慮がなくなってきた感じがあります。最初は断れませんでした。先日ようやく断ることができましたし、断ればコンビニ側も引き下がってくれるため、まだいいほうだとは思っています。この問題は間違いなく人手不足に原因があり、人手不足の解消をしてほしいと強く思っています。

◆事例9

1部／経済学部／2年生／女性

私は、「厳しい働かせ方がかつて社会的に問題になった」某飲食店でアルバイトをしています。友人の紹介で働くことになりました。アルバイトを始めてから7か月が経ちました。主な仕事内容は盛り付けや提供・片付け、レジや清掃、仕込みなどです。

勤務日数は、週に4～7日、時間は2～13時間で、早朝から夕方・深夜と、24時間営業なのでシフトの入りは多様です。

労働時間に関しては一般的に言うところの「ブラックバイト」であると思います。9時間労働で休憩無しや、「ワンオペ」「1日に2度出勤させる」、どれもしゅっちゅうです。

しかし、賃金に関しては、それなりにしっかりしていると思います。

残業代が1分毎についたり、深夜手当もきちんとついています。フリーターの人で、深夜だけ9時間×週6回で入っている人もいます。稼ぎたい人には良いア

アルバイトなのだと思います。

私がこのアルバイトで一番問題に感じていることは、学生アルバイトに対する扱いです。フリーターならともかく、学生の本業は学業であるのにも関わらず、シフトが入っていない日にも毎日のように、「今日の〇〇時から〇〇店に入って欲しい」と連絡が入り、こちらの事情を優先させてくれないところです。それは、シフトに穴がある場合や突然穴ができた場合に来るものだと思うのですが、他店の穴まで埋めるのを頼まれていては本当に休みの日がありません。全部引き受けていた時期は、15連勤が普通でした。

また、私の場合、午前に授業が無い日には、朝7時～11時半と夕方17時～22時に入ることが多いのですが、土曜日から日曜日にかけては22時～翌朝11時と夕方17時からシフトを入れられるなど、問題を感じるところが多々あります。

「他のバイト、シフト入らなすぎじゃない？」とフリーターの方に言われたことがあります。こちらは学業が最優先なんだということを分かってくれていないことが不思議でたまりません。

◆事例10

1部／経済学部／4年生／女性

私はファミリーレストランのホールスタッフとして2年半アルバイトをしています。

主な仕事内容としては、お客様のご案内やオーダーのお伺い、料理を運ぶことやレジ打ちなどがあり、最後に店の片づけなどがあります。

勤務は週に4～5日、17時から21時半のシフトが多いです。休日など忙しいときは時間通りに上がらせてもらえないことはありますが、残業代はしっかりと支払われます。また、一か月ごとのシフトの申請では休みの希望がほぼ100%通

りますし、急に風邪などで出られなくなっても代わりに人を見つけなければならないこともありません。

時給が最低賃金の786円であることに不満はありますが、交通費も支払われますし、仕事でミスをしても天引きされることや自腹で払うことも一切ありません。ですが、クリスマスやお正月の時期になるとお店でオリジナルのケーキやおせち料理などが販売され、強制的に買われるわけではありませんが、社員の方や店長などに「できれば買ってね」と言われることや、自腹で社員が買っているところを見ると、パートの方や学生アルバイトも買わなければいけないという雰囲気になり、結局買うことになってしまいます。

この仕事は、自宅近くだということで選びました。契約書はきちんともらいましたが、契約書通りではないところが多くつもあります。例えば、働く日数や働く時間帯などは違います。働く年数が経つにつれ、契約時よりも多くの日数や時間などをシフトに入れられています。

平日の17時から21時半のシフトで、ホールスタッフは学生が2人、社員が1人です。この人数で問題はないと思います。また、職場の雰囲気についても社員もパートも学生アルバイトも関係なく仲が良いです。しかし、昼の時間帯に働いているパートの方の言い方や教え方などがとてもきつく厳しいので、新人が昼の時間帯に入っても1か月もたず辞めてしまい、昼はいつも人手不足です。

◆事例11

1部／経済学部／2年生／男性

友達の誘いで、近所の焼き肉店で働き始めて1年以上が経ちます。

厨房に入る人は商品の作成・盛り付けが主な仕事で、ホールに出る人は商品の

提供やその他サービス、レジなどが仕事内容です。

シフトは自分の出られる日にちを半月ごとに申請します。半月ごとにシフトが出るのですが、16日以降のシフトが15日の昼過ぎに送られてきたり、ぎりぎりなことが多いです。シフトが出た後でも、その日の営業が暇な日は店締めをする人以外はほとんど早上がりさせられ、酷いときには1時間で帰らされたこともあります。人件費率を下げたいという経営者側の考えもわかりますが、やり過ぎなのではないかと思います。

賃金については、タイムカード方式でないため、残ってくれと店長に頼まれないと残業代は出ていません。さらに、残業や店締めも15分単位で切られています。また、バイトリーダーの集まるミーティングが月1回2時間ほどで開かれますが、時給はもらえません。交通費も支給されないため冬季にはみんな遠い距離を歩いて通っています。

仕事は週末がとくに忙しいしきついです。

ただ、高校1年生から大学4年生までのバイトの人間関係はとてもよく、先輩後輩関係なく仲良くしている印象があります。僕自身もみんなと楽しく仕事ができていると思うし、ご飯に連れて行ってもらうなど社員の人たちとはとてもいい人間関係を築けていると思います。なので、時給の低さなど給料の面では不満なところもありますが、辞めたいとはあまり思いません。

◆事例12

1部／経済学部／2年生／男性

焼き肉屋で働いています。仕事内容は、出勤時間の約30分前に下準備として食べ物や飲み物の補充・飲み放題機械のセットを行います。お客様が来店次第、お

しぼりと注文された物を出します。その際お肉と焼き方を説明し、それ以降は追加注文に対応する感じです。お客様が帰った後には片付けをします。食べ放題は2時間ですが、1時間～1時間半で帰られるお客様が多いです。

一週間の勤務は3～4回で、時間帯は基本17時～23時。時給は860円で、残業代は支払われます。でも交通費は、春休みや夏休みなどの長期休暇以外は支払われません。

毎月の勤務シフトは、例えばある月の5日から10日までの間に翌月前半までの休み希望日を紙に書いてバイトマネージャーに提出する。後半分は前月の15日から20日までに提出します。シフト表が配布されるのは、提出後大体5～10日以内です。

このアルバイトはタウンワークで見つけて2016年4月から始めました。契約書は持っていますが、内容はあまり把握していません。

昼間は6～7人の体制で、人手は足りていると思います。夜は9～11人で、個人的にはあと数人いるのが理想的だと思います。

アルバイトはみんな仲良しですが、辞めていく人が多いです。「あの社員がやだ」「仕事がきつい」「シフトの融通があまり利かない」という理由がほとんどです。多くの学生アルバイトがマネージャーに「私と喧嘩したくなかったら、あまり休み希望を取らない方がいいよ」と言われていて、マネージャーが出勤していると職場がピリピリします。

不満は、まず下準備の際に時給が発生しないことです。下準備の段階からタイムカードをきれないのかをマネージャーに相談すると「あなた方が勝手にやっているだけで私達は頼んでいない」と言われます。でも下準備をしないと当然お店は回リません。

他には6時間以上働いても休憩がない事です。昼から夜までの通し勤務だと1時間の休憩はありますが、その時は電話番号をしなければならず休憩した気になれません。後は長期休暇に限らず交通費を支給して欲しいのが正直なところでしょうか。

仕事のことでマネージャーと1対1でミーティングする機会が設けられていますが、シフトの休みすら取りにくい状況なので、これらの不満も言いにくいです。

◆事例13 基本属性不明

私は高校3年生の2月から大学1年生の11月まで、個別指導塾で講師のバイトをしていました。

仕事内容は、マンツーマンで、塾にあるテキストの問題を解かせて解説をし、授業の内容や保護者へのメッセージを報告書に書いて提出するというものです。

勤務時間については、生徒が中学生だったので16時から21時の間が多く、授業時間は、16時から17時や、18時から19時などの1時間でした。

勤務シフトは、この曜日のこの時間に○年生の子がいるんだけど入れませんか、などと、塾長から口頭で聞かれ、こちらの都合が合えば勤務が始まる、というものです。また、その他の事務作業のシフトについても口頭で伝えられていました。

時給は、授業の場合は1300円で、事務作業については800円でした。月末締めで、事務作業分が翌20日、授業分が25日に振り込まれていました。

この仕事は、ネットで講師を募集していたので、ネットで申し込みました。面接・契約時に契約書はもらっておらず、時給や交通費については口頭で説明されました。最初、交通費が支給されず、自己負担だったのですが、新年度になり塾

長が代わった時に、交通費の支給をお願いしたところ、往復の交通費を支給してくれることになり、翌月からは支給されていました。この点は良かったです。

ただ、不満だったところは、給与が何分ごとに払われるのかが説明されておらず、塾長に聞いても、「社員とアルバイトは違うからわからない」と言われ、細かい時給の計算方法がわからなかったところです。

また、自分が数えていた給料より振り込まれた給料が少なく感じたので、給与明細はないのかと塾長に尋ねたところ、「うちの会社は給与明細が出ないんだよ。社員もそうなのさ。困るよね」と言われ、結局、給与明細がもらえず、勤務実態と合っているのかわからないことがありました。

また、タイムカードのようなものがなく、授業以外で勤務した事務作業分については、月末に口頭で聞かれていました。なので、自分でしっかり覚えておかないといけないところも、少し面倒だなと思いました。

その塾は全国チェーンのようだったのですが、私の勤務していた先は、塾長、事務員の方、そして先生方が3人から、多い時で6人いました。空きコマがある先生は塾長や事務員の方たちと話していたり、問題を解いていたりしていました。

教えることが好きなので、勤務内容は満足していましたが、授業で扱う問題や、授業が終わった後に行う演習問題、そして宿題の印刷作業や、報告書を書く時間など、授業以外の作業が、勤務時間外の扱いになっており、不満でした。

◆事例14

1部／経済学部／3年生／女性

大学1年の夏から、飲食店でバイトをしています。

学校には JR で通っているの、終電等の関係もあって、地元でバイトを探していました。母親がたまたま地元の情報誌で求人情報を見つけたため勧められるままに面接に行き、採用されました。

時給はほとんど最低賃金でしたが、初めてのバイトで気にはなりません。勤務時間は17時から22時を基本として、休日は11時から17時や、11時から21時までなど多様で、シフトは週に2回から4回程度です。一週間ごとにシフトが出るため、休み希望は前の週の月曜日まで出すことができ、ほとんど希望も通るので自由度の高いシフト体制となっていました。しかし初めのころは、次週のシフトは基本的に前の週の水曜日をめどに出されていましたが、だんだん遅くなっていき、土曜日になっても張り出されないことが最近は増えました。

業務内容としては、配膳やレジ打ち等のホールから始まり、慣れてくると食器の洗い場、ドライブスルーの対応、弁当作り、鍋等の洗い物、キッチン補助、キッチンといったような順に教わっていき、最終的には店内におけるほとんどすべての仕事をこなせるようになります。平日の夕方は基本的には3人で回すため、ホールと洗い場とキッチンに一人ずつ入ることになります。この3人全員が学生なのはよくあることで、私がまだ入って日が浅いころには、その日に一番立場が上の人間が高校生だったこともあって、驚きと不安だったことを覚えています。

今年、新年度になるにあたって、私よりも長く勤めていた学生アルバイトがほとんど辞めることになってしまい、学生アルバイトの中で私が勤続2番目になりました。しかし私はキッチンを教わっていなかったため、夕方のキッチンを一人で回すことが出来るのは学生アルバイトの中では1人のみで、しかも1人で洗い

場を回せるアルバイトも少なくなってしまい、職場は慢性的な人手不足に陥っています。ちゃんと教育をしておくべきだったのではと疑問を感じます。

それから、私のバイト先は残業代がほとんど出ません。最初はそのことに気がついていませんでした。タイムカードは残業後の時間に切っていたし、残業した分は出されるものだと当然思っていました。ところが、あるときバイト先の先輩に、タイムカードを社員は見ず、シフト表を見て給料は出されているということを知りました。本当に驚きました。最初のころは不慣れで、仕事も時間通りに終わらせることが出来ずに30分程すぎるなど当たり前のようにありました。その分の給料は出ていなかったのです。最近でも、混んだ日は仕事が終わらず、15分程度延長することもあります。給料はあきらめてサービス残業をしています。

学生同士の関係は良好で、雰囲気も悪くないのですが、忙しさと賃金が見合っていないと常々感じています。

◆事例15

1部／経済学部／2年生／女性

私は今、ドラッグストアでアルバイトをしています。主な仕事内容はレジ打ち、品出し、前出しなどで年に2回の棚卸しの時に品数を数えたり、数か月に1回消費期限のチェックがあります。始めたばかりの頃は品出し、前出しを中心にしていましたが、レジ打ちができるようになってからは、ずっとレジ打ちをしています。

勤務日数は週に2、3回ぐらいです。ただ、人手不足のためそれ以上働くこともあります。多めにシフトが入る時は「来月、〇時間シフト入れても大丈夫？」と口頭で聞かれ、長期休みの時に最高で

84時間（21日）働きました。毎月、15日から1ヵ月分のシフトが出され、基本的には月に3日まで休みを申請することができ、テスト休みや長期休みは要相談です。勤務時間は基本的に18時から22時で、講義がある時は19時から22時にしてもらっています。休憩はなく、途中で水も飲めません。

私が働くのは18時以降なので、時給は850円です。それより前の時間は790円です。職場が徒歩圏内なので交通費は支給されていません。

今のアルバイト先を以前から客として利用していて、その時にアルバイト募集ポスターを見つけ、応募しました。採用が決まって初出勤日には2時間ぐらいの研修ビデオを見ました。昨秋から働いていますが、契約内容は覚えていません。契約書を貰ったか定かではなく、手元にはないです。労働条件は面接の時や初日に説明がありました。

周りとの人間関係は良好です。ただ、最近入ってきたアルバイトの人が急に休んだりして、他のアルバイトにしわ寄せがくるので困っています。さらに、深刻な人手不足で、ひどい時は私と社員さんの2人でお店をまわしていることもあります。

私が働いている店舗はあまり混まない方なのでレジは働きやすいのですが、品出しは2Lのペットボトルが何本か入ったものや大きい段ボールを運んだりしなければいけないので体力が必要です。さらにポイントカードやクレジットカード、クーポン券、期間限定キャンペーン、商品配達サービスなどレジでお知らせしたり、読み取ったり、お客さんに聞くことが多いのも大変です。カードを持っていないればご案内したり、ポイントを使うか聞いたり、クーポンを使う条件を満たしているか確認しなければならないのです。

不満に思っていることは、前述したものも含めますが、主に「休み希望が基本3日までということ」「人手不足でお店を2人でまわす時もあること」「毎月、売らなきゃいけない商品があること」の3つです。

どうしても休まなきゃいけない時は言えば休めますが、他の人に負担がかかってしまうので言いづらいです。また、お店を2人でまわす時は作業が終わらず、閉店後（退勤入力した後）に少し作業することが多いです。もちろん、お給料はでません。

3つ目の不満は毎月、販売目標がある商品がでてきて、レジなどでオススメしないといけないのです。強制ではないですが、あまり売っていないと、少し圧力をかけられます。

そこまで悪い職場だとは思っていませんが、話してみると、思ったより不満が見つかりました。

◆事例16

1部／経済学部／2年生／男性

三か月前まで某居酒屋店で働いていました。大学一年生の四月に、高校の先輩の紹介で入りました。

ホールスタッフである自分の主な仕事内容は、料理の提供、ドリンクの作成、会計業務、飲み物の発注業務でした。時給は研修期間中、最低賃金であった786円で、研修期間が終わると900円になりました。シフトは半月制で月末から5日前までの申請でした。この居酒屋はランチもやっていたので業務開始が一番早くて10時からでした。業務終了の最も遅い時刻は、23時45分でした。私は、予定がない日以外は出勤していたので週5が基本でした。

ここでの問題点は、仕事がまだ完全に終わっていないのに、タイムカードが切ら

れることがあります。労働した分の対価をもらえないのはとても残念です。

契約書は、記憶が定かではないものの、もらった記憶はない。休み希望はほぼ通りましたが、出勤の日には、「早く出勤できるか?」とか「今日少し残れる?」など所定以上の仕事の要請が急にありました。さらに、8時間以上働いても1時間の休憩は取ることができず、だいたい40分くらいでした。さらに一度だけですが、10時から働き始め、お店が混んでいて21時まで休憩に入れないことがありました。

賃金面でも、まず、研修期間の規定を超えても時給は上がり、店全体で時給が上がった時に、やっと900円になりました。何人かしかできない発注業務も自分はやっていましたが、他の人と時給は同じでした。また22時以降深夜給料として1.25倍にはなっていましたが、8時間以上働いても、時間外割増は支払われていませんでした。

ただ、店の日割り目標を超えていると大入り手当が支給されていました。なのでスタッフはバイトのみでしたが、店全体で協力して、いい雰囲気の仕事をしてはいました。

◆事例17

1部／経済学部／3年生／男性

塾の講師バイトを大学入学と同時に始めました。きっかけは、中学時代、生徒として通っていたことや、大学の合格報告をしたとき、講師として働くことを恩師に強く勧められたことです。

勤務日数は、人によって異なり、週3から5日です。私は5日間入っています。授業数は1日最大4コマ入ることができます。また、生徒が長期休暇に入った時は、講習タイプの授業となり、1日5コマが入ることもあります。勤務は21時

20分に終わり、21時半には退勤できます。

給料は授業1コマ1500円となっており、ハンディング（学校の校門でチラシを配る）などの事務作業は800円の時給が発生します。

いくつか不満があります。まず1つ目は、平日に週5日でバイトが入っていることです。最初から入っていたわけではなく、3年生になった今入るようになりました。先輩講師たちの卒業や他の講師が実習等で忙しくなり、シフトにあまり入れないことが原因です。会社や社員も大変そうで、シフトを減らしにくいのが現実です。自分自身の学業時間の確保はもちろん、プライベートな時間を割くことが難しくなり、日々苦しい状態に悩まされています。

他にも、辞めにくいバイトであることが不満です。自分自身のシフトが多いことから、辞めた場合は、教室の運営が困難になってしまいます。いつの間にか、自分自身について考えることより、会社中心の考えになってしまい、勤務時間以外にもいろいろ考えることが多くなり、つらいです。

◆事例18

1部／経済学部／4年生／女性

コンビニで以前アルバイトをしていました。家から徒歩圏内で、店頭貼っていたアルバイト募集の紙を見て応募しました。時給は当時の最低賃金である734円で、勤務時間は16:45から21:45で、週3回のシフトでした。

シフトが決まるのは1週間前で、勤務できない日を伝えて、その日以外から決められるという方法でした。契約書などは採用後に必要事項を書かされて以来は見えていません。

実際に働いてみるとそこでは、レジ内の金額が少なかった場合の賃金相殺、申

告しなければ残業代が支払われない等の法律違反が当たり前のように行われていました。更には、シフトの変更の連絡がされないことや、いわゆる「お局」と呼ばれるような中年女性が職場を牛耳っていたりと、劣悪な労働環境でしたが、初めてのアルバイト経験だったこともあり、気づくのが遅かったです。

ほかに、近隣にある4店舗で同意なしに勤務させられ、しかもシフトの変更の連絡もないため、店舗に到着してから変更を伝えられ、遅刻扱いで他の店舗に移動することが多々ありました。人員不足のため2人シフトの時間を正社員が1人で勤務していたり、店舗を移動しながら24時間勤務するということも行われていました。

賃金相殺は私は経験がありませんでしたが、他の学生アルバイトは、同じシフトのパートがミスをしてレジ内の金額がマイナス4000円になったため、「連帯責任」と言われて半分の2000円を支払わされていたようです。

「お局」が勤務時間以外も店舗に入り浸り、他の時間のシフトに対しても個人的な感情で指示を出すため、彼女に好かれた場合は楽な作業を行うことが出来たり、「廃棄」商品を勤務中に飲食することが許される一方で、一度機嫌を損ねたり嫌われてしまうと、本来は複数の人間で行う作業を1人でさせられたりしました。正社員も、彼女より年齢は若く職歴も短いため、その状況を変えられず、店舗は彼女に私物化されていました。

残業代は「残業ノート」と呼ばれるキャンパスノートに日時と名前を記入しないと支払われないことになっていて、私がそのことを知ったのは、勤務して3か月以上が経過してからでした。それを知ったのも夜勤の人が教えてくれたからであり、正社員やオーナー、同じ時間のアルバイトはノートの存在すら教えて

くれず、ノートには一部の従業員の名前しか書かれていなく、意図的に黙っていたのではないかと疑ってしまいました。

耐えられなくなり、年齢の近い社員に相談しましたが、状況が少しも改善されなかったため、4か月で退職しました。

◆事例19：基本属性不明

私は以前、自営の飲食店でアルバイトをしていました。このバイトを選んだきっかけは学校から近い、時給がいい、一人暮らしだったのですが賄が毎回出る、という条件だったからです。シフトは週3～4で、土日、祝日は部活のため休みをもらっていたので、基本シフトは曜日固定でした。

主な業務内容はホール業務で、時間帯は10時～18時で、お客さんが多い場合は多少残業がありました。

時給制で800円でした。給与の支払い方法は月末に手渡しでした。休憩時間は、お客さんが減り落ち着いた時間にオーナーから休んでいいよと言われていました。

基本どの曜日も3人体制で回し、研修期間は4人で回していました。

最初は問題なくバイトを続けていましたが、1か月が過ぎたあたりから条件が違うなと思い始めました。特に2か月目以降は、給料日に給料が支払われないというのが続きました。

ごめんと一言が最初の頃はありましたが、後々何も言われず、支払いが遅くなるのが当たり前になりました。さらに、お店が混んでくるとオーナーは口調が悪くなり、「使えない」などとほぼ毎日言われていました。また、バイトが皿洗いしている最中、オーナーはパソコンで遊んでいたりもしました。

そのような中、テスト期間前に希望休を伝えたところ、お前ばかり休みで俺には休みがないと言われました。面接のと

き、部活とテスト前・期間は休みをもらいたいと伝えたのに、休みの希望を言うと断られました。最初の契約と違うことが多々あり、不満は募る一方でした。

勤務開始から半年が経ち「辞める」と伝えたら、話が違うと言われました。たしかに面接時には、1年間ぐらい続けてみたいと伝えましたが、実際に働いたら契約内容と違う条件で、それなのにいざ辞めようとする（しかも1か月前に伝えたのに）、それに対して怒ってくることにものすごく腹が立ちました。

しかし、週2回でいいから出てくれと頼まれ、しぶしぶ出るということが2か月間続きました。その間、オーナーは、人が変わったように優しくなりましたが、それまでのことがあったので不満でした。

まとめとして、口約束の契約はよくありません。文書で残るかたちにすべきです。また、契約違反にはしっかり言うべきだったと後悔しています。

◆事例20

2部／経済学部／3年生／男性

僕は現在、スーパーの食料品売り場で働いています。始めたのは大学1年生の9月からなので、今年の3月で1年半勤めたことになります。駅前の求人情報誌で見つけました。地下鉄の駅が近く、自宅からも学校からも通いやすい上に交通費を全額支給してくれることが決め手でした。

契約書には、時給は昇給ありと書かれていました。シフトは平日のみ5日間で、10時から17時を希望しました。

しかし仕事に慣れてくると、日曜・祝日の出勤や、講義がない日には時間が延長されるということが増えてきました。というのも、働き始めたときは僕と店長も含め5人いた従業員は、今では3人だ

けだからです。1、2か月ほどのペースで新しい人が入ってきますが、同じぐらいの早さでみんな辞めていき、慢性的な人手不足が続いています。

理由の一つに仕事の大変さがあります。契約書には「販売業・接客業」と書かれていましたが、実際には包装や箱詰めなどの作業や商品知識など覚えなければならぬことが多いです。また、開店前や開店後の品出し・後片付けも忙しいです。

遅くまで残るときには残業代は支払われますし、休憩時間も合わせて1時間以上ありますが、情報誌や契約書に書かれた業務内容よりもハードだと思うことも多々あります。

もう一つの理由は、売上目標です。その日その日によってお客さんの入り具合は違いますが、売り上げ目標は常に一定です。オープンしたての頃はさほどではありませんでしたが、1年経ったころから前年との比較をされるため、プレッシャーがかかっています。また、生ものを扱っているため賞味期限にも気を配らなければなりません。

とはいえ、売れ残った商品を買わされるといった、いわゆるブラックなことはなく、急に出勤が入っても、今のところ学業に支障は出ていません。賃金も高く交通の便もいいため、今のところ辞めることは考えていません。ただ、上記のような理由から日によってはものすごく疲れるので、体力と忍耐力のある人が入ってきてほしいと思っています。

◆事例21

2部／経済学部／2年生／男性

以前勤めていた飲食店で話をします。

ランチの時間帯の人手が足りないからと、友達に誘われたのがきっかけで、北海道に新しく店をオープンした東京本社

の店で働くことになりました。

時給は880円で勤務時間は10時～16時。残業はなく16時には必ず帰れる。シフトは最低週3日入って欲しい。仕事の習熟度や頑張り（シフトにたくさん入る、人が急に出入れなくなった際に出勤する、など）によって時給もアップする、ということを面接の際に言われて、好条件だと思い契約書にサインしました。

初めてのバイトで不安はありましたが、面接で店長と10分ばかり話をしたその場で「採用」と言われました。

面接から2日後が初出勤で、現場は店長、社員、自分ともう一人のアルバイト（女子）の4人でした。かなり大きい店で、席数は20席以上あるにもかかわらず、ホールと厨房の配置人数は2人ずつとかなりギリギリの状態で行っていました。準備時間1時間で、ホールでの作業方法や、忙しくなったら厨房も手伝ってもらう、などの説明を受けて開店の時間になりました。

開店早々、続々とお客が入ってきて、あっという間に満席に近い状態になり、お客のドリンクや注文を聞くだけでも精一杯となって、アルバイト2人でホールが回せなくなったところで、「お前と社員を交代させるから俺と一緒に厨房に来い」と店長に言われました。

忙しくなったら厨房に入るとは聞いていましたが、厨房で何をするかはそもそも聞かされておらず、何をしたらいいかと店長に尋ねると「上がってくるオーダーをこなせ」と言われました。作り方はすべて厨房の張り紙に書いてありましたが、それぞれの肉や野菜、調味料などがどこにあるかもわからないので店長に聞きながら作業をしていると、「オーダー上がるのに何分かけてる、今時のやつらはろくに包丁も使えないのか」などと言われ、結局ホールに戻されることになりました。

そうしてランチの時間が15時半過ぎに終わり、片づけに入ると、ディナーは17時からだから頑張って終わらせて欲しいと言われました。でも、結局作業は終わらず、タイムカードを店長が16時に押して残りの1時間ほどがサービス残業となりました。残業代が出ないのは人件費を抑えるためで、忙しいとき以外は片付けが残っても16時に帰れるが、忙しいときは残ってもらうこともある、と帰り際に社員から言われました。

ホールと厨房の人数をギリギリで回しているのも恐らく人件費を抑えるためだと思います。

後日、1か月後に辞めたいと店長に伝えましたが、人もいないし忙しいからもう少しいてほしいと言われ、スタッフが充実するまでの3か月間働いた後に辞めました。シフトは週4日（契約では週3日）、欠勤スタッフの穴も埋めましたが、時給はアップしませんでした。

◆事例22

2部／経済学部／3年生／男性

スープカレー屋でアルバイトをしている。主にホール・盛り付け・電話対応・デリバリーなどの業務を担当している。料理を作る以外の仕事を、当日のアルバイトメンバーで分担している。

勤務シフトは大きく3つに分かれている。（1）11時から15時半まで勤務のランチ、（2）17時から22時半まで勤務のディナー、（3）11時から22時半まで勤務の通し（休憩1時間あり）である。日によって仕込みの量が異なるため、16時出勤なども稀にある。

休み希望は毎月20日までに連絡し、よほど多くの休みを取らなければ希望は通る。シフトが出るのは毎月25日前後で、遅くなったり早くなったりすることがよくある。基本的に仕事が終わるまで

の勤務のため、終わる時間が少しだけ遅くなることもある。

賃金は時給制で、給料は毎月15日締めで、25日に振り込まれる。現在の時給は870円でこれがアルバイトの最高時給額である。1年でおおよそ30円昇給した。交通費は家までの距離で支給が決められ、最高で1日500円までが支給される。仕事のミス等での賃金相殺はない。

働き始めたのは約2年前で、よく食べに行っていた際に求人募集の貼り紙を見つけて応募した。契約内容の把握は正直なところ曖昧で、契約書も見ただけ記憶はあるが、持っていない。

働き始めた当時は、職場の雰囲気はあまりよくなかったが、現在は人が入れ替わり、よくなった。雰囲気が良くなったのは、店長を含め年齢層がとても若くなったことが大きく影響している。とてもチームワークがよくなり、交流も増えた。

働き始めた当時は、以前経験したどのアルバイトよりも仕事量が多く、とてつもなくきつかったが、仕事への慣れや人間関係のおかげで続けることができていた。

だが、勤務の終了時間〔残業代〕が30分ごとに区切られていることが不満の一つである。残業とまでは言わないのかもしれないが、終了時刻より15分オーバーして働いても時給は発生しないのは嫌で、以前から上司に伝えてはきた。しかし、他のことは大抵対応してくれたが、このことは未だに変わっていない。

◆事例23

1か月で120時間勤務の中華料理店

大学1年の9月から約1年間、ショッピングモールにある中華料理店で働いていました。勤務時間は平日が17時から22時で、休日が11時から22時まででした。休日は1日11時間の勤務であるに

もかかわらず休憩が1時間しかなく大変でした。

シフトは、休みたい日を1か月前に伝えて、休み希望を出した日以外はすべて出勤となる形でしたが、12月には出勤を増やすように言われ、出勤日以外も急きょ呼ばれる日もあり、結果的に120時間も働いていました。

給料はしっかりと払われていて、店長に大学の単位が危ないと伝えたら多少勤務を減らしてくれましたが、今思うとブラックだったなと思っています。

◆事例24：労働環境の悪い居酒屋

居酒屋で働いています。最初の面接時に、週に3日から4日で出られると伝えましたが、繁忙期には毎日出てほしいと言われ、断れずに「はい」と言ってしまった。時間帯は様々で、18時から22時か23時までが大半です。時給は800円で、22時以降は1000円です。当初は深夜割増が支給されていないことがありました（今は改善されました）。

皿やグラスを破損した場合は自己負担。一度、足場が悪いところで転んで脛を縫うけがをしたが、その環境は改善されませんでした。繁忙期に突入すると、皆が忙しくイライラしているため、入ったの自分は何をしたらいのかかわからず突っ立っているだけで、先輩に聞いても「自分で〔仕事を〕探せ」と言われとても辛かったです。

繁忙期と重なったお盆に、帰省するために休み希望を2日連続で出しましたが通りませんでした。事情をいろいろ説明して、1日なら良いという許可をなんとかもらえました。

辛いことがたくさんありましたが、友達関係に支えられて、今でも辞めずに働いています。

◆事例25

繁忙期は最高で13連勤の居酒屋

ある居酒屋で勤め始めて、4か月ほどが経ちました。まだ見習い期間であるにも関わらず、出勤日数は一番多くて、しかも、職場から家が近いという理由でラストの時間まで残って勤務しています。

1週間に4～6日ほどの勤務で、忙しいときは7連勤して1日休み、また次の日から13連勤することもありました。

何時に出勤になるのかは直前までわからず、退勤時間もその日の客の入り具合によって異なります。終電を超えて働くときは、タクシーを使えることになっていましたが、家が近ければ歩いて帰るべきだろう、という雰囲気があって、タクシーをなかなか使えず、30分～40分かけて歩いて帰る毎日です。逆に、日によっては、定時まで働けずに帰らされる場合もあります。

給料は15分単位で支給されていて、あと数分で給料がもらえる場合でも、「あがり」と言われたら帰るしかなく、損していることも多いです。休憩は5分が2回で計10分。6時間以上の勤務の場合でも同様です。

客が散らかした汚物の処理などもしなければならず、精神的にはかなりきつい部分もあります。

ただ、出勤日数が多いためたくさん稼ぐことができて、社員とアルバイトとの仲が良いことから、今もそのバイト先で楽しく働いています。

◆事例26：2部生 A くん

——2部生の一日の過ごし方を聞かせてください。朝起きるところから始めましょうか。

朝の起きる時刻はけっこうバラバラで、早い日もあればちょっと遅い日もあります。バイトが無い日は11時ぐらい

まで寝ていることもありますね。逆に、バイトのある日は8時には起きています。バイトの無い日は、ふつうに朝起きて、例えばその日の宿題をやったり遊んだり。時間があって暇なので、YouTubeを見たりマンガを読んだり。たまにテニスをしたりもします。サークルがテニスなので。

前期はバイトをしていなかったんで、ほんとにもう退屈でしたね。いや、バイトを探してはいたのですけれども、なかなか決まらなくて。面接にも行っているのですが、1社落とされて、そのあとに別のところへ面接に行ったのですが、選考期間がかなり長くて、あげくに落とされてしまいました。

——なるほど。それで、現在のアルバイトは何をしているの？

焼き肉屋のホール仕事です。勤務は週に2、3日で、時間は10時半から14時半までか、11時半から15時までです。平日の勤務です。

——割と短い時間ですね。土日にバイトを入れていないのはサークルをやっているからですか。

そうです。サークルの練習は基本、土日なんです。9時半にスタートで、終わるのが16時ぐらいですかね。試合はたまに平日とかぶってしまうときもあるんですけども、練習は土日です。だから、土曜日は、練習を終えたらその後に講義なので、ちょっと疲れて、ときどき寝ちゃいます（笑）でもサークルは楽しいですね。人数も40人ぐらいいます。

——アルバイトに話を戻します。昼に働いているということですから、ランチの時間帯ですね。結構忙しいですか。

忙しい日もあれば、空く日もありますね。お店は11時半からの開店です。お店が開くと同時に、お客さんを席まで案内して、注文を聞いてキッチンに伝えるという感じですね。大学の友達が同じ店

でそれこそホールで働いていて、誘われたんですよ。

時給は850円です。今は研修期間なので、研修を終えたら900円ちょっとになると思います。研究期間がどの位かは把握していないです。バイトを始めたのは、9月の末ぐらいですね。

——以前はバイトをしていませんでしたっけ？

いえ、今年になって引っ越しをしているのですが、バイトは以前もしています。当時は、スーパーの品出し作業です。当時の勤務は週4日で、時給は756円でしたが、仕事の内容は楽でした。

——昼に働いて夜に大学に通うという点で、高校までと生活リズムが変わるわけでしょう。戸惑いはありませんでしたか。

いえ、最初だけです。意外とやっちゃんえば慣れました（笑）バイト先でも、2部生なので最初に伝えますのでとくに聞かれることはありませんよ。それこそバイト先でも北海学園大学の2部生だけで5、6人が働いていますし。みんなサークルのメンバーです。

——なるほど。ところで、実家暮らしですから、普段の生活はとくに支障ないですよ。学費などはどうしていますか。

食事洗濯も実家なので楽をさせてもらっています。学費は親に払ってもらっています。あと、奨学金を借りています。第2種で月額3万円です。通学代なんかで使っていますね。

通学は、夏は自転車で最寄りの地下鉄駅まで行って、そこから地下鉄です。一時間ちょっとかかります。冬は自転車が乗れないのでバスです。

——4年間で144万円。それぐらいなら返せそうですか？

ん～たぶん大丈夫だと思っています。就職のことはまだ具体的に考えているわけではないのですが。

——現在2年生ですが、大学生活の総合

的な満足度はどのぐらいですか。

満足度ですか…5点満点中3.5です。

——3.5は一応合格ラインに入るのかな。残りの1.5が気になりますね。逆に、何か不満があるのかな。

そうですねえ…なんか、もうちょっと、大学生活でなにかができないかなという思いがあります。うまく言えないのですが。バイトもしてサークルもして、満足していると言えはしているのですが、ただ、なんかこう物足りない（笑）

——なるほど。じゃあそこを一緒に見つけていきましょうかね。

◆事例27：2部生Bくん

——それでは、朝起きるところからよろしくをお願いします。

平日は基本、バイトがあるときは8時半から9時半の間で、バイトがないときは昼過ぎ、13時ごろまで寝ているときが多いです。布団が気持ちいいので（笑）

バイトは、蕎麦屋でキッチンの仕事をしています。勤務は11時から15時までの4時間で、休憩はないですね。バイトが終わってから授業まではまだ時間があるので、バイト先の近くのレンタルショップで漫画を読んでから大学へ行くか、最近は、一回家に帰ってシャワーを浴びてから大学へ向かいますね。

アルバイトのお金は交通費に使います。地下鉄の定期代と、あとは服を買ったりしますね。時給は最賃ですから、先日上がって810円です。ずっと最賃ですね。こないだのゼミで言われたので契約書をあらためて見てみたら、昇給でプラス何十円があるとか書かれていたんですけども、いまいちシステムがわかってなくて。

給料は10日に一回の割合で出るんですよ。週に大体3日から4日勤務して、一回の給料が2万ですから、月に6万行

くか行かないくらいですね。

——休日には何をしていますか。

休日は寝てます。寝ているというか、ずっと携帯を見ていますね。休日に外に出ることはあまりないです。家の中で過ごしています。

実家を出て札幌で暮らしています。家賃は親に払ってもらっています。以前は実家から JR で交通費をかけて大学に通っていたので、実家からの定期代が今の家賃に置き換わったという感じですね。

——学校生活は満喫していますか。

楽しいというか、疲れますね。友達は、いるにはいるんですけども、学校に来て、講義に出て帰る、みたいなのが日常なので、楽しいというより疲れますね。サークルをやっていないので。家に帰ったら、今は21時半とかですかね。それで寝るのが、基本2時とか3時になりますね。それで朝は起きるのが遅い。

高校の授業とは違って、全員の先生が板書をとくにしてくれるわけではなくて、勉強の仕方が違うので、最初は大変でしたね。時間も、90分っていうのが最初は長く感じて。今も長くは感じますけれども、慣れては来ましたね。

普段の勉強は、レポートなどの宿題があればもちろんしますけれども、そういうのがなければしませんね。あいている時間は、基本はケータイやテレビを見たり Youtube を見えています。

全然飽きないですね。基本、なんかぼーっとしているのが割と好きなんです。好きというか、大学ではぼーっとする時間もないので。

——バイトだけではなくサークルでも入ればいいのか。

正直、運動はしたいです。ただ、1年の時にサークルに入りそびれてしまったので、今からだと入りづらいじゃないですか。グループがもうできちゃってるので、そこにパッと割って入るのは厳しい

んですよ。だからちょっと気が進まないっていうか、そんな感じです。

高校の時はバイトが原則禁止で、部活もやっていたので、アルバイトは大学に入ってからです。働いてお金を稼いでというのが楽しかったですね。働いたらその分だけお金が入ってくるので。それにバイトをしていたほうが、起きる時間も早くなるので、生活のリズムが逆に出来ていいと思います。2部生だからということで不利はないと思いますね。

——大学生活に疲れるというのはどういう意味だろう。学業とアルバイトの両立が疲れるということ？

大学というのは、高校や義務教育と違って別に授業に出なくてもいいわけですよ。だから、さぼりたい自分との闘いと言いましょ、そういう葛藤がありますね。あとは教室は知らない人が多くて、人ごみが苦手なので、そういった面でも疲れます。そういう意味ではゼミは顔見知りがあるので、他よりは楽です。

——では最後に、大学生活の満足度は？

5点満点中3かな。サークルとかやりたかったなあって。今でもやりたいですから。

——なるほどね。充実した大学生活が送れるよう応援していますよ。

第2章 アンケート調査にみる、学生アルバイトと学生生活

（調査の概要）

第一に調査の対象は、北海学園大学の学生です。所属の部（1部、2部）や学部、学年などは問いません。ただし、1年生はアルバイトの経験が浅いことが予想されたため、2年生以上を主な調査対象と意識して調査票の配布を行いました。2016年は飲食店で働く学生を、2015年はコンビニで働く学生を、それぞれ対象に調査を行いました。今回は対象をとくにしぼっていません。

第二に調査の方法は、まず、3件の講義（経済学部専門講義2件、法学部専門講義1件）で調査票を配布させていただき、その場で回収を行いました。また、ゼミのメンバーが、部活・サークルや、知人を通じて個別に配布・回収を行いました。結果として経済学部の学生からの回答が多くなりました。

第三に調査の時期は、調査票の配布と回収を2017年10月に行いました。

第四に調査内容は以下のとおり、アルバイトのことだけでなく、奨学金の利用状況や経済状況についても尋ねました。経済的な困難を背景にアルバイトせざるを得ない学生が存在することを念頭においてのことです。

- ・回答者の属性など：性別、所属の部、学年、所属学部、住まい
- ・学業や奨学金利用状況など：講義・ゼミの履修状況、単位の取得状況、学習時間、課外活動の状況、奨学金の利用状況
- ・アルバイトの状況：高校時代のアルバイト経験、現在のアルバイト状況、労働条件の提示のされ方、有給休暇の取得経験、平時と夏休みの勤務状況（勤務日数、労働時間数）と賃金（時給、1カ月のアルバイト収入）、アルバイトの目的、勤務に関するアルバイトでの経験・トラブルなど
- ・暮らしの状況と経済状況

（結果のまとめ方など）

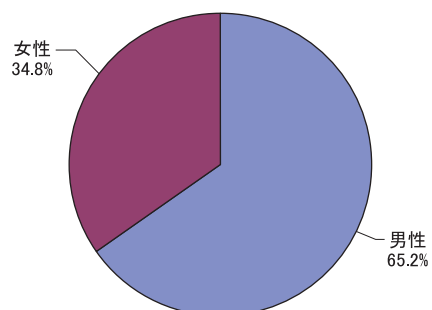
本文では、回答者全体の結果のほか、所属の部（1部、2部）別の結果を中心にまとめました。図表も、原則として「全体及び所属の部別」の結果を示しています。

単純集計のほかに、所属の部別、所属の部×学部別、所属の部×学費捻出の困難度別、所属の部×住まい別のクロス集計（調査結果一覧表）と、調査票を資料としてつけています。ご参照ください。

なお、不明は除いて計算していますので、各設問における有効回答数は必ずしも一致しない点に留意してください。

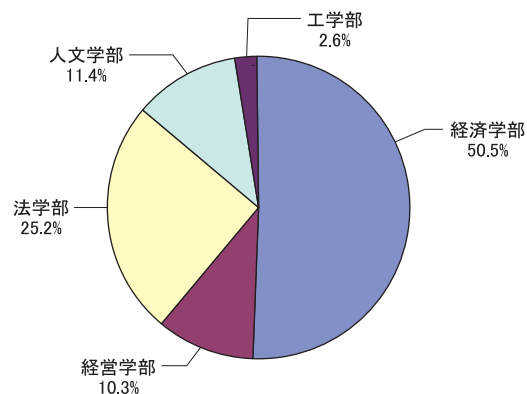
1. 回答者の属性など

図表 1－1 性別



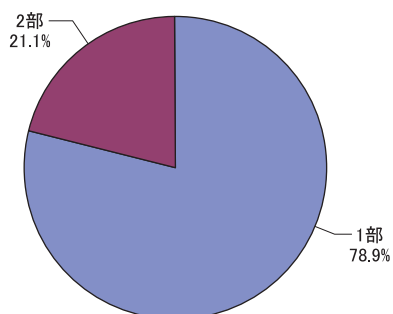
n=489

図表 1－4 所属学部



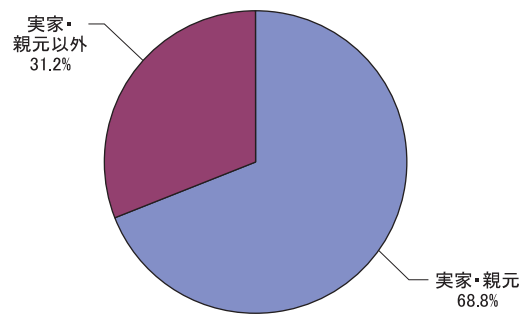
n=493

図表 1－2 所属の部



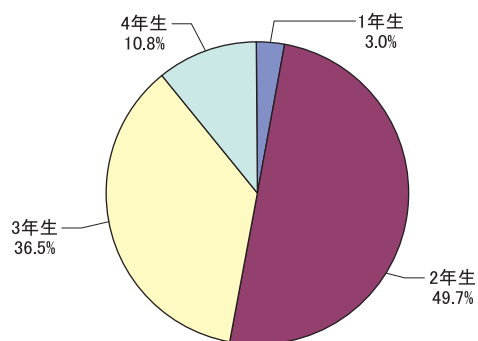
n=493

図表 1－5 住まい



n=490

図表 1－3 学年



n=493

図表 1－6 部別にみた性別・学年・所属学部

単位：人、%

		1 部生		2 部生	
		人数	割合	人数	割合
a 性別	男性	238	61.7	81	78.6
	女性	148	38.3	22	21.4
		389	100.0	104	100.0
b 学年	1 年生	11	2.8	4	3.8
	2 年生	189	48.6	56	53.8
	3 年生	143	36.8	37	35.6
	4 年生	46	11.8	7	6.7
		389	100.0	104	100.0
c 所属学部	経済学部	205	52.7	44	42.3
	経営学部	48	12.3	3	2.9
	法学部	94	24.2	30	28.8
	人文学部	29	7.5	27	26.0
	工学部	13	3.3		

注：工学部は1部のみの設置。

本調査では、493人からの回答を得た。
まずは彼らの属性などをみていく（図表
1－1～1－6）。

第一に、性別は、「男性」が全体の3
分の2（65.2%）を占める。

第二に、所属の部は、「1部生」が
78.9%、「2部生」が21.1%である。

第三に、学年は「2年生」「3年生」
が多く、両者で86.2%を占める。調査の
概要でも示したとおり、「1年生」はわ

ずかである。

第四に、所属の学部は、「経済学部」
が半数を占めて多い。次いで多いのは「法
学部」の25.2%である。調査の方法が反
映した結果だと思われる。

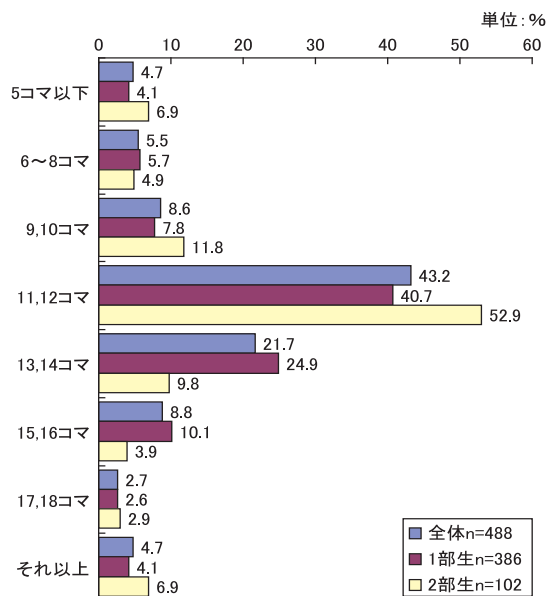
第五に、住まいを尋ねた。「実家・親元」
に暮らしている学生は68.8%、「実家・
親元以外」で暮らす学生は31.2%である。

なお、部別の結果は図表1－6のとおり
である。

2. 学業や奨学金の利用状況など

1) 履修状況・学習時間

図表2－1 履修コマ数

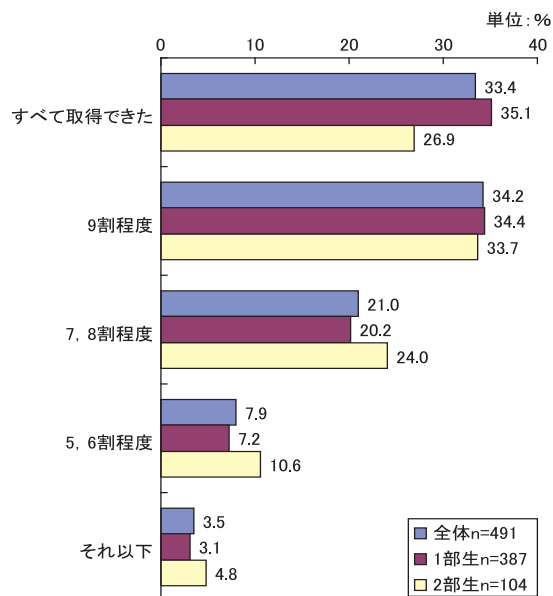


2017年度の前期における講義等の履
修状況と単位取得状況を尋ねた。

まず前者についてみると、前期で履修
したコマ数は(図表2－1)、「11,12コマ」
に回答が集中している。「2部生」では
その割合が大きく、52.9%である（「1
部生」では40.7%）。「11,12コマ」に次
ぐのが「13,14コマ」である。

1コマの時間数は90分なので、1週
間の授業時間数は16.5～18.0時間もし
くは19.5～21.0時間の学生が多い、と

図表2－2 単位取得割合

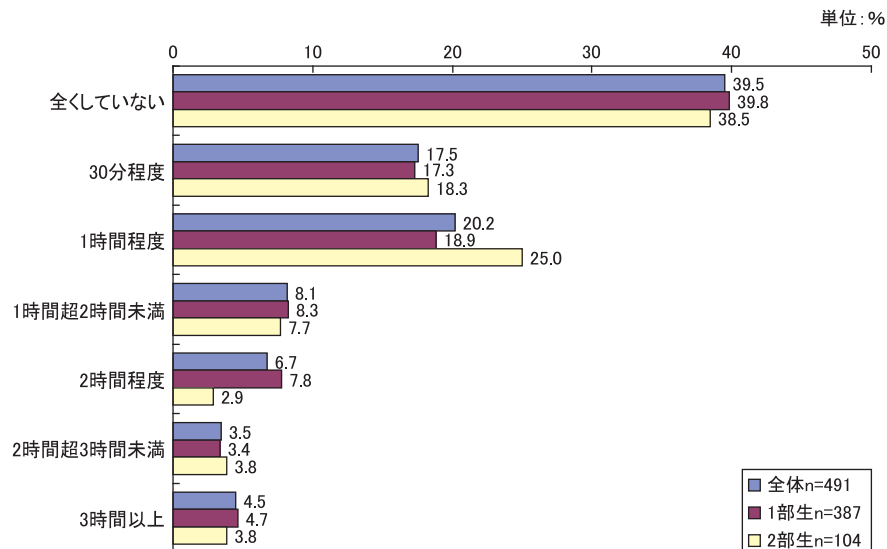


いうことになる。講義時間の限られてい
る「2部生」に対して「1部生」では履
修コマ数の多いものが相対的に多い。

続いて後者についてみる。2017年度
前期の履修コマ数に対する単位取得割合
は、「すべて取得した」割合が全体では
3分の1である。「9割程度」を含めると
全体の3分の2を占める。

なお所属の部別にみると、「2部生」
において、単位を落としている学生が相
対的に多い。

図表 2－3 1 週間の学習時間（予習・復習）の合計



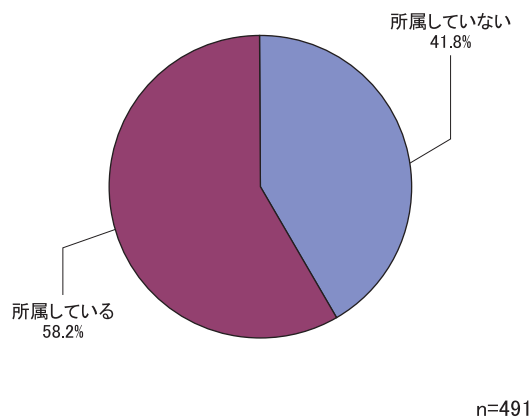
授業時間を除く 1 週間の学習時間（予習、復習）の合計は、全体の約 4 割が「全くしていない」という結果であった。「30 分程度」まで含めると全体の 5 割弱を占

める。

なお、2 時間以上学習をしている学生は、全体の約 15％にとどまる。

2) 課外活動

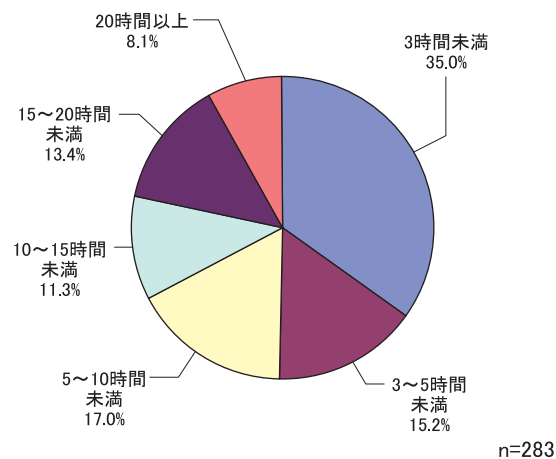
図表 2－4 サークルや部活等の所属状況



図表 2－4 はサークルや部活動への所属状況をまとめたもので、図表 2－5 はサークルや部活等に「所属している」者に限って、その 1 週間の活動時間を尋ねたものである。

前者の結果は、「所属している」者が

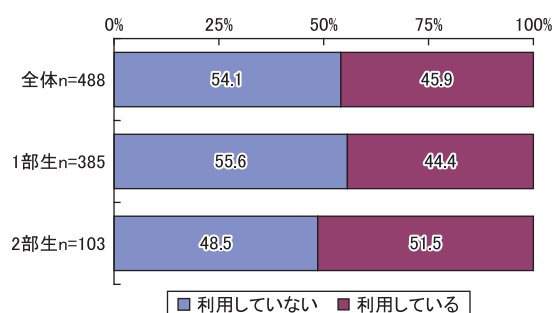
図表 2－5 1 週間の活動時間



全体の 6 割弱を占め、後者は、「3 時間未満」というが最も多かった。もっとも後者にはばらつきがあり、10時間以上が合計で全体の 3 分の 1 を占めるなど、所属するサークルや部活によって活動時間が大きく異なるようである。

3) 奨学金

図表 2-6 学生支援機構の奨学金利用状況



2人に1人が利用している（借りている）と言われ、その返済の困難が社会的な問題にもなっている奨学金について尋ねた。

まず図表 2-6 は、学生支援機構の奨学金の利用状況を探ねたもので、結果は、45.9%が「利用している」と回答している。とくに「2部生」ではその割合が高く5割に達する（51.5%）。

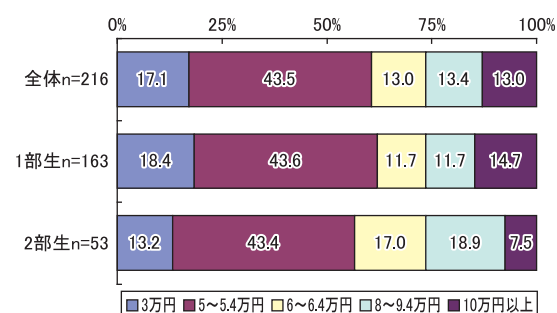
学生支援機構の奨学金には無利子の第1種と、有利子の第2種に分かれているが、両者を足し合わせた貸与金額をみると、8万円以上借りている者がおよそ4人に1人（26.4%）の割合である（図表 2-7）。1カ月に「10万円以上」借りている者も13.0%である。

仮に10万円を4年間（48カ月）借りると、480万円もの借金を背負って卒業することになるわけで、その返済は大きな重荷となることが予想される。

ところで、支援機構の奨学金利用者は回答者の半数弱も存在したが、支援機構以外の奨学金利用者は回答者の5%ほどにとどまった（図表 2-8）。

どちらも奨学金という名称であるが、

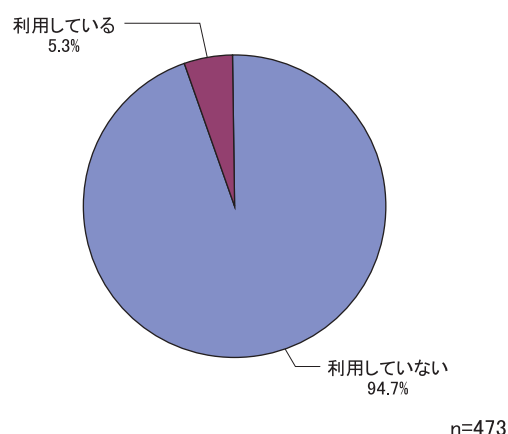
図表 2-7 奨学金利用額（第1種と第2種の併用を含む）



支援機構の奨学金が「貸与型」であるのに対し、支援機構以外の奨学金はすべて「給付型」である。「給付型」を受ける機会がいかに少ないかが、以上の調査結果からも分かる。

なお、回答者が利用している「給付型」の種類・内容は（図表は示していないが）、「北海学園奨学金」10人、「自治体の奨学金」8人、「その他の民間の奨学金」5人、複数回答した者1人であった。

図表 2-8 支援機構以外の（給付型）奨学金利用状況



3. アルバイト

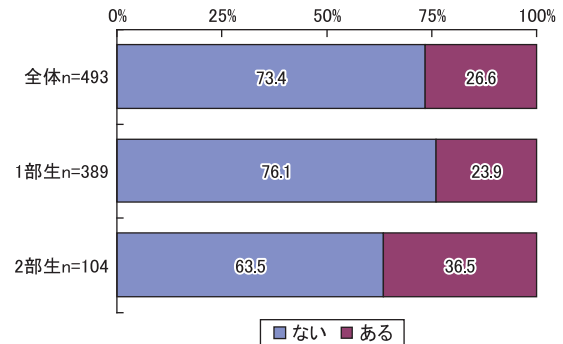
1) アルバイト経験、契約

3ではアルバイトについてみていく。

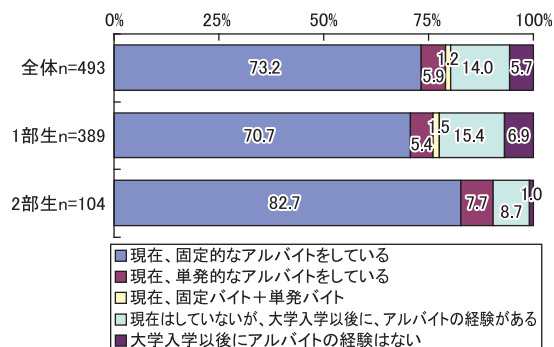
まず、高校時代のアルバイト経験について尋ねてみたところ（図表3-1）、全体の4分の1強が高校時代のアルバイト経験が「ある」と回答している。とくに「2部生」に限定するとその割合は、36.5%にまで増加する。

理由については今回の調査では尋ねていないが、後でみるとおり、学費や生活費などを得る必要性から行っている者が少なくないのではないか、と思わせる結果もみられた。

図表3-1 高校時代のアルバイト経験



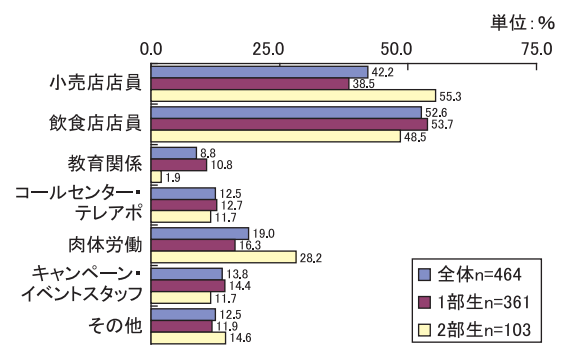
図表3-2 現在のアルバイト状況



以下では、現在のアルバイト状況についてみていく。

第一に、回答者の多くがアルバイトを経験している（図表3-2）。「固定的なアルバイトをしている」だけに限っても全体の7割を超えている。「現在はしていないが、大学入学以後に、アルバイトの経験がある」者まで含むと、（大学入学後の）アルバイト経験者は合計で9割を超える（94.3%）。アルバイトの実施

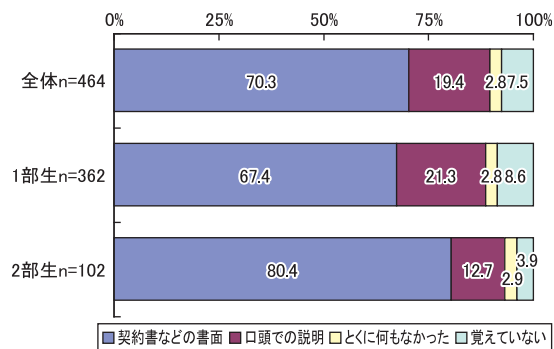
図表3-3 大学入学後に経験したアルバイト（複数回答可）



を前提とした働きかけや支援が必要であると言える。

第二に、大学入学後に経験したアルバイトを回答してもらった（複数回答可）ところ、「小売店店員」と「飲食店店員」に回答が集中している（それぞれ42.2%、52.6%）。「1部生」では「飲食店店員」が、「2部生」では「小売店店員」が、それぞれ多い。

図表3-4 労働条件の提示方法



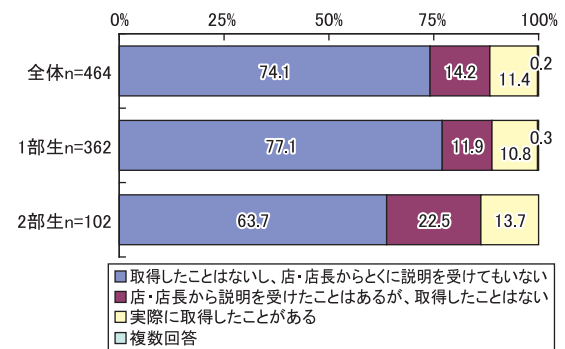
第三に、労働契約の締結にあたっての状況をみる。具体的には労働条件をどのように提示されたかである。

結果は(図表3-4)、「契約書などの書面」という適切な方法で提示されたのは、過去のアルバイト調査結果に比べれば多い印象を受けるが、70.3%にとどまる。

「2部生」では約8割が「契約書などの書面」を提示されているのに対して、「1部生」ではその割合が7割を下回っている。

この点に関わって第四に、有給休暇の取得状況を尋ねた。周知のとおり有給休暇は勤務が6カ月間を経過した段階で付与される。日数こそ少なくなるが、アルバイトのような短時間就労者でも付与される(なお今回の調査では、勤務期間を

図表3-5 有給休暇の取得状況



尋ねていないので、回答者が6カ月間を経過したかどうかは不明である)。

さて結果は(図表3-5)、有給休暇の取得状況について、74.1%が「取得したことはないし、店・店長からとくに説明を受けてもいない」。「実際に取得したことがある」のはわずか11.4%である(ほかは、「説明を受けたことはあるが、取得したことはない」14.2%、複数回答が0.2%)。

労働条件提示の方法同様に、ここでも、「2部生」で、相対的に良い結果だと思われる。

以下は自由記述のうち有給休暇について書かれたものである。学生は有給休暇を取得できないといった誤った説明を受けている事例がみられる。

【088】〔以前の職場で〕有休について説明されていなくて、辞めた後に有休があったことを知り、腹が立った。

【164】有休がもらえるのかは、気になります。

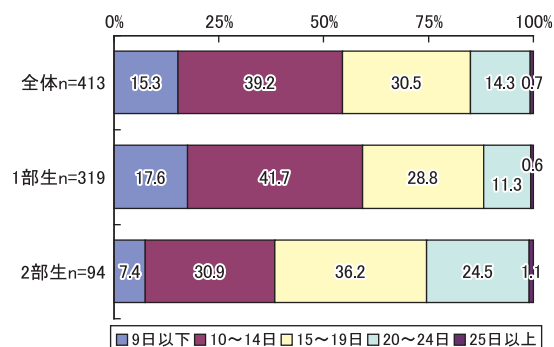
【189】早上がりが多い。有休がとれない。

【256】有休は学生は取っちゃダメと言われます。

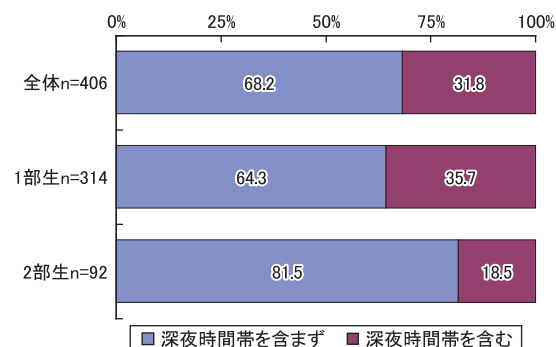
【443】有休が取りにくい環境が変えられない。

2) 働き方・働かされ方、勤務日数・時間数

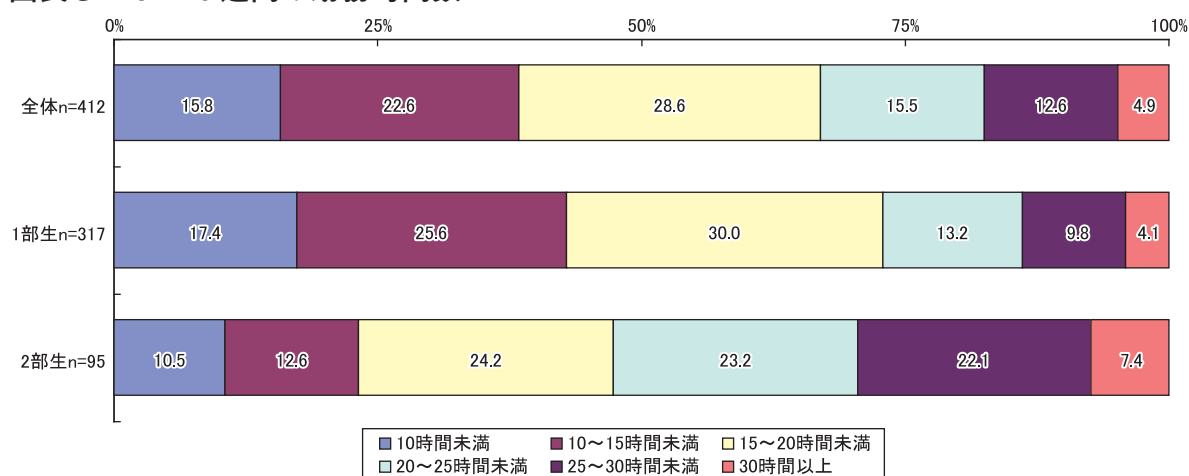
図表3-6 月の勤務日数



図表3-8 深夜時間帯の勤務の有無



図表3-7 1週間の勤務時間数



平時のアルバイト状況と長期休暇時のアルバイト状況の把握を試みた。ここでは、平時とは2017年4月から7月までとし、長期休暇時とは2017年の夏休みとした。

まず2)では、平時の勤務状況をまとめた。

第一に月の勤務日数は(図表3-6)、「10日～14日」が39.2%で最も多く、次に「15日～19日」が30.5%で、両者をあわせてほぼ7割を占める。なお、回答者の半数以上が15日以上、つまり2日に1日は働いている計算になる。

第二に1週間の勤務時間数を5時間刻みでみたところ(図表3-7)、「15～

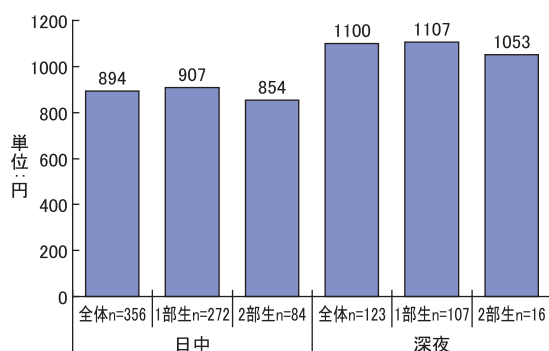
20時間未満」が28.6%で最も多い。先にみたとおり1週間の履修コマ数は「11,12コマ」(時間にして16.5時間、18時間)が最も多かった。これにほぼ該当する「15～20時間未満」以上の回答者を足し合わせると、全体の6割を超える。

なお、以上の勤務状況は図表に示されるとおり所属の部によって異なり、とりわけ「2部生」で長時間勤務者が多い。

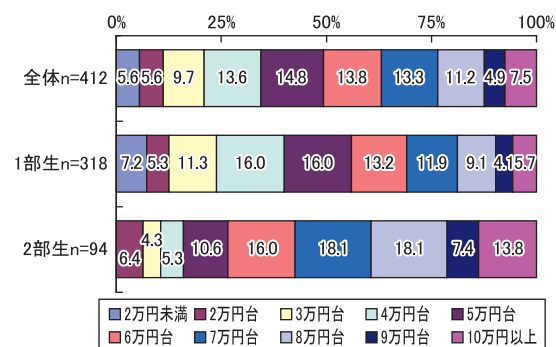
それに対して第三に、勤務時間に深夜時間帯(22時～5時)を含む者は(図表3-8)、「1部生」では3分の1を超えて多い(「2部生」では18.5%)。昼に学ぶ「1部生」と夜に学ぶ「2部生」との差が反映していると思われる。

3) 賃金（時給額、月の収入）

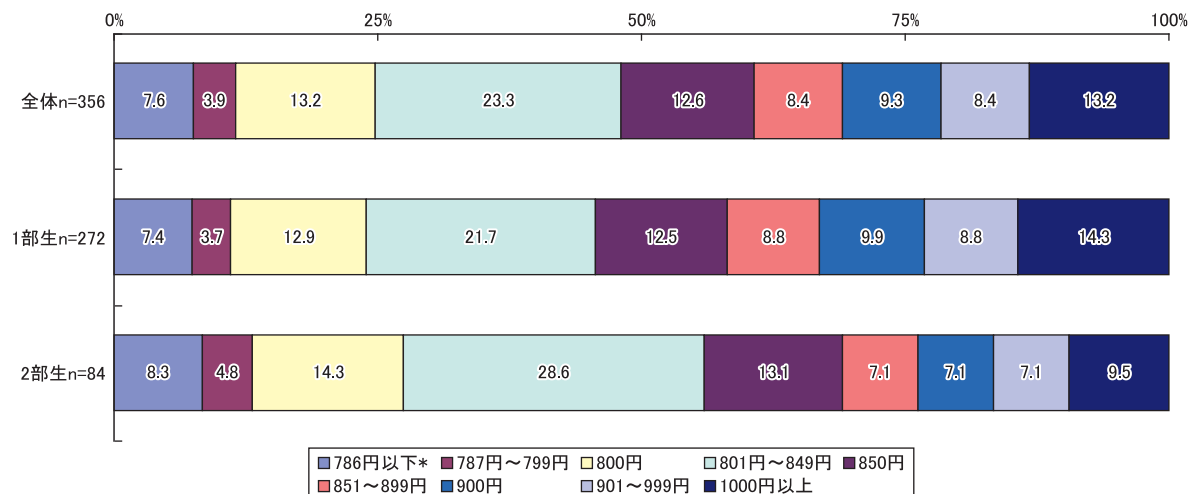
図表3-9 日中及び深夜時間帯の時給の平均額



図表3-11 1カ月の平均的なアルバイト収入



図表3-10 日中の時給額



*最低賃金(786円)に満たない額の回答もみられたが、本人の認識違いか、実際の支給額かどうかは不明。

ここで時給額と、1カ月の収入をみておく。

第一に図表3-9には、日中及び深夜時間帯の時給額の平均値をまとめ、第二に図表3-10には、回答者の多い日中時間帯の時給額を整理した。

平均額でみると、日中では894円、深夜では1100円である。どちらも「1部生」でより高い金額である。分布をみると、800円台が全体の6割弱を占めている。

第三に、1カ月の平均的なアルバイト収入を1万円刻みで尋ねたところ(図表3-11)、回答は広く分布している。全体では「5万円台」が最も多い(14.8%)。

ただし結果は所属の部によって異なり、「2部生」に限ると、7, 8万円台にピークがきているのに対して、「1部生」では4, 5万円台にピークがきている。

ところで、過去の調査で尋ねていた、賃金に対する不満は、今回の調査では尋ねていない。ただし、関連する記述が自由記述欄に散見されたので以下に示す。

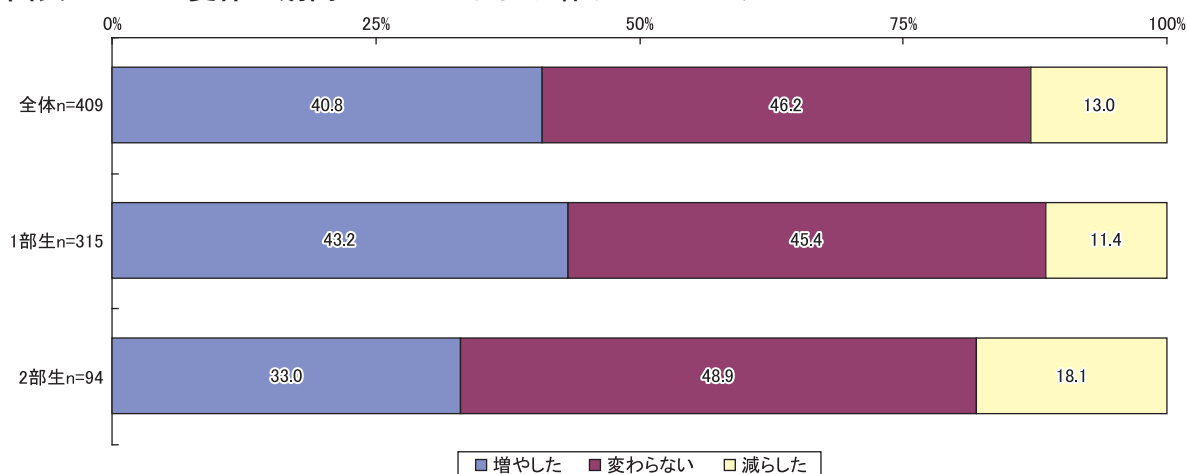
コマ給制で事務作業に賃金が発生しない塾講師の事例のほか、賃金(残業代)が15分あるいは30分単位でしか発生しない、タイムカードを勝手に切られるなど、明らかに違法な事例が記載されていた。

- 【009】時給が15分おきのカウントなので、残業代が出ない。
- 【017】時給が30分ごとにしか発生しないこと。
- 【037】交通費が出ず契約書もそれが前提でとりかわされる。家庭教師バイトだが、家庭によっては交通費がその日の給料を圧迫する。
- 【040】今のバイト先には特に問題は無いように見えるが、塾の◆◆◆系列は給料未払いを始め、酷いものだった。
- 【200】コマ給制なので事務費（清掃、授業準備等の雑用にあたる時間）が出ない。タイムカードは存在しているが、、
- 【214】社員よりも仕事ができるのに時給が安い。
- 【221】給料が割に合っていないと感じる。
- 【223】交通費が出ない。
- 【233】賃金面に関して不確かなことが多い。10月から最低賃金が変わるがうち（800円・現）の時給はどうなるのか。聞いてもはぐらかされたり、明細の出し方を聞いてもうやむやにされる。働いている分は支給されているようだが、はっきりしないのはいささか不安である。今月の時給がいくらかは未だに不明である。
- 【253】時給と人手を増やしてほしい。
- 【257】時給が低い。
- 【296】制服が給料から引かれて買わされたので不満があります。
- 【308】◆◆◆〔コンビニ名〕等、朝早いのに時給が低い。
- 【367】タイムカードが機能していない。
- 【397】労働内容と賃金が見あってない（賃金が安い）。
- 【475】もっとお給料が欲しい。あと、休み。

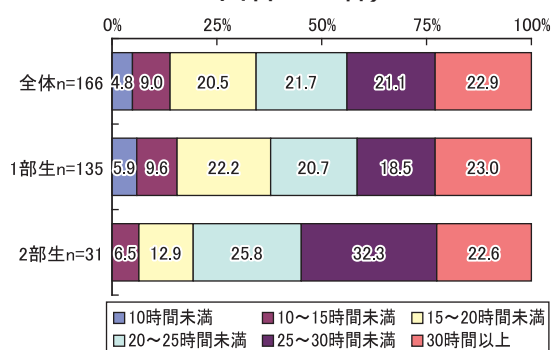


4) 夏休み期間のアルバイト増減と、アルバイトを増やした学生の勤務時間数・収入

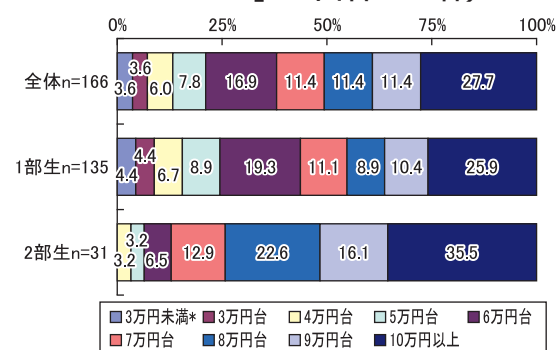
図表3-12 夏休み期間にアルバイトを増やしたかどうか



図表3-13 夏休み期間における1週間の勤務時間（「増やした」と回答した者）



図表3-14 夏休み期間における1カ月のアルバイト収入（「増やした」と回答した者）



*紙幅の都合で3万円未満を合算して示した。

次に、長期休暇中(2017年夏休み期間)の働き方をみてみよう。

具体的には第一に、夏休みにアルバイトを増やしたかどうかを尋ねた。

結果は(図表3-12)、「増やした」と回答した者は全体で4割である。とくに「1部生」でその割合が多かった(「2部生」では33.0%)。最多は「変わらない」46.2%で、1割強であるが「減らした」もみられる(「2部生」では「減らした」が18.1%と相対的に多い)。

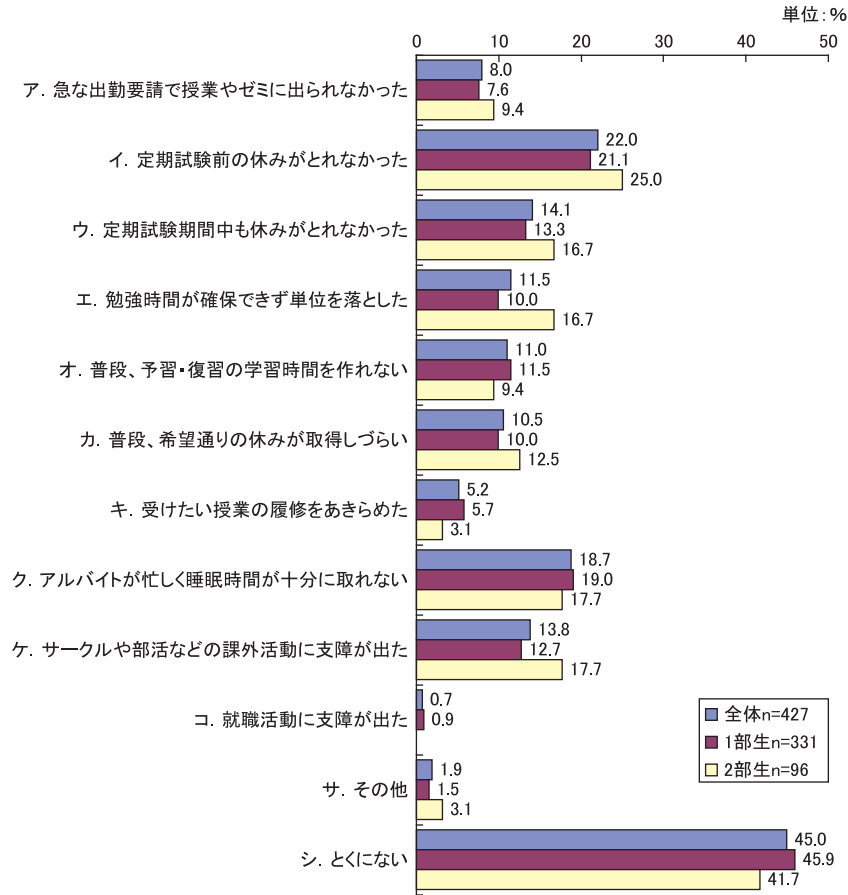
では第二に、この、夏休み中にバイト

を増やした166人の1週間の勤務時間数をみてみよう。結果は(図表3-13)、「30時間以上」が全体の5人に1人強を占める。20時間以上まで広げると全体の3分の2弱を占める。

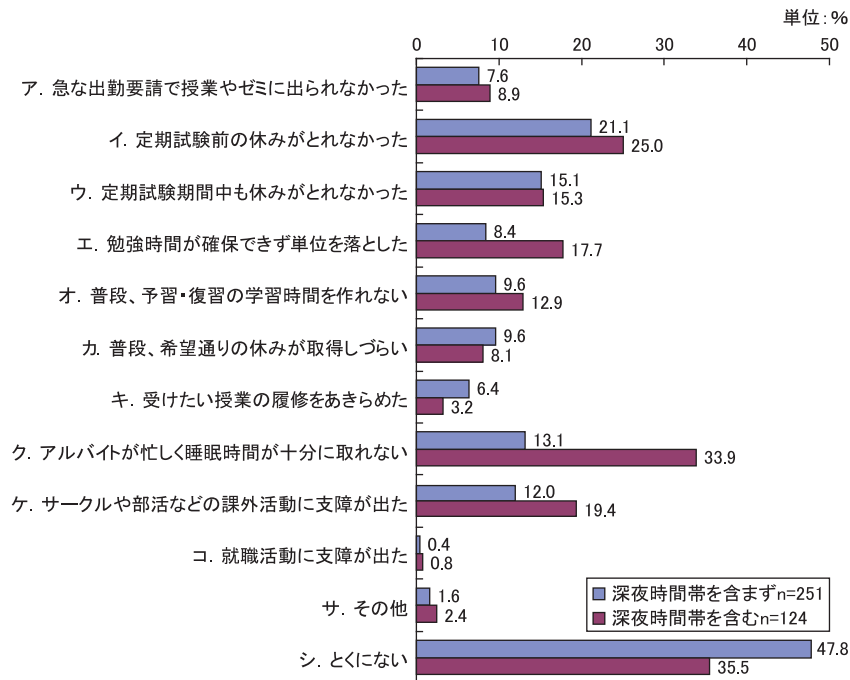
同じく第三に、夏休み中に勤務を増やした者の1カ月の平均的な収入をみると(図表3-14)、じつに「10万円以上」が27.7%と最多であった。とくに「2部生」では、勤務を増やした者全体の3分の1以上が「10万円以上」を稼いでいた。

5) アルバイトが学業や学生生活等に与えるマイナスの影響

図表3-15 勤務に関するアルバイトでのトラブル・経験



図表3-16 勤務に深夜時間帯を含むかどうかでみたトラブル・経験



先に2)で働き方(勤務時間、時間帯)に関する結果をみた。本調査では、アルバイトが学業にマイナスの影響を与えていないかという問題意識で図表3-15に掲げたトラブル・経験の有無を尋ねてみた(例年は、広義の労働条件に関するトラブルや不満などを尋ねているが、今回の調査では、働き方に関する質問に限定した)。

まず、調査票に掲げたようなトラブル・経験は「シ. とくにない」という者が45.0%である。残りはここに掲げたようなことを経験している。

最も多かったのは「イ. 定期試験前の休みがとれなかった」22.0%である。類似のものとして「ウ. 定期試験期間中も休みがとれなかった」も13.3%になる。ほかにも、「オ. 普段、予習・復習の学習時間を作れない」も11.0%で、結果、「エ. 勉強時間が確保できず単位を落とした」も11.5%となっている。「ク. アルバイトが忙しく睡眠時間が十分に取れない」も18.7%に及ぶ。

これを、深夜時間帯を勤務に含むかどうかでみた結果が図表3-16である。深夜勤務群では、「シ. とくにない」が35.5%にまで減少していること、一方で、「ク. アルバイトが忙しく睡眠時間が十分に取れない」は33.9%にまで増加し、「エ. 勉強時間が確保できず単位を落とした」は17.7%に及ぶ(「イ. 定期試験前の休みがとれなかった」のも25.0%と非深夜勤務群に比べて多い)。

深夜時間帯のアルバイトのリスク、すなわち、生活リズムや健康に悪影響を及ぼし、学業にマイナスの影響を与えがちであることは、教員の経験則からも明らかである。深夜に働かざるを得ない状況があるのかもしれないが、注意が必要である。

なお下記は、働き方や勤務に関する自由記述をまとめたものである。人手不足を訴える声が多い。人手不足で勤務を休めなかったりシフトを増やされるなどの悪影響が懸念される。

- 【023】最近バイト先が変わり、テスト休みなどが十分にとれるかが不安。
- 【026】1人にかかる仕事の重さがひどい。
- 【033】人手不足、時給が低い。
- 【046】上記イ・エ〔定期試験前の休みがとれなかった・勉強時間が確保できず単位を落とした〕が一番大きな問題でした。
- 【054】学生が休暇を取りづらい雰囲気がある。店長の機嫌の上がり下がりが激しすぎて非常にストレスでめんどくさい。
- 【063】人手不足で辞めにくい。
- 【069】やることが多い。
- 【070】年末、帰省したかったのにギリギリまで働かされた。
- 【095】生活リズムがくるう。
- 【103】居酒屋がブラックすぎた。長時間労働あたりまえ。
- 【116】仕事量も多く複雑で大変なので辞めたいが、半年かけて育ててくれた先輩の手前辞めないで力になりたい。というのを悩み続けて数か月たちます。
- 【127】希望通りのシフト、時間にならない。急な出勤要請が多い。
- 【129】土日の人が足りていないこと。
- 【137】シフト発表が次の月の前日ということが恒常化している。一方でバイトのシフト希望は守られていない。

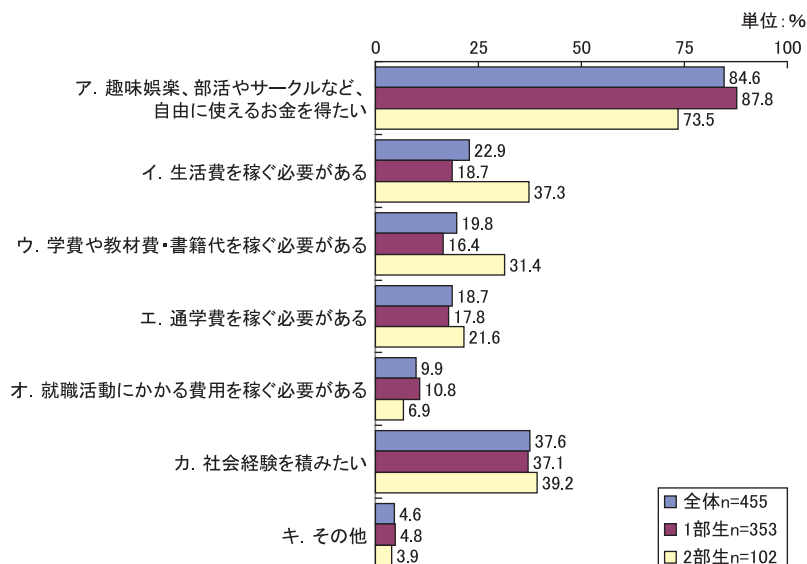
- 【172】塾講師のアルバイトをやっていたときサービス残業が多く社員の人ともめた。研修の時と仕事内容が違った。
- 【176】授業やゼミの関係で有休をとると、その曜日にもよるが、その後1週間は休みがなくずっと働くことになり、休みをとらない方がよいことと思ってきた。また、バイトによって腰や背中に痛みが出てきたので病院に行きたいがそんな時間がなく、授業でのレポートを作る時間もなく、していない時のほうが、生活が良かったように感じてきた。こんな状態なら辞めた方がいいのだろうか？
- 【192】客質が悪い。人手不足。店長を除く社員の移動が激しく、相談などがしにくい。店長が短気。家から遠い店への応援。定時であがれない。昇給の条件が明確でない。交通費の条件が月15回以上の勤務で上限が8000円。
- 【199】労働時間削減を要求したり、人員が減少した分を補充しなかったりするのに対し、営業規模は昨年までよりも拡大したままになっており、人員も機材も明らかに不足していること。
- 【209】希望より多くシフトを入れられ断れない状況なので、人手をもっと増やして欲しいという思いがある。
- 【211】前日の夜遅くに連絡が来たり、その時に急に休みが決まったり、出勤要請がある。
- 【242】研修期間が少なく新人が不完全な状態で独り立ちする。
- 【252】コンビニのバイトで常にワンオペをさせられる。ワンオペをさせられる割には時給が低い。毎日、遅刻をしてくる人がいる。
- 【258】3年目になって重要な仕事をまかされる点については受け入れるが、新人を店長が育てないでいるせいでベテランの負担が大きくなっている。
- 【312】人手が足りなくて、希望していないシフトにも組み込まれる。
- 【315】日給の時、休憩がうまく取れていなくて最低賃金以下になることもあった。
- 【330】人手が足りない。
- 【346】人手が少ない。
- 【353】定時で帰れない。
- 【363】希望休3回は頭おかしい。
- 【368】人が足りない。学業に支障はないが、急にシフトが入ることがある。
- 【369】仕事内容や幅が広すぎて覚えられない。
- 【371】人手が足りない。メンバーが足りないときは姉妹店からヘルプを頼んでいる（8月にホールの社員が1人になり、8月から毎月のことである）。予約が多い日や他のメンバーが体調を崩したり身内の不幸があると、予定より早く出勤させられたり休みの日でも出勤をさせられたりする。自分より後に出勤した人が自分より先に上がっていることがある。
- 【372】休日に何もできない（午後から夜まで働くため）。
- 【375】朝がはやい。
- 【391】バイトのシフトが基本的に17時～のため、5限の授業を履修できず、ゼミ等の場合を除いてほとんどあきらめている。
- 【425】つらい。

- 【432】 土日に休みがほしい。
 【433】 忙しい。
 【448】 すぐ辞める人間の穴埋めをしなければならない。
 【454】 会社そのものがブラック企業。いつつぶれてもおかしくない経営状況。
 【459】 自分にできること以上を求められる。
 【465】 マニュアルがない。
 【480】 繁忙期の12時間連続シフトが辛い。

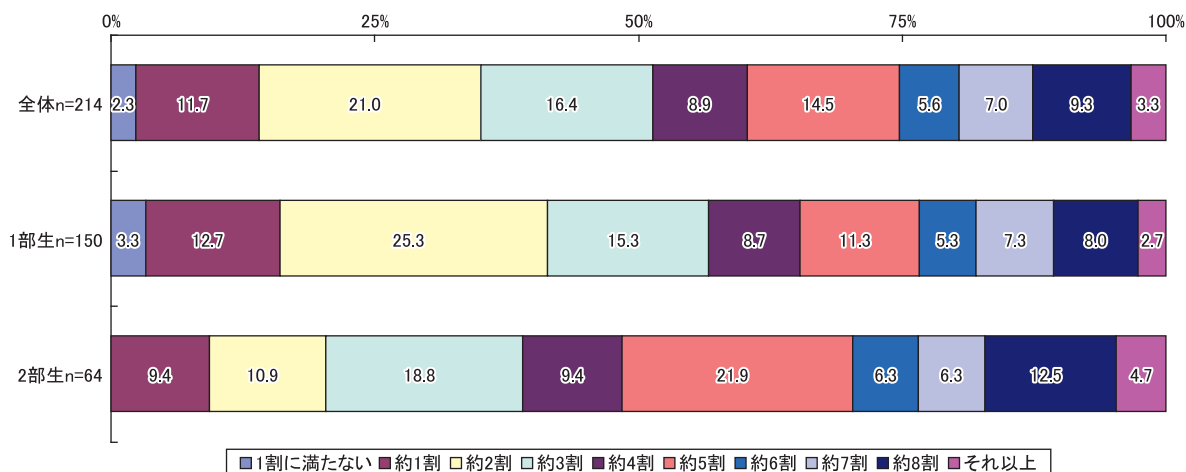
4. アルバイトの目的、暮らし・経済状況

1) アルバイトの主な目的と、収入に占める生活費・学費等の支出割合

図表4-1 アルバイトの主な目的（複数回答可）



図表4-2 アルバイト収入のうち生活費・学費・教材費・書籍代・通学費・就職活動費（以下、「生活費・学費等」に費やす割合（対象は「生活費・学費等」に回答した者）



図表4-1は、アルバイト経験のある学生に尋ねた、アルバイトをする主な目的（複数回答可）である。

最多は「ア. 趣味娯楽、部活やサークルなど自由に使えるお金を得たい」(84.6%)で、次いで「カ. 社会経験を積みたい」(37.6%)であるが、「イ. 生活費を稼ぐ必要がある」も2割超(22.9%)を占めた。

「2部生」に限ると、最多はやはり「ア. 趣味娯楽、部活やサークルなど自由に使えるお金を得たい」であるものの、「イ. 生活費を稼ぐ必要がある」が全体の3分の1を超え、また、「ウ. 学費や教材費・書籍代を稼ぐ必要がある」も3割に達しているなど、生活費や学費の捻出を目的にあげる者が多い。

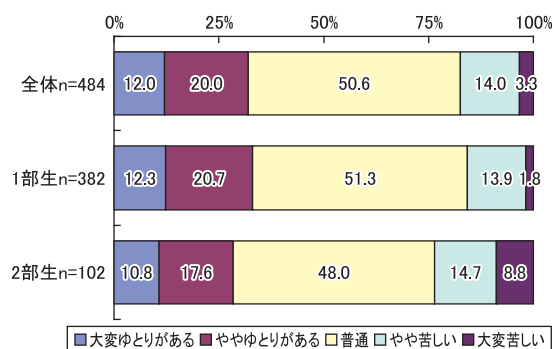
続く図表4-2は、上記の設問で「生活費」「学費・教材費・書籍代」「通学費」「就職活動費」(以下、「生活費・学費等」)に1つでも回答した学生(1部では4割強、2部では6割強の学生)に1割刻みで尋ねた、アルバイト収入におけるそれらの割合である。

結果は、「約2割」が一番多く21.0%であった。「約5割」以上も少なくない。合計で、回答者全体の4割を占める。「2部生」に限ると5割を超えている。

アルバイトをしている学生と一括りに言っても、全ての収入を自由に使える学生がいる一方で、収入の少なからぬ部分を「生活費・学費等」に費やす学生もいることが示された。

2) 暮らしの状況、修学の継続

図表4-3 暮らしの状況

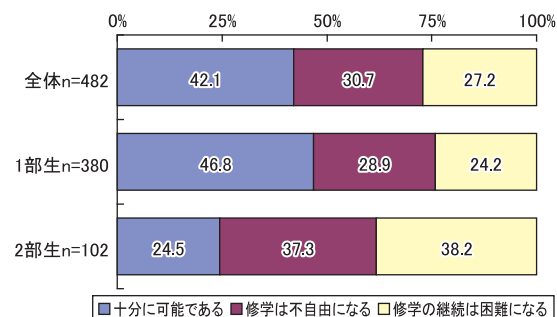


最後に、暮らしの状況や学費捻出の困難度を尋ねた。

まず、暮らしの状況を五段階で回答してもらったところ(図表4-3)、最多は「普通」で、ゆとりがある(「大変ゆとりがある」、「ややゆとりがある」)を足しあわせると、82.6%に達する。

一方で、17.3%の学生が苦しい(「やや苦しい」、「大変苦しい」)と答えている。これを「2部生」に限るとその割合は23.5%にまで増加する。

図表4-4 アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学の継続困難度

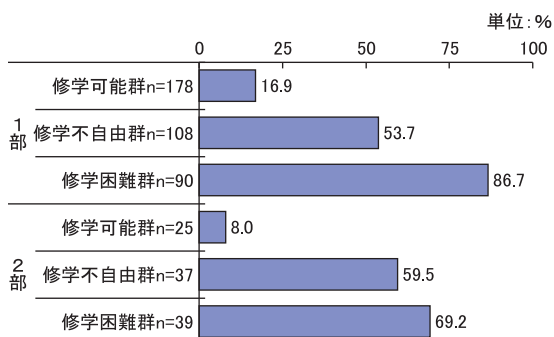


次に、学費負担者からの支出だけで修学は可能かどうかを尋ねたところ(図表4-4)、42.1%が「十分に可能」と回答している。

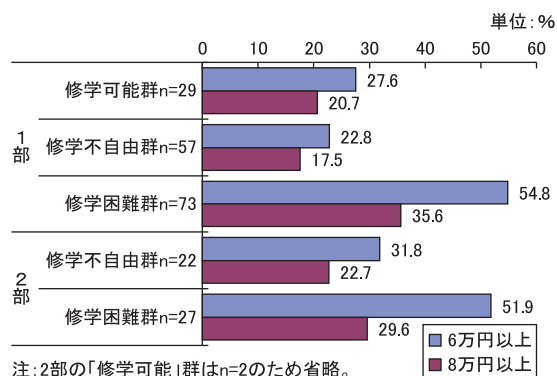
ただ一方で残りは、「修学が不自由になる」「修学の継続は困難になる」と回答している。とくに「2部生」では「修学の継続は困難になる」だけで4割弱(38.2%)を占める。

5. 学費捻出の困難度別にみた学生の姿

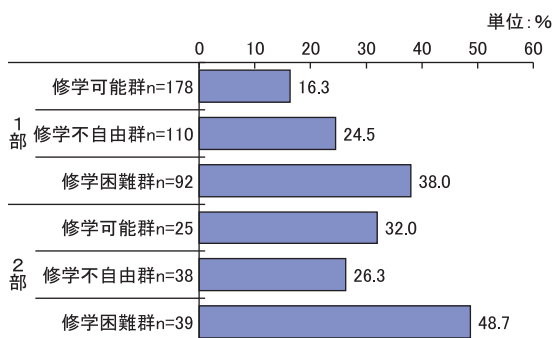
図表5-1 所属の部×学費捻出困難度別にみた奨学金の利用者



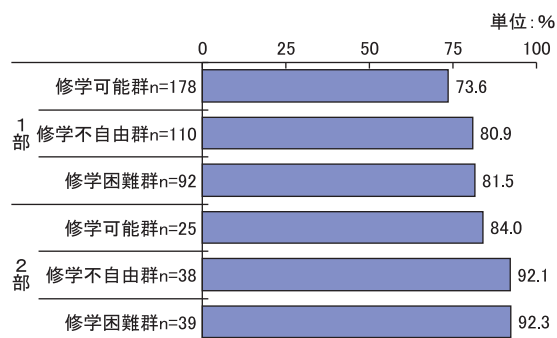
図表5-2 所属の部×学費捻出困難度別にみた奨学金の利用金額の高い者



図表5-3 所属の部×学費捻出困難度別にみた高校時代のアルバイト経験者



図表5-4 所属の部×学費捻出困難度別にみた現在のアルバイト実施者



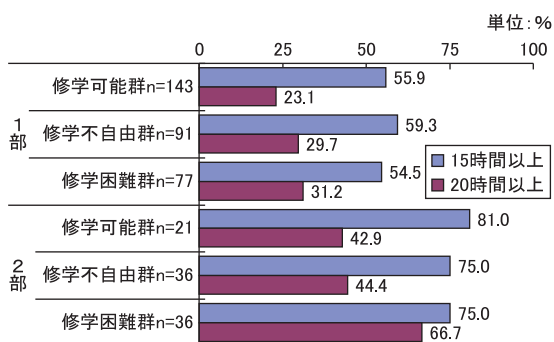
アルバイト収入や奨学金がなく、学費負担者からの支出だけでは「修学の継続は困難になる」という学生たちはどのような状況におかれているのか。「修学（継続）困難」群と称して、残りの「修学（継続）可能」群、「修学（継続）不自由」群と比べてみる。所属の部別に分けてみた。

第一に住まいをみると（図表は省略）、学費捻出困難度と必ずしも明確な関係があるわけではないが、「修学困難」群では「実家・親元以外」が多い。「1部生」

では42.4%、「2部生」では38.5%である。

第二に学生支援機構の奨学金の利用状況は（図表5-1）、「修学困難」群で高い。「1部生」で86.7%、「2部生」で69.2%である。同群は、奨学金を利用することで修学が可能になっている可能性が高い。利用金額についても（図表5-2）、高額の奨学金を借りている割合が大きい。4年間で400万円弱になる月8万円以上を借りている学生が「1部生」で35.6%、「2部生」で29.6%である。

図表5-5 所属の部×学費捻出困難度別にみた週の勤務時間数の長い者

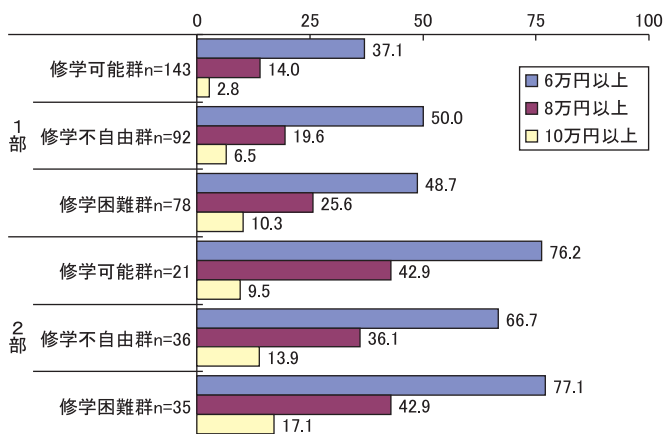


第三に高校時代のアルバイト状況を見ると(図表5-3)、「修学困難」群では、

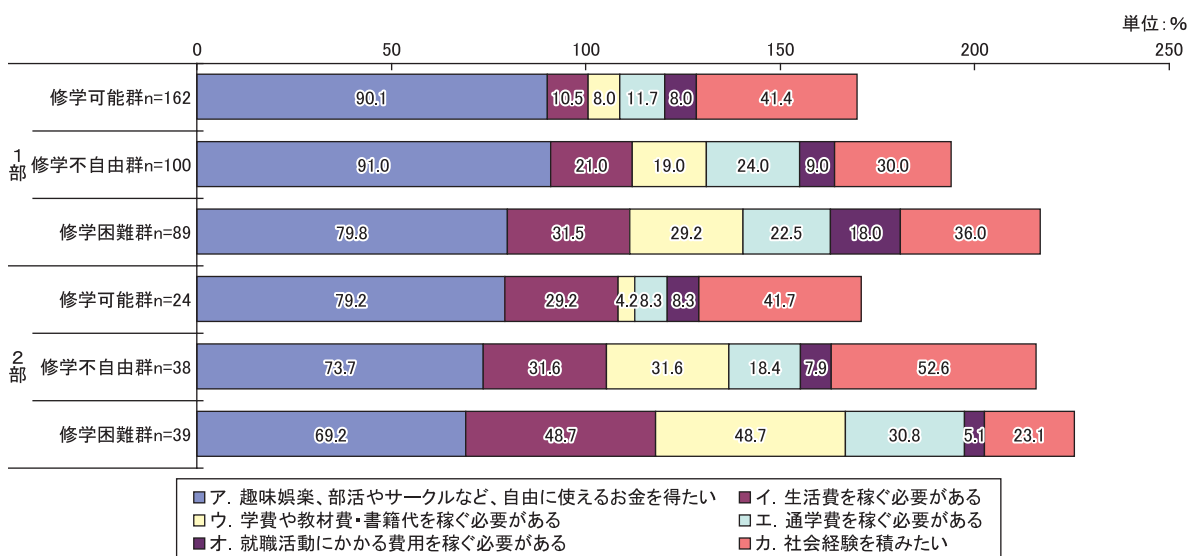
アルバイト経験者が多い。先述のとおり高校時代のアルバイト理由は不明であるが、学費や生活費を得ることが目的の一つではなかったかと推測される。

第四にアルバイトをしている割合は大きくは変わらない(図表5-4)。「修学可能」群でもアルバイト割合は高い。しかしながら、時間数には違いがみられる(図表5-5)。とくに2部の「修学困難」群では勤務時間数の長い者が多く、例えば週に20時間以上が全体の3分の2(66.7%)に及ぶ(ただし、昼に働くことが一般的な2部では、「修学可能」群でも長時間勤務者は少ない)。

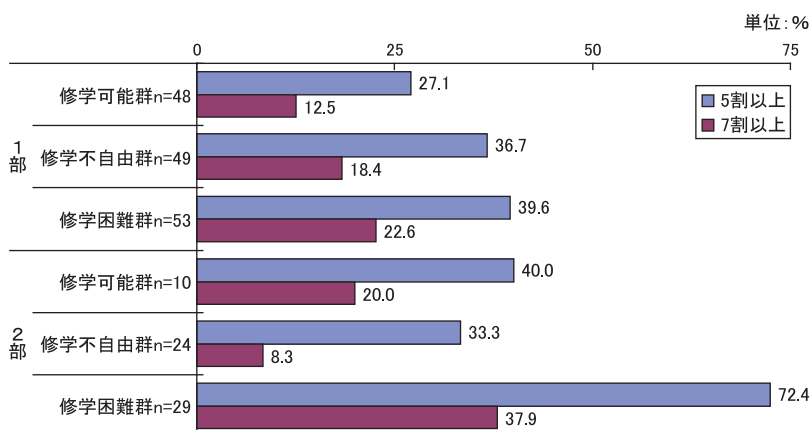
図表5-6 所属の部×学費捻出困難度別にみた1カ月の平均的なアルバイト収入



図表5-7 所属の部×学費捻出困難度別にみたアルバイトの主な目的(複数回答可)



図表５－８ 所属の部×学費捻出困難度別にみた、アルバイト収入のうち「生活費・学費等」の占める割合の高い者（対象は「生活費・学費等」に回答した者）



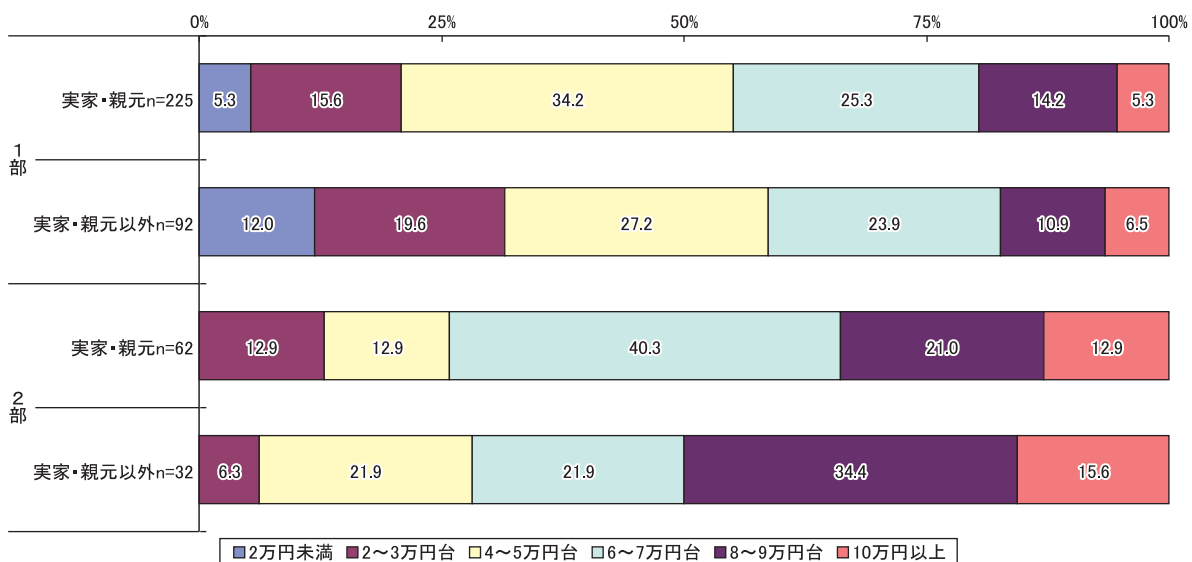
第五にアルバイト収入についてはどうか（図表５－６）。「修学困難」群以外の２群でも収入の多い者は少なくないが、例えば、「１部生」の「修学困難」群ではおよそ１割が、「２部生」の「修学困難」群では２割弱が、「１０万円以上」を稼いでいる。

第六にアルバイトの主な目的には大きな違いがみられる（図表５－７）。すな

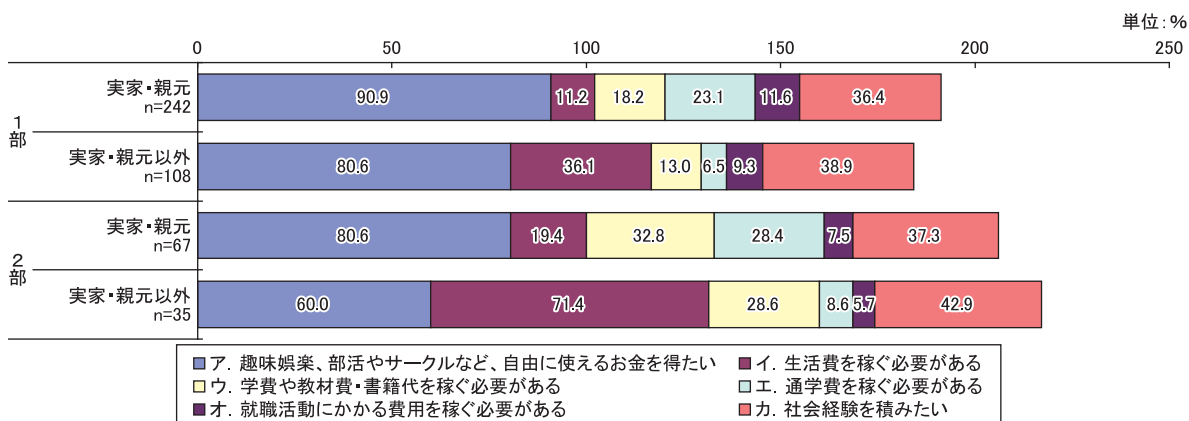
わち、「イ．生活費を稼ぐ必要がある」、「ウ．学費や教材費・書籍代を稼ぐ必要がある」、「エ．通学費を稼ぐ必要がある」の割合が、他の２群に比べても大きい。

そして第七に、「生活費・学費等」に費やす割合も高い（図表５－８）。とくに２部の「修学困難」群では、アルバイト収入の７割以上を費やす者が全体の３分の１超を占めている。

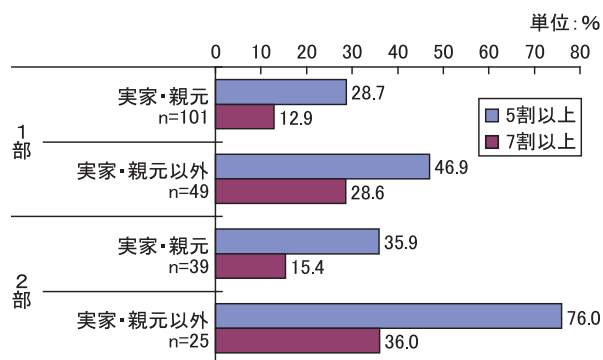
図表５－９ 所属の部×住まいの種類別にみた、１カ月の平均的なアルバイト収入



図表5-10 所属の部×住まいの種類別にみた、アルバイトの主な目的（複数回答可）



図表5-11 所属の部×住まいの種類別にみた、アルバイト収入のうち「生活費・学費等」の占める割合の高い者（対象は「生活費・学費等」に回答した者）



ここで、以上に関連して、住まい（親元・実家かそうでないか）と、アルバイト収入、アルバイトの目的及び収入の用途との関係をもてみた。

まずアルバイト収入は(図表5-9)、「1部生」では「実家・親元」群で、収入の多い者の割合がむしろ高いのに対して、「2部生」では「実家・親元以外」群で高収入者が多い。

アルバイトの目的についても(図表5-10)、とくに「2部生」の「親元・実家以外」群では、「イ. 生活費を稼ぐ必

要がある」をあげる者が多い。また、「生活費・学費等」に費やす割合が収入の5割以上を占める者も、全体の4分3を占める(図表5-11)。

仕送り額の減少が「全国大学生生活協同組合連合会」の調査などで指摘されている。北海学園大学教育開発運営委員会(2016)では、「2部生」の「実家・親元以外」群では、そもそも「仕送りのない」者が4割を超えていた。以上についても補足情報としてあげておく。

6. アンケート調査のまとめと、提言

最後に、アンケート調査の結果をふまえた提言をメモ的にまとめる。過去の『アルバイト白書』なども参照されたい。

1) 経済的支援の必要性

第一に、学生に対する経済的な支援の必要性を感じた。

本調査では、日本学生支援機構の奨学金を利用している学生は45.9%であった。奨学金がなければ修学の継続が不自由・困難という学生も多く、大学で学ぶ上で奨学金は必要不可欠なものとなっていた。

しかし、現在の学生支援機構の奨学金は貸与型であり、有利子の第2種が中心である。

つまり、多くの学生が借金をしながら修学している。これは大きな問題である。

経済的な事情で修学ができない学生をなくすため、給付型奨学金の一層の拡充が必要である。加えて、せめて貸与型奨学金は全て無利子にすべきではないか。

奨学金に加えて、政策課題として「急浮上」してきた、高等教育の無償化についても速やかな実現を期待したい。

2) 学生アルバイト問題への対応

第一に、学業への悪影響を回避する必要がある。

今回の調査では、アルバイトが学業に及ぼすマイナスの影響について把握を試みた。実際、休みが取れない、睡眠を取ることが出来ないなどの問題点がみられた。また、先に見た課題（経済的支援）とも重なるが、学費や生活費の捻出を理由に長時間働く者も一定数みられた。少なくとも試験期間・前の休みは確保されるべきである。

もちろん試験期間・前に休みを与えな

いことが法律違反にあたるわけではない。ただ学生バイトの場合には少なくとも、労使は、労働契約時にこうした修学・試験事情などをよく話し合い、お互いに理解を深め納得した上で、契約を取り交わす必要がある。

厚生労働省と文部科学省は連携して、使用者・経済界に対して、学生の適切な労働条件の確保を強く求めていくべきではないだろうか。

第二に、休めない、という上記の問題とも関わって、職場における人手不足の解消が必要である。

本調査でも、職場に人手が足りなく、そのしわ寄せが学生アルバイトにきているという自由記述が目立った。人手が足りないと感じたら、個人的に、または、後でみる労働組合などを通じて、使用者に人員補充を訴えてみてはどうか。

企業には、労働環境や時給の改善を通じた人手不足の解消を求めたい。それでも人手不足がなお解消できないのであれば、営業時間の短縮や無計画な出店の見直しなどを行い、アルバイトへの負担を減らすべきではないか。とくに24時間営業のコンビニやチェーンの飲食店などはそのことを検討すべきではないか。

第三に、最低賃金の引上げが必要である。

学費や生活費のためにアルバイトをしている学生は少なくなかった。また、自由記述には仕事内容と賃金が見合っていないと感じているという記述も見られた。学生だから安く使ってもよい、という考え方はおかしいのではないか。先ほど経済的支援の必要性をあげたが、同時に、仕事・働きに対する公正な賃金の支払いが求められるのではないか。

第四に、学生へのワークルールの周知

が必要である。

学生の無知に付け込む会社が存在する。アルバイトをする際には最低限、簡単なワークルールは理解して、おかしいことがあった場合には気付くことができるようになる必要がある。

その点で日本では、ワークルールについて学ぶ機会が少ないと感じる。本調査でも、高校段階からアルバイトをしている者が存在し、大学生になればほぼ全ての学生がアルバイトを経験していた。高校・大学でワークルールについて学ぶ機会を積極的に作るべきである。

最後に、労働組合を学ぶ必要性である。

職場の様々な問題を個々人で解決するのが難しいことは経験からも明らかであ

る。労働組合は労働問題解決のための大きな力となることを、研修で学んだ（別冊の『学校で労働法・労働組合を学ぶ札幌地域労組に聞いてみよう 労働組合ってどうすごいですか？』2017年11月発行を参照）。

しかし、私たちがそうであったように、ほとんどの学生は労働組合について知らない。また、アルバイト先に労働組合があるケースもまれではないか。

日本には、企業別の労働組合が主流だが、学生ユニオン、地域労働組合、職種別の労働組合など様々な形態の組合があることや、企業別組合を超えた機能について学んだ。労働組合を知る・学ぶ機会を増やすべきではないか。

自由記述

（１）職場の人間関係や対客との関係で生じている問題などをまとめました。前者をみる際には、人手不足など職場の状況を考慮に入れる必要があると思います。後者に関しては、期せずして、悪質クレーム・迷惑行為に関する、労働組合が実施した調査の結果が話題になりましたが、学生は、「小売店」や「飲食店」など、まさに接客の「前線」で働いており、気になるところです。

【032】 たまに嫌な客がいること。

【051】 僕は店長が嫌いでした。

【079】 ワイは使用者の奴隷じゃないんや!!

【171】 事務所にこもりPC作業をしているフリをして業務をする気がない社員のために働かされている。

【174】 どうしても合わない人がいますが、どう仲良くなればいいのかわかりません。

【203】 たまに社員の態度にいらつく。

【270】 人間関係がめんどくさい（特にパートのおばちゃん）。トイレくらいずっと行かせてくれ。

【281】 人間関係。

【302】 一緒にシフトに入っている人が使えない。

【337】 店長がめんどくさい。

【370】 人間関係。

【374】 非常識な人が多い。

【377】 理不尽な理由で怒られることが何度かあった。

【404】 客にけつとか足とかさわられる。

【410】 クレーム対応をすることがあるが、できれば全部社員さんに任せたい…

【419】 常識外れな人がよくくる（女子高生の恰好をした中年男性や、接客した際手を撫でてくる男性、店内において脱糞、遠くから怒鳴りつける、レジの前で服

を脱ぎだす等)。

- 【415】カードを持参しなかった客からどうにかしてカードから支払えるようにしてくれと頼まれ電話番号と個人情報を提示されたが、Web登録も何もしていない客なのでどうにも出来ないと断ったところ逆ギレされた。

- 【420】先輩が嫌だ。私がしていた仕事を取りあげ、嫌な仕事をおしつけてくる。

- 【450】警備員という仕事上仕方ないが、お客様からムチャなクレームを受けたり、なぐられることがある。

(2) その他の自由記述です。稼ぎたいという訴えが気になりました。

- 【043】稼ぎたくても、22時にはあがらされる。

- 【060】新人ばかり早く帰りがち。

- 【091】生徒の数にシフトが左右されるので、入りたくても入れない。稼げない。

- 【094】家庭の事情で複数のバイトを掛け持ちしている学生がなかなか出勤しなくて困っている。

- 【168】スタッフルームが汚いときがあり、誰かがやらないとゴミや汚れがそのまま時があって大変だらしないと思う。(上司に言って少しは改善された。)

- 【186】後輩(大学・専門大学1~2年生)たちのバイトへの意識が低い。早く帰りたい、楽に稼ぎたいと思っているのだろうか。自分はリーダーとして、教室の向上、生徒の志望校合格に向けて様々な教室運営をしているが、なかなか意識の統一が出来ません。とても悩んでいます。

- 【234】逆に出勤時間が短いため、ゆとりのある生活が困難。

- 【275】夜間学生でも入れるシフトを増やしてほしい。

- 【298】労働を始める際に、雇用契約書を書くことがなかった。クレジット払いの利息を客側に払わせる体制があった。オーナーが労働法を軽く見る傾向があった。

- 【318】働くことに意欲的になれず、この先不安である。

- 【334】年寄りが多くて、若い子が少ない。

- 【355】単発的なアルバイトは固定的なアルバイトと比較すると、個人情報の管理などに不安が残る会社なども見受けられたので、バイト先を慎重に選ぶ必要があるなと感じました。

- 【361】カップルのバイトが地味にうざい。気の合う男が少ない。

- 【366】ロッカーがない。

参考文献

石田眞、竹内寿（2016）『ブラックバイト対処マニュアル』

植田忠義（2010）『「激変の時代」のコンビニフランチャイズ：オーナーたちは、いま』花伝社

大内裕和（2017）『奨学金が日本を滅ぼす』朝日新聞出版

今野晴貴（2016）『ブラックバイト 学生が危ない』岩波書店

今野晴貴（2017）『ブラック奨学金』文藝春秋

奨学金問題対策全国会議（2013）『日本の奨学金はこれでいいのか！』あけび書房

北海学園大学教育開発運営委員会（2016）『2015年度 学生生活実態調査報告書』北海学園大学



第3章 資料調査にみる学生アルバイト

——働くときは雇用契約書や就業規則を確認しよう！

「雇用契約書」や「就業規則」というものを知っていますか。

これらは、働く際に重要な情報が書かれたものなのですが、多くの学生たちはあまり関心を持たずに働き始めているようです。

簡単に説明すると、第一に、雇用契約書には、あなた（働く人）と使用者（会社）との間で取り結んだ契約内容が書かれています。

具体的には、契約期間、契約更新の基準、就業場所及び業務、労働時間、賃金、退職について、昇給の有無、退職手当の有無、賞与の有無、などです。

第二に就業規則は、その職場における、より詳細な労働条件が書かれたものです。いわば職場におけるルールブックとも言えるでしょう。

第三に、なぜこれらが大事なのかと言えば、働き始めるということは契約を取り交わすということです。その契約内容、職場の労働条件の変更はお互いが好き勝手に出来るわけではありません。

ところが現実には、言った、言わない、というトラブルが起きがちであったり、勝手な契約変更が起きがちです。とくにそれは、経済的な立場の弱い労働者の側に不利な事態となってあらわれます。そこで法律では、雇用契約書の提示や就業規則の作成・周知徹底を使用者に義務付けることで働く人の保護を目的としてい

るのです。

第四に、雇用契約時のポイントは下記のとおりです。

- ①契約期間
- ②契約更新の基準
- ③就業場所及び業務
- ④労働時間
- ⑤賃金
- ⑥退職・解雇
- ⑦昇給の有無
- ⑧退職手当の有無
- ⑨賞与の有無
- ⑩有給休暇

本章では、以上のポイントに従って、実際の雇用契約書や就業規則をみながら適宜コメントをしていきます。

正確に言うと、現物そのものではなく、テキストデータに起こしたものです。レイアウトを変更しているほか、支障のない範囲で文言の一部を変えています。注意すべき箇所に下線を引きました。

なお、それに先だって次頁に、厚生労働省のウェブサイト（「アルバイトを雇う際、始める前に知っておきたいポイント」）に示された、労働契約時に提示されるべき労働条件をまとめた、ひながたを掲載しておきます。まずこちらをじっくりみて、提示されるべき内容を確認してください。

アルバイトを始める際に、会社から労働条件を示してもらいましょう！
また、通知書は大切に保管しましょう！！



労働条件通知書

※シフトの設定（始業・終業の時刻、休日、勤務日など）に当たって、**学業とアルバイトの両立に配慮してください。**

殿 _____ 年 ____ 月 ____ 日 会社等の名称と所在地 _____ 使用者の職名と氏名 _____	
契約期間	1 期間の定めなし 期間の定めあり（2～4は「期間の定めあり」の場合に記入） 2 契約期間（ ____ 年 ____ 月 ____ 日） 3 契約の更新の有無 [自動的に更新する・更新する場合があります・契約の更新はしない・その他（ ____ ）] 4 契約の更新は、次により判断する。[・契約期間満了時の業務量 ・勤務成績、態度・能力・会社の経営状況 ・従事している業務の進捗状況 ・その他（ ____ ）]
就業の場所	
従事する業務	
始業、終業の時刻、休憩時間、就業時転換、所定時間外労働の有無に関する事項	1 始業・終業の時刻等 始業（ ____ 時 ____ 分） 終業（ ____ 時 ____ 分） 2 休憩時間（ ____ ）分 3 所定時間外労働の有無 （有（1週 ____ 時間、1か月 ____ 時間、1年 ____ 時間）、無（ ____ ）） （有の場合でも法定時間を超えて労働させることはありません。） ※1 勤務シフトによる場合は、上記1を基本としつつ、勤務シフト表により定められた始業・終業時刻による。（なお、始業・終業時間を繰上げ・繰下げる場合もある。） ※2 変形労働時間制や交代制の採用の有無（有・無） 有の場合、詳細は別途定める。
休日及び勤務日	1 勤務日：毎週 ____ 曜日、その他（ ____ ） （週毎に勤務日が定められていない場合は）週・月当たり ____ 日、その他（ ____ ） 2 1年単位の変形労働時間制の場合一年間 ____ 日 3 休日：毎週 ____ 曜日、国民の祝日、その他（ ____ ）
休 暇	1 年次有給休暇 6か月継続勤務した場合 ____ 日 継続勤務6か月以内の年次有給休暇（有・無） ____ か月経過後 ____ 日 時間単位年休（有・無） 2 その他の休暇 有給（種類： ____ ）、無給（種類： ____ ）
賃 金	1 基本賃金 イ 月給（ ____ 円）、ロ 日給（ ____ 円） ハ 時間給（ ____ 円）、ニ その他（ ____ 円） 2 諸手当の額又は計算方法 （ ____ 手当 ____ 円 / 計算方法： ____ ） 3 所定時間外、休日又は深夜労働に対して支払われる割増賃金率 イ 所定時間外、所定超（ ____ ）% ロ 休日 法定外休日（ ____ ）% ハ 深夜（ ____ ）% 4 賃金締切日（種類： ____ ）一毎月 ____ 日、（種類： ____ ）一毎月 ____ 日 5 賃金支払日（種類： ____ ）一毎月 ____ 日、（種類： ____ ）一毎月 ____ 日 6 賃金の支払方法（ ____ ） 7 労使協定に基づく賃金支払時の控除（無 , 有（ ____ ）） 8 昇給（有（時期、金額等 ____ ） , 無（ ____ ）） 9 賞与（有（時期、金額等 ____ ） , 無（ ____ ）） 10 退職金（有（時期、金額等 ____ ） , 無（ ____ ））
退職に関する事項	1 自己都合退職の手続（退職する ____ 日以上前に届け出ること） 2 解雇の事由及び手続（ ____ ）
その他	1 社会保険の加入状況（厚生年金 ____ 健康保険 ____ 厚生年金基金 ____ その（ ____ ）） 2 雇用保険の適用（有・無） 3 雇用管理の改善等に関する事項に係る相談窓口 部署名 ____ 担当者職氏名 ____ （連絡先 ____ ）

出所：厚生労働省ウェブサイト「アルバイトを雇う際、始める前に知っておきたいポイント」の「アルバイトをする前に知っておきたい7つのポイント」より。

4. まとめ

資料調査の結果や、前の章のアンケート調査の結果などをふまえ、雇用契約を結ぶ際に注意すべきことなどをまとめました。

①契約期間

学生アルバイトの場合、半年や1年など期間の定めのある契約が一般的であると思われます。なかには、1カ月など短期間の契約を繰り返し更新する場合があります。自分の契約期間がどうなっているのかの確認が必要です。

②契約更新の基準

契約更新の基準は、記載があっても抽象的な場合が多いように思いました。更新がされない、つまり、雇い止め（や解雇）に関しては一定の規制が本来は設けられています。

もし疑問があれば、どういう場合に更新されない場合があるのかを使用者に前もって聞いておくことが、トラブルの回避の上でも望ましいと思います。

③就業場所及び業務内容

就業場所はどこなのか、また、業務（仕事）の内容はどんなものであるのかを確認しましょう。

自宅に近いから、あるいは、通学路の途中だからと働き始めたのに、就業場所を変更されて困った、とか、想定外の、つまり、契約時に合意していないような業務をさせられて困るといった訴えが時々聞かれます。ちゃんと確認をしておきましょう。

④労働時間

勤務シフト（曜日・時間）が固定の場合と、一定期間ごとに作成される場合とがあります。

よく問題になるのは、人手不足を背景

に、急な勤務要請があったり、勤務を想定以上に増やされることです。どちらの場合も、契約の変更を要請されている、のであって、希望しないのであれば（嫌なのであれば）、要請をことわることができます。応じてしまうと逆にそれは労使で合意したことにみなされてしまうので、注意しましょう。

とくに、「勤務日以外にも出勤を命じることがある」などと契約書に書かれている場合には、具体的な内容の確認が事前に必要だと思います。

なおアンケート調査では、定期試験前や定期試験期間中に休みが取れなかった学生が少なくありませんでした。

定期試験への配慮を契約書に記載してもらうなどが理想的です。

⑤賃金

まず、最低賃金を下回っていないか確認しましょう。2017年10月から、北海道の最低賃金額は810円です。

また、深夜（22時から5時）の労働には25%以上の割増賃金が発生し、法定労働時間（1日8時間）を超える労働にも、25%以上の割増賃金が発生します。

支払われている賃金に疑問を感じたら使用者に率直に尋ね、それでも納得がいかなければ、地域の労働組合や労働基準監督署などに相談してみましょう（給与明細などは捨てないように！）。

⑥退職・解雇

期間の定めがない雇用契約の場合、2週間前に退職の意思を使用者に伝えれば退職できます。

期間に定めのある雇用、つまり、有期雇用の場合には、労使双方とも、契約に拘束される力が強いのですが、強制労働は禁止されていますので、やむを得ない事情があれば労働者が辞めることは可能です。辞める際のルールについても、あらかじめきちんと確認をしておくことが望ましいです。

なお、例えば、契約内容と異なる労働条件であったなど合理的な理由がある場合には、そく辞めてもなんら問題にはなりません。

「辞めたいなら代わりの人を連れてこい。連れてくるまでは辞めさせない」などと言われるケースもありますが、そのような指示に従う必要はありません。

⑦昇給の有無

求人広告に「昇給あり」などと書かれている場合がありますが、実際には、その要件や内容はあいまいなことが多いと思います。こんなにも働いているのに一向に昇給が無い！と不満のもとになってしまいますので、事前に確認をしましょう。

⑧退職手当の有無、⑨賞与の有無

ほとんどのアルバイトには支給されないと思われていますが、いちおう確認をしておきましょう。

⑩有給休暇

アルバイトであっても、6カ月以上継続勤務し、労働日の8割以上に出勤していれば有給休暇を取得することができます。また、どのような理由でも取得することができます。

ただし雇用契約書に明記されている事例はあまり見かけないので、どのような規程になっているか、就業規則などを確認させてもらいましょう。

雇用契約書（の写し）をもらったり、就業規則を見せてもらうことに、何ら躊躇する必要はありません。みなさんがあまり意識することのない（しかしながら、重要な文書である）就業規則も、本来は内容の周知が使用者に義務づけられているのです（労働基準法第106条）。

しかし、実際に今回の「資料調査」に取り組んでみると、見せてもらうことさえ苦勞しました。

例えばコンビニで働く学生Cさんは、就業規則や36協定をコピーさせてもらうことは可能かとオーナーに頼んでみました。

すると、鍵付の棚の中にあった就業規則と36協定をばらばらと見せてはもらえましたが、就業規則は本社が作成したマニュアルを各店舗でアレンジして使うようなシステムになっていることなどから、コピーはさせてもらえませんでした。

後日にあらためてオーナーに掛け合ってみました。もし就業規則が欲しいなら本部に連絡して欲しいと言われ、入手することはできませんでした。

コピーは無理であっても、そもそも自由に閲覧することができない（鍵付きの棚に入っている）点は、周知義務という点で疑問が残るものでした。

また、同じくコンビニで働く学生Dさんは、雇用契約書をそもそも受け取っていませんでした。そこで雇用契約書と就業規則の2点の提供をお願いしました。

店長の反応は、前者については「必要なら作っておくから」と言われ、後者については「渡すことはできないけれども壁に貼ってあるから」と言われました。

契約書を受け取って驚いたのは、自分が期間に定めがある雇用契約を結んで働いていたことです。かれこれ1年半ほど働いていますが、更新の手続きをしたことは一度もありませんでした。

以上の私たちの経験のように、働く上で大事な雇用契約書や就業規則を確認せずに働き始めている学生は少なくないのではないのでしょうか。とりわけ就業規則を見たことのない学生はむしろ多いと思います。

その中で、ときに疑問や不満をもった

まま悶々と働いていたり、場合によっては、トラブルになったりしているのではないのでしょうか。

社会人として働く前に、雇用契約書や就業規則を確認する習慣を身につけておくことをお勧めします。

参考文献

- ・厚生労働省『これってあり？まんが知って役立つ労働法Q&A』
- ・厚生労働省『知って役立つ労働法——働くときに役立つ基礎知識』
- ・厚生労働省『パートタイム労働者の適切な労働条件のために』
- ・東京都『これだけは知っておきたい！働くときの知識（高校生版）』
- ・東京都『大学生・短大生・専門学生の皆さんへ アルバイトを始める前に』
- ・東京都『どうなる？こんなトラブル！ パート・アルバイト、派遣社員、契約社員で働く方のためのQ&A』



第4章 「労働基準法」「アルバイト」 で短歌を詠む

人文学部専門科目「日本文学特論Ⅱ」一部・二部

労働／アルバイト

担当教員・田中 綾

【課題・1 次の労働基準法の条文を、短歌形式に「翻訳」してみよう】

①（強制労働の禁止） 第五条 使用者は、暴行、脅迫、監禁その他精神又は身体を不当に拘束する手段によって、労働者の意思に反して労働を強制してはならない。

《例》 セヨ、スベシ、シテトーゼンデシヨ、ネバナラヌ
そういうコトバやめてねブチヨー

・戦争、秘密警察、検閲、

してはいけないしてはいけない I・S

・オイ！3番！走れや！動け！

運んでこい！華のLIVEの後の奴隷 K・R

・あれやれよ！もたもたすんな！つかえねーな！

やめていいんだよその職場。 H・K

・義務感とワカリマシタ。はいりません大丈夫です。

労法だから。 N・T

・理不尽な要求言葉その下を支えているのは

「慣れる」と「慣れるよ」 M・R

・ここでもただめならもどるふりだしへ

そのきもないのに「はい」だけでていく M・R

・学業を優先すると睨まれる優先順位は…

ねえ店長… S・N

・飛びおりろいち、にの、さんでホーム蹴る

シラミのようにつぶされた君 S・M

・俺達はお前の機械なわけじゃないかつては

お前もそうだったろう S・R

・ストレスはたまりにたまる中身から

人を想って人に尽くせり O・R

・「これお願いっ」「ねえ、できるでしょ？」

「早くしろ！」手は動かないのに時計は回る M・A

・「早くしろ」バコンッおいおい、やめとけよ。

おまえは馬鹿かフリーズ中だよ。 I・S

・たくさんねかせげるけれどもきつすぎる

おにのシフトにもうげんかいだ K・D

・人足りず休むに休めず八連勤

早く求人出してください…。 H・M

・叩くなよ脅しちゃだめだよ

監禁もそんなことまで言わなきゃだめなの？ T・R

・バシバシッてめえコノヤロカンヅメと

非合三則決して許すな K・T

・もうやめて私の心身体には

法を無視した黒い鎖が E・S

・立場^{たちばうえ}上だから何だよ私たちの意思を

勝手にのみみ消さないで T・M

・休みたいお願いします休ませて

「土下座したらいいよ」サッ、スタツ、ペコリ K・S

・なぐるける、おどすタコ部屋もうイヤダ

そうなる前に、労相へ F・T

・タコ部屋に違法労働力ニ工船、

この会社は違いますよね？ F・T

・「この日いい？」断れないのいいことに

増える出勤断われたのに S・H

・アレはダメコレもダメだがソレはやれ

俺はあんたの奴隷ではない I・R

・私たち奴隷じゃないよバイトだよ

店にしばらくつけられてたまるかよ O・Y

・あれをしろこれもしろああうるさい

わたしの自由を妨げないで N・M

・「引き継ぎは労働ではなく人の義務」

講義に重なるサービス残業 H・S

・暴行脅迫監禁なんて、ちょっとどうなの？

人として S・M

・TEL^{でんわ}なり今から来れる？

本気かい出てしまった自分をうらむ A・N

・あれもしろこれもしとけよ命令だ

終電が行き気力も逝った C・T

・オレサマの言うこと全部従えと

そんな法律どこにもねえよ！ I・T

・マスターハキヨウモメンテヲワスレテル

ロボットノワタシハキヨウモハタラク Y・M

・柔らかく「お願いしてもいい?」なんて

僕には「やれ!」としか聞こえない K・R

・ねちねちとなぜできないのといびられる

怒る以前に仕事教えろ M・A

②(労働条件の明示) 第十五条 使用者は、労働契約の締結

に際し、労働者に対して賃金、労働時間その他の労働条件を明示しなければならない。この場合において、賃金及び労働時間に関する事項その他の厚生労働省令で定める事項については、厚生労働省令で定める方法により明示しなければならない。

2 前項の規定によって明示された労働条件が事実と相違する場合においては、労働者は、即時に労働契約を解除することができる。

3 前項の場合、就業のために住居を変更した労働者が、契約解除の日から14日以内に帰郷する場合においては、使用者は、必要な旅費を負担しなければならない。

《例》「いつからいつまでどこでどんな……」すみません、

口で言わずに書面ください

けっこういい給料って耳打ちされたのに残業代込みなんてマジかい

・急だけど明日の九時からお願いね

そんな理不尽もう通りません。 K・Y

・何よそれあなた話が違うじゃない

しばらく実家に帰ってやるわ K・N

・あれあれれ?話が違うぞオイ店長。

時計の短針坂下り中 O・A

・やくそくと違いますので帰ります

あなたの金で帰りますので H・Y

・「このバイトもうやめます」と伝えても

「君がいなくちゃ…」こういうときだけ S・M

・店の長おさなら紙の一枚くれたっていいじゃないの

いざ明示せよ K・M

・労働の条件話す店長の滑舌悪いが

「はい、わかりました」 S・K

・ああ、これは!最初のやつとは違うじゃないか!

バイバイさよなら、おさらばウソツキ。 M・A

・「聞いてません。」「書面読んだの?」「読んでません。」

(そーいや書面、もらってねえや…) U・T

・給与出た明細くださいえっないの？

ネットで見えるのね最初に言って F・S

・「もう帰る？帰るんですか本当に？」

「帰りますとも残業イヤです」 F・S

・十三時契約書には書いてたが

あれは嘘だ十一時から M・T

・契約の紙に書かれた好待遇これは建前？

それともホント？ Y・K

・あいわかった契約内容把握済み

口じゃあないさ親指をくれ M・T

・辞めたいです「なんで」だって？

やめてよね自分の胸と省令に訊いて T・R

・いい笑顔いい言葉に高給料でも

白い紙に書かれていない F・T

・電車代自腹で通うバイト先

タウンワークに交通費あり T・K

・「やれるよね？」冷たい笑顔断れず

会社あなたにとっちゃ俺は社畜ベットか O・S

・契約書？そんなのあったかとふと思う

そうして過ぎた、はや三年 S・M

・オイオイオイサービス残業ムリムリ

こんなところやメテヤラ F・T

・「レジの中お金がマイナス違算払って」

「契約にない、それはいかん！」 S・M

・疑って見なきゃ分からぬほん本の給料

大事な時間安売りは嫌 S・M

・「サインして」するのはいいが

その書類いつになったら僕にくれるのか K・S

・ウソをつけ！休みを寄せ！給料も！

募集要項全部嘘かよ…… H・K

・眉間皺ワカルデショ？やめてくれ

価値観押しつけワカタタマルカ F・M

・とりあえずここにサインよろしくね

ちょっと待ってまだ読んでるじゃん S・K

・「有給ねあったのにうちの店」

駅に立ちよりanの冊子を H・M

・企業はねだまっています損だから

確認しましょう基準法を K・A

【課題・2

現在か、過去に体験したアルバイトについて、
感じたことを、短歌にしてみよう（「ブラック
バイト」を意識しなくても可!）

・電話でのクレーム応対声やわから

しかし表情舌打ち寸前 F・T

〔コールセンター／現在〕

・コミュニケーションに欠けるあなたの「誠実」は

握手を求める子らへの右手 K・Y

〔教育施設／過去〕

・契約時九時半までのはずなのに

毎回時間外労働ふざけるな H・A

〔家庭教師／過去〕

・「生徒のため」なんて言いつて「資料作成自費でね」

6万8900円最後は、夜逃げ H・A

〔家庭教師／過去〕

・「あとで良いよ!」言われて五分後、「まだやってないの?」

……あとで良いって言ったじゃん H・A

〔飲食店／現在〕

・済んだ皿一枚二枚とまた洗う

誰かが皿屋敷の話してる K・N

〔飲食業／現在〕

・夏の昼直射日光浴びながら肉体労働八百円毎時 H・Y

〔イベントスタッフ／過去〕

・わかってる自分で選んだ店だから

最低賃金のプロフェッショナル T・K

〔カフェ店員／現在〕

・この店でまだ二回目の夏なのに

気がつきやベテラン仲間入り T・K

〔カフェ店員／現在〕

・呼んだのはあなたですよ、

お客様呼んで迷うの禁止でしてよ O・A

〔飲食／現在〕

・笑顔にはにっこりスマイル心から、

悪態客にはひきつり笑顔 O・A

〔飲食／現在〕

・廃棄品マネージャーには内緒ねと

いちごに焼き肉お惣菜品 T・M

〔スーパーの裏方／過去〕

・神様とよく言われるが日本なら善神、

悪神いるのに気づけ H・Y

〔コンビニ／過去〕

・のこされたシャリとわたしかえりたい

魚といっしょに海にかえりたい I・S

〔お寿司屋店員／現在〕

・アルバイト料金は払われず

甘太郎のあんあんあん S・E

〔菓子／過去〕

・「これやって」「あれやって」「あとこれも」

貴方は社員私はバイト S・M

〔アミューズメント施設接客／現在〕

・年末と年始にわたし休みなし

大晦日でも元日でさえ S・M

〔アミューズメント施設接客／現在〕

・LINEなる今日は下手なあの上司

××日のシフト…「エヌオー」ざまあ！ T・M

〔塾講師／過去〕

・3ケタと無縁なバイトだけれども

心売るのか生活売るか T・M

〔接客業／現在〕

・22時12分になった頃

半までいるかまかないを取るか… K・M

〔居酒屋／現在〕

・一日に200円のお駄賃じゃ

そもそもお店に辿り着けない K・M

〔居酒屋／現在〕

・教室に独裁者あり我々、

うごきにうごきうごきにうごく I・S

〔塾／過去〕

・小銭を渡す右の手の指先と

君の手のひら時ドキッ触れる K・R

〔コンビニ店員／過去〕

・眠たくてフラフラくらむ売れぬパン引き下げ

時刻Ⅱ目覚めの時間 K・R

〔コンビニ店員／現在〕

・わあすごい！とっても美味しい、また来たい！

言葉のチップに喜ぶ終電。 H・K

〔居酒屋／現在〕

・通知音 “宿題終わらない(×)”

(あ、そっか) 真夏の火曜25時 N・T

〔家庭教師／過去〕

・食べてみて看板商品袋には…そう！

ドゥーブルフロマージュ2つ。 S・N

〔物販(レジ、試食)／現在〕

・渡辺と渡部あとは渡邊と3人います

どのワタナベで？ S・M

〔ボランティア・老人ホーム、保育園／過去〕

・終電で笑顔の仮面外し方

ググってみても0件ヒット S・M

〔ボランティア・老人ホーム、保育園／過去〕

・初給日の^{でめん}出面をぎっとにぎりしめ

家に帰ろうはやく帰ろう S・M

〔ボランティア・老人ホーム、保育園／過去〕

・手袋を重ねても手は氷じゃないの

投げたくなるなる焼き立てパン S・K

〔パン屋／現在〕

・イレズミや金髪ヤンキーヤクザまで

ヤバイ奴らのサラダボウル S・R

〔コンビニ店員／現在〕

・見られてる常にどこでも気が抜けず

自由に好きにさせてくれ O・R

〔焼肉屋／過去〕

・朝開けて夜閉めるため昼帰る

夢の中でも休まずレジ打ち M・E

〔スーパーのレジ／過去〕

・肩トントン「鍵閉め頼むね」「わかりました！」

あれ、今日おれラストじゃねえや… U・T

〔塾講師／現在〕

・お会計投げたり床へ落したり

年確したい厄介オヤジ I・S

〔飲食店／現在〕

・やすみのひとつぜんくるよ出勤願

わたしのやすみはいつくるのかな K・D

〔飲食店／過去〕

・夢を売り子供笑顔にアルバイト夢は

お金にならないけれど H・M

〔イベント／過去〕

・不快音スマホ手にとるまた社員…

店…店またかよヘルプ Y・R

〔コンビニ店員／現在〕

・少しだけ遅くなったら口きかず

無言の圧力次出る日まで M・T

〔飲食、複合施設のレストラン／現在〕

・混ぜて飲む二層のサワーはいお待ち

見た目はきれい作るの大変 M・T

〔飲食、複合施設のレストラン／現在〕

・労働^{リレー}終え次の走者^{シフト}へバトンパス

されどもいない、次のランナー Y・K

〔コンビニ店員／現在・過去〕

・若身一つ期待に応えてせっせこせ

期待持てない畑の未来 M・T

〔農家／過去〕

・カランカランおわる時間に増える客

「ちょっと待って」「はい」ああ残業 H・N

〔飲食店／現在〕

・わからないこの年になって

許されぬ真似ごとだけど時給は千円 T・R

〔家庭教師／現在〕

・どうしてだ？契約週6だったのに

数えてみれば連勤8日目 T・S

〔アパレル／過去〕

・あるものはノルマ契約時間越えの出退勤^{げんじつ}

ないものはタイムカードと残業代よ N・S

〔ベッドメイク／現在〕

・違法ではそう感じて

強引にやれよやれよと客を引く E・S

〔客引き店員／過去〕

・忙しい日並ぶお客が文句言う

気に入らないならとつとと帰れ T・M

〔お菓子屋店員／現在〕

・レジ対応商品渡すと「ありがとう」

その一言が何よりも好き T・M

〔お菓子屋店員／現在〕

・またお越し（になるなくなるな）くださいませ

テンプレートな接客ことば K・S

〔寿司屋ブラック／過去〕〔物販ホワイト／現在〕

・「使えねえ」罵倒の言葉に教えなし

飛ぶ膝蹴りに意味はなし T・K

〔サービス業／過去〕

・引っ越し作業知らないことをやれと言われる

蹴られたのはバイトの話 T・K

〔サービス業／過去〕

・3年目バイトはなれてきたけれど

やること増えても給料上がらず S・H

〔飲食店／現在〕

・休みの日確認したら電話が来

明日来れる？はい四連勤 S・H

〔飲食店／現在〕

・好きだからはじめたバイト

続けるとどんどん嫌いになっていく I・R

〔寿司製造／現在〕

・店長が「俺が言わないと何もできない」

そうですあなたがリーダーだから。 O・Y

〔コンビニ店員／現在〕

・狂いそうリピートされる入店音

早く買ってよレジ出れない O・Y

〔コンビニ店員／現在〕

・ドア修理ワックスがけやドブ掃除

なんのバイトか？カラオケ店さ O・S

〔カラオケ店／現在〕

・三代目ジャスティンバーBIGBAN

パリピのチューン俺仕事中 O・S

〔カラオケ店／現在〕

・「汚しちゃった、ごめん」の言葉で救われる

お客^{あな}さんの笑顔^たプライスレス S・M

〔ラーメン店／現在〕

・母スマホイヤホンつけて子はゲーム

祖父母は苦笑これが家族か S・M

〔ラーメン店／現在〕

・「すみません！このカードあります？」「いらないです。」

バイトする度フラれ倒す…。 F・T

〔カード販売営業／過去〕

・契約は四時間で約三〇〇〇円のはずなのに

暇すぎ早上がり一日二二〇〇円 N・M

〔スーパーのお惣菜コーナー／過去〕

・着物きて着飾り化粧し観る演歌

後日のホールは化けの皮剥がれまくり S・M

〔ホール清掃／現在〕

・エロ本を朝から買う客に嫌がらせ

「袋にお入れいたしますか？」 S・M

〔コンビニ店員／過去〕

・「質問の返事は明日に教えるね」勤務時間内

涙^{なみだ}が出^でそう H・S

〔コールセンター／現在〕

・「あれはこう」「それはこうだよ」みんなに学ぶ

ただと言う事十人十色 S・M

〔某アミューズメント施設のボウリング部門／現在〕

・「そうじゃないでしょ！」「なんでそうなの！」

言われてもおそわったとおりしただけなのに… S・M

〔某アミューズメント施設のボウリング部門／現在〕

・「17時まで」「学校あるのであがります」

そう言ってるのに何故^{なにゆえ}止めるの？ S・M

〔某アミューズメント施設のボウリング部門／現在〕

・二十分毎の怒鳴り声

寝れない家に帰っても消えてくれない K・S

〔居酒屋／現在〕

・ 楽だけど、買い取りだけはやめてくれ。

袋の穴は最初からだよ…… H・K

〔ネットカフェ／過去〕

・ 効果音ね、分かるしょ？満足気

分かるかい。心のツツコミ F・M

〔居酒屋ランチ厨房スタッフ／現在〕

・ 注意？怒ってる??

すみません客と店員どっち優先 F・M

〔居酒屋ランチ厨房スタッフ／現在〕

・ 厳しいとイビリは違うの理解して

おわかりですか酒に話す夜 S・K

〔飲食チェーン／現在〕

・ まだ行くな、もうすこしだけ待ってくれ

この片付けが終わったらにして S・K

〔飲食チェーン／現在〕

・ 佐藤さん優しい笑顔好きではずむ会話

お客よ来るな H・M

〔スーパーレジ／過去〕

・ 働くときとチツと気になる客のマナー

ここはあなたのおうちじゃないよ K・A

〔コンビニ（ファミマ）／現在〕

・ 並べ方自分のやり方探し出せ

後に言われたそんなの言っていない C・T

〔書店員／過去〕

・ 半年で新人一人任された困っていると

「なぜ知らんのだ」教わってないからさ C・T

〔書店員／過去〕

・ 世間さま周りの皆が思うには

頼めば従うなんでも屋 I・T

〔コンビニ店員／現在〕

・ その人の朝が始まる一瞬を

僕が担おう良い挨拶で K・R

〔スポーツクラブ・フロント／現在〕

・ 僕、いつもこき使われるのです、

けど任されている頼りになる、僕 K・R

〔スポーツクラブ・フロント／現在〕

・有給が二カ月経っても振り込まれない
請求しても返事はなく……。 Y・M

〔元コンビニ店員／現在進行形〕

・どうぞご覧下さいませ！

「美味しそう！」と言って通りすぎる客 Y・M

〔某菓子店／現在〕

・辛くても通帳見ればご機嫌に

明日も働くか社畜するか Y・M

〔某菓子店／現在〕

・バイトでは営業スマイル全開で

家に帰ると途端に真顔 M・A

〔コンビニ／過去〕



資料

1. 学生アルバイトアンケート調査票

2. 学生アルバイトアンケート調査結果一覧表

1) 単純集計

2) クロス集計

(1) 所属の部別

(2) 所属の部×学部別

(3) 所属の部×学費捻出の困難度別

(4) 所属の部×住まい別

◆調査のお願い：私たちのゼミ（経済学部・川村ゼミ）では、北海学園生の学生生活やアルバイトに関する調査・研究をしています。

・アルバイトを経験したことがない人も対象となります。

・結果は統計的にまとめます。個人が特定されることはありません。安心してお答えください。

◆回答方法：質問に対して該当する番号を○で囲んでください。回答は原則としてひとつのみです。但し、複数回答可の質問が一部にあるのと、自由記述の箇所もあります。

◆回収方法：その場で回収させていただきます。間に合わない場合には、後日に、川村雅則（教員）のメールBOXに入れていただいても構いません。

◆調査の結果につきましては、11月初旬をめどに発表予定です。

I. あなたのことについてお聞きします。

問1 所属の部は ①1部 ②2部

問2 学年は ①1年生 ②2年生 ③3年生 ④4年生

問3 学部は ①経済学部 ②経営学部 ③法学部 ④人文学部 ⑤工学部

問4 性別は ①男性 ②女性

問5 住まいは ①実家・親元 ②実家・親元以外

II. 学生生活（履修状況・学習時間、課外活動、奨学金利用）についてお聞きします。

問1 今年の前期の1週間の履修コマ数はいくつでしたか。

- ①5コマ以下 ②6～8コマ ③9, 10コマ ④11, 12コマ
⑤13, 14コマ ⑥15, 16コマ ⑦17, 18コマ ⑧それ以上

問2 そのうちどの位の割合で単位を取得できましたか。

- ①すべて取得できた ②9割程度 ③7, 8割程度 ④5, 6割程度 ⑤それ以下

問3 授業時間を除く1週間の学習時間（予習・復習時間）の合計は

- ①全くしていない ②30分程度 ③1時間程度 ④1時間超2時間未満
⑤2時間程度 ⑥2時間超3時間未満 ⑦3時間以上

問4 サークルや部活動には所属していますか。所属している場合、1週間の合計活動時間を教えてください。

①所属していない

- ②所属している → 週に ①3時間未満 ②3～5時間未満 ③5～10時間未満
④10～15時間未満 ⑤15～20時間未満 ⑥20時間以上

問5 奨学金についてお聞きします。日本学生支援機構の奨学金を借りていますか。またその利用額は

①利用していない

②利用している → 第1種の利用は ①3万円 ②5万4千円 ③6万4千円

第2種の利用は ①3万円 ②5万円 ③8万円 ④10万円 ⑤12万円

問6 日本学生支援機構以外の奨学金を利用して（給付されて）いますか。

①利用していない

②利用している → ①北海学園奨学金 ②自治体の奨学金 ③その他の民間の奨学金

Ⅲ. アルバイトについてお聞きします。

問1 高校時代にアルバイトの経験はありますか。

①ない ②ある → どんなお仕事ですか（ ）

<以下、大学入学以後のアルバイトについてお聞きします>

問2 現在、アルバイトはしていますか。

①現在、固定的なアルバイトをしている

②現在、単発的なアルバイトをしている

③現在はしていないが、大学入学以後に、アルバイトの経験がある

④大学入学以後にアルバイトの経験はない → p 4 最後の問へ

問3 現在を含めて、大学入学後に経験したアルバイトをお答えください（複数回答可）。

①小売店店員 → コンビニ、スーパー、百貨店、専門店、その他小売店

②飲食店店員 → ファストフード、ファミレス、居酒屋、ビアガーデン、バー、専門店、その他飲食店

③教育関係 → 塾講師、家庭教師

④コールセンター・テレアポ

⑤肉体労働 → 引っ越し、製造ライン、イベント設営、その他肉体労働

⑥キャンペーン・イベントスタッフ

⑦その他（ ）

問4 これまで、働く際、主にどのように労働条件や待遇を示されましたか。

①雇用契約書などの書類 ②口頭での説明 ③示されていない ④覚えていない

問5 これまで、アルバイト先で有給休暇を取得したことはありますか。

①取得したことはないし、店・店長からとくに説明を受けたことはない

②店・店長から説明を受けたことはあるが、取得したことはない

③実際に取得したことがある

＜以下（問8まで）は、今年度＝2017年4月以降にアルバイトを経験した方のみお答えください＞

問6 まず、夏休み前（4月から7月まで）の働き方とアルバイト収入についてお聞きします。

1) 主な勤務の時間帯は（例 9：00～13：00 17：00～22：00）

_____：_____ ～ _____：_____

2) 1か月の勤務日数は

①9日以下 ②10～14日 ③15～19日 ④20～24日 ⑤25日以上

3) 1週間の労働時間は

①10時間未満 ②10～15時間未満 ③15～20時間未満
④20～25時間未満 ⑤25～30時間未満 ⑥30時間以上

4) 1か月の平均的なアルバイト収入を教えてください（交通費は除きます）。

①2万円未満 ②2万円台 ③3万円台 ④4万円台 ⑤5万円台
⑥6万円台 ⑦7万円台 ⑧8万円台 ⑨9万円台 ⑩10万円以上

問7 次に、今年の夏休み中の働き方とアルバイト収入についてお聞きします。

1) 夏休み中は通常よりアルバイトを増やしましたか（時間数を増やしたりバイトの掛け持ちなど）。

①増やした ②変わらない ③減らした

以下の2)、3)は、夏休み中にアルバイトを増やした、あるいは、減らした方のみお答えください。

2) 夏休み中の1週間の労働時間は

①10時間未満 ②10～15時間未満 ③15～20時間未満
④20～25時間未満 ⑤25～30時間未満 ⑥30時間以上

3) 夏休み中の1か月のアルバイト収入を教えてください（交通費は除きます）。

①2万円未満 ②2万円台 ③3万円台 ④4万円台 ⑤5万円台
⑥6万円台 ⑦7万円台 ⑧8万円台 ⑨9万円台 ⑩10万円以上

問8 先月（2017年9月）のあなたの時給を教えてください。深夜時間（22時以降）に働いている場合には、その時給も記入してください。また、土日に時給が変わる場合には、その時給も記入してください。

①平日の日中は_____円 ②深夜は_____円 ③土日（日中）は_____円

＜次頁は、大学入学後にアルバイトを経験した人全員にお聞きします＞

問9 アルバイトをする主な目的はなんですか（複数回答可）。

- ア. 趣味娯楽、部活やサークルなど、自由に使えるお金を得たい
- イ. 生活費を稼ぐ必要がある ウ. 学費や教材費・書籍代を稼ぐ必要がある
- エ. 通学費を稼ぐ必要がある オ. 就職活動にかかる費用を稼ぐ必要がある
- カ. 社会経験を積みたい キ. その他（ ）

問 10 上記問 9 で、イ～オを選択した人にお聞きします。 アルバイト収入のうち、生活費・学費・教材費・書籍代・通学費などに費やす割合はどの位ですか。

- ① 1割に満たない程度 ②約1割 ③約2割 ④約3割 ⑤約4割
⑥約5割 ⑦約6割 ⑧約7割 ⑨約8割 ⑩それ以上

問 11 これまで、アルバイト先で次のような経験はありますか。 あてはまる全てに○をつけてください（複数回答可）。とくにない場合には、シに○をつけてください。

- ア. 急な出勤要請で授業やゼミに出られなかった
イ. 定期試験前の休みがとれなかった
ウ. 定期試験期間中も休みがとれなかった
エ. 勉強時間が確保できず単位を落とした
オ. 普段、予習・復習の学習時間を作れない
カ. 普段、希望通りの休みが取得しづらい
キ. 受けたい授業の履修をあきらめた
ク. アルバイトが忙しく睡眠時間が十分に取れない
ケ. サークルや部活などの課外活動に支障が出た
コ. 就職活動に支障が出た
サ. その他（ ）
シ. とくにない

アルバイト先で何か悩みや不満があれば、ご自由にお書き下さい。

.....

.....

.....

最後に、現在の暮らし・経済状況などについてお聞きします。

問1 暮らしの状況は次のどれにあてはまりますか。

- ①大変ゆとりがある ②ややゆとりがある ③普通 ④やや苦しい ⑤大変苦しい

問2 奨学金やアルバイト収入がなかった場合、学費負担者からの支出だけで修学は可能ですか。

- ①十分に可能である ②修学は不自由になる ③修学の継続は困難になる

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

単位：人、%

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生						2部生									
				1部生		2部生		経済学部		経営学部		法学部		人文学部		工学部		経済学部		法学部		人文学部	
所属の部		493	100.0					205	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
	1部	389	78.9					205	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0						
	2部	104	21.1															44	100.0	30	100.0	27	100.0
学年		493	100.0	389	100.0	104	100.0	205	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
	1年生	15	3.0	11	2.8	4	3.8	4	2.0	1	2.1	2	2.1	3	10.3	1	7.7			1	3.3	2	7.4
	2年生	245	49.7	189	48.6	56	53.8	126	61.5	23	47.9	24	25.5	9	31.0	7	53.8	31	70.5	8	26.7	15	55.6
	3年生	180	36.5	143	36.8	37	35.6	49	23.9	21	43.8	58	61.7	12	41.4	3	23.1	12	27.3	15	50.0	10	37.0
	4年生	53	10.8	46	11.8	7	6.7	26	12.7	3	6.3	10	10.6	5	17.2	2	15.4	1	2.3	6	20.0		
所属学部		493	100.0	389	100.0	104	100.0																
	経済学部	249	50.5	205	52.7	44	42.3																
	経営学部	51	10.3	48	12.3	3	2.9																
	法学部	124	25.2	94	24.2	30	28.8																
	人文学部	56	11.4	29	7.5	27	26.0																
	工学部	13	2.6	13	3.3																		
性別		489	100.0	386	100.0	103	100.0	205	100.0	47	100.0	92	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	26	100.0
	男性	319	65.2	238	61.7	81	78.6	140	68.3	22	46.8	57	62.0	11	37.9	8	61.5	42	95.5	25	83.3	12	46.2
	女性	170	34.8	148	38.3	22	21.4	65	31.7	25	53.2	35	38.0	18	62.1	5	38.5	2	4.5	5	16.7	14	53.8
住まい		490	100.0	386	100.0	104	100.0	204	99.5	47	100.0	94	102.2	29	100.0	12	92.3	44	100.0	30	100.0	27	103.8
	実家・親元	337	68.8	270	69.9	67	64.4	144	70.2	27	57.4	72	78.3	19	65.5	8	61.5	30	68.2	20	66.7	15	57.7
	実家・親元以外	153	31.2	116	30.1	37	35.6	60	29.3	20	42.6	22	23.9	10	34.5	4	30.8	14	31.8	10	33.3	12	46.2
2017年度前期の履修 コマ数		488	100.0	386	100.0	102	100.0	203	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	12	100.0	42	100.0	30	100.0	27	100.0
	5コマ以下	23	4.7	16	4.1	7	6.9	5	2.5			7	7.4	3	10.3	1	8.3			6	20.0	1	3.7
	6～8コマ	27	5.5	22	5.7	5	4.9	5	2.5	1	2.1	13	13.8	3	10.3					5	16.7		
	9、10コマ	42	8.6	30	7.8	12	11.8	18	8.9	3	6.3	6	6.4	1	3.4	2	16.7	4	9.5	4	13.3	3	11.1
	11、12コマ	211	43.2	157	40.7	54	52.9	91	44.8	23	47.9	37	39.4	5	17.2	1	8.3	30	71.4	8	26.7	14	51.9
	13、14コマ	106	21.7	96	24.9	10	9.8	57	28.1	13	27.1	19	20.2	5	17.2	2	16.7	3	7.1	2	6.7	5	18.5
	15、16コマ	43	8.8	39	10.1	4	3.9	14	6.9	5	10.4	6	6.4	9	31.0	5	41.7	1	2.4	1	3.3	2	7.4
	17、18コマ	13	2.7	10	2.6	3	2.9	5	2.5			3	3.2	2	6.9			1	2.4			2	7.4
	それ以上	23	4.7	16	4.1	7	6.9	8	3.9	3	6.3	3	3.2	1	3.4	1	8.3	3	7.1	4	13.3		
そのうちの単位取得 割合		491	100.0	387	100.0	104	100.0	204	100.0	48	100.0	93	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
	すべて取得できた	164	33.4	136	35.1	28	26.9	64	31.4	11	22.9	43	46.2	13	44.8	5	38.5	7	15.9	9	30.0	12	44.4
	9割程度	168	34.2	133	34.4	35	33.7	83	40.7	14	29.2	20	21.5	13	44.8	3	23.1	16	36.4	7	23.3	10	37.0
	7、8割程度	103	21.0	78	20.2	25	24.0	41	20.1	18	37.5	14	15.1	1	3.4	4	30.8	15	34.1	7	23.3	3	11.1
	5、6割程度	39	7.9	28	7.2	11	10.6	11	5.4	4	8.3	12	12.9	1	3.4			5	11.4	5	16.7	1	3.7
	それ以下	17	3.5	12	3.1	5	4.8	5	2.5	1	2.1	4	4.3	1	3.4	1	7.7	1	2.3	2	6.7	1	3.7

単位：人、％

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生								2部生							
				1部生		2部生		経済学部		経営学部		1部生 法学部		人文学部		工学部		経済学部		2部生 法学部		人文学部	
		491	100.0	387	100.0	104	100.0	204	100.0	48	100.0	93	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
授業時間を除く週の 学習時間（予習・復 習時間）の合計	全くしていない	194	39.5	154	39.8	40	38.5	78	38.2	24	50.0	36	38.7	10	34.5	6	46.2	17	38.6	15	50.0	8	29.6
	30分程度	86	17.5	67	17.3	19	18.3	37	18.1	9	18.8	13	14.0	5	17.2	3	23.1	11	25.0	1	3.3	6	22.2
	1時間程度	99	20.2	73	18.9	26	25.0	46	22.5	7	14.6	13	14.0	6	20.7	1	7.7	9	20.5	8	26.7	8	29.6
	1時間超2時間未満	40	8.1	32	8.3	8	7.7	14	6.9	3	6.3	11	11.8	3	10.3	1	7.7	2	4.5	2	6.7	3	11.1
	2時間程度	33	6.7	30	7.8	3	2.9	13	6.4	2	4.2	8	8.6	5	17.2	2	15.4	2	4.5	1	3.3		
	2時間超3時間未満	17	3.5	13	3.4	4	3.8	6	2.9	1	2.1	6	6.5			2	4.5	1	3.3	1	3.7		
	3時間以上	22	4.5	18	4.7	4	3.8	10	4.9	2	4.2	6	6.5			1	2.3	2	6.7	1	3.7		
		491	100.0	387	100.0	104	100.0	203	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
サークルや部活等の 所属状況	所属していない	205	41.8	162	41.9	43	41.3	98	48.3	12	25.0	45	47.9	6	20.7	1	7.7	20	45.5	14	46.7	9	33.3
	所属している	286	58.2	225	58.1	61	58.7	105	51.7	36	75.0	49	52.1	23	79.3	12	92.3	24	54.5	16	53.3	18	66.7
		283	100.0	223	100.0	60	100.0	104	100.0	36	100.0	49	100.0	22	100.0	12	100.0	23	100.0	16	100.0	18	100.0
週の合計活動時間	3時間未満	99	35.0	84	37.7	15	25.0	44	42.3	12	33.3	18	36.7	6	27.3	4	33.3	5	21.7	6	37.5	3	16.7
	3～5時間未満	43	15.2	32	14.3	11	18.3	16	15.4	2	5.6	8	16.3	4	18.2	2	16.7	2	8.7	2	12.5	6	33.3
	5～10時間未満	48	17.0	38	17.0	10	16.7	15	14.4	5	13.9	11	22.4	5	22.7	2	16.7	4	17.4	2	12.5	3	16.7
	10～15時間未満	32	11.3	24	10.8	8	13.3	7	6.7	9	25.0	6	12.2	2	9.1			4	17.4	2	12.5	2	11.1
	15～20時間未満	38	13.4	31	13.9	7	11.7	11	10.6	7	19.4	4	8.2	5	22.7	4	33.3	2	8.7	3	18.8	2	11.1
	20時間以上	23	8.1	14	6.3	9	15.0	11	10.6	1	2.8	2	4.1					6	26.1	1	6.3	2	11.1
		488	100.0	385	100.0	103	100.0	202	100.0	47	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	43	100.0	30	100.0	27	100.0
学生支援機構の奨学 金の利用状況	利用していない	264	54.1	214	55.6	50	48.5	111	55.0	30	63.8	50	53.2	16	55.2	7	53.8	24	55.8	15	50.0	11	40.7
	利用している	224	45.9	171	44.4	53	51.5	91	45.0	17	36.2	44	46.8	13	44.8	6	46.2	19	44.2	15	50.0	16	59.3
注：以下、奨学金利用者が対象		216	100.0	163	100.0	53	100.0	86	100.0	17	100.0	41	100.0	13	100.0	6	100.0	19	100.0	15	100.0	16	100.0
第1種奨学金の利用 状況	利用していない	102	47.2	70	42.9	32	60.4	46	53.5	6	35.3	14	34.1	3	23.1	1	16.7	14	73.7	8	53.3	7	43.8
	3万円	29	13.4	26	16.0	3	5.7	12	14.0	2	11.8	9	22.0	3	23.1			1	5.3	2	13.3		
	5万4千円	51	23.6	43	26.4	8	15.1	18	20.9	5	29.4	13	31.7	4	30.8	3	50.0	2	10.5	1	6.7	5	31.3
	6万4千円	34	15.7	24	14.7	10	18.9	10	11.6	4	23.5	5	12.2	3	23.1	2	33.3	2	10.5	4	26.7	4	25.0
		216	100.0	163	100.0	53	100.0	86	100.0	17	100.0	41	100.0	13	100.0	6	100.0	19	100.0	15	100.0	16	100.0
第2種奨学金の利用 状況	利用していない	97	44.9	78	47.9	19	35.8	31	36.0	10	58.8	22	53.7	10	76.9	5	83.3	3	15.8	7	46.7	9	56.3
	3万円	19	8.8	15	9.2	4	7.5	12	14.0			3	7.3					1	5.3	2	13.3		
	5万円	54	25.0	37	22.7	17	32.1	24	27.9	2	11.8	9	22.0	2	15.4			8	42.1	3	20.0	4	25.0
	8万円	25	11.6	15	9.2	10	18.9	8	9.3	2	11.8	3	7.3	1	7.7	1	16.7	6	31.6	2	13.3	2	12.5
	10万円	15	6.9	15	9.2			10	11.6	2	11.8	3	7.3										
	12万円	6	2.8	3	1.8	3	5.7	1	1.2	1	5.9	1	2.4					1	5.3	1	6.7	1	6.3
		216	100.0	163	100.0	53	100.0	86	100.0	17	100.0	41	100.0	13	100.0	6	100.0	19	100.0	15	100.0	16	100.0
第1種と第2種の利用 状況	3万円	37	17.1	30	18.4	7	13.2	18	20.9	2	11.8	7	17.1	3	23.1			2	10.5	4	26.7		
	5～5.4万円	94	43.5	71	43.6	23	43.4	36	41.9	6	35.3	20	48.8	6	46.2	3	50.0	8	42.1	4	26.7	9	56.3
	6～6.4万円	28	13.0	19	11.7	9	17.0	6	7.0	3	17.6	5	12.2	3	23.1	2	33.3	1	5.3	4	26.7	4	25.0
	8～9.4万円	29	13.4	19	11.7	10	18.9	12	14.0	2	11.8	3	7.3	1	7.7	1	16.7	6	31.6	2	13.3	2	12.5
	10万円以上	28	13.0	24	14.7	4	7.5	14	16.3	4	23.5	6	14.6					2	10.5	1	6.7	1	6.3

単位：人、%

		全体		所属の部別				学部別															
				1部生		2部生		1部生					2部生										
								経済学部		経営学部		法学部		人文学部		工学部		経済学部		法学部		人文学部	
		473	100.0	371	100.0	102	100.0	196	100.0	45	100.0	92	100.0	27	100.0	11	100.0	43	100.0	29	100.0	27	100.0
支援機構以外の奨学金利用（給付）状況	利用していない	448	94.7	353	95.1	95	93.1	184	93.9	43	95.6	90	97.8	26	96.3	10	90.9	42	97.7	27	93.1	23	85.2
	利用している	25	5.3	18	4.9	7	6.9	12	6.1	2	4.4	2	2.2	1	3.7	1	9.1	1	2.3	2	6.9	4	14.8
その種類		24	100.0	17	100.0	7	100.0	11	100.0	2	100.0	2	100.0	1	100.0	1	100.0	1	100.0	2	100.0	4	100.0
	北海学園奨学金	10	41.7	7	41.2	3	42.9	4	36.4			2	100.0	1	100.0			1	100.0			2	50.0
	自治体の奨学金	8	33.3	6	35.3	2	28.6	4	36.4	2	100.0											2	50.0
	その他の民間の奨学金	5	20.8	4	23.5	1	14.3	3	27.3							1	100.0			1	50.0		
	複数回答	1	4.2			1	14.3													1	50.0		
高校時代のアルバイト経験の有無		493	100.0	389	100.0	104	100.0	205	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
	ない	362	73.4	296	76.1	66	63.5	154	75.1	29	60.4	74	78.7	27	93.1	12	92.3	28	63.6	19	63.3	16	59.3
	ある	131	26.6	93	23.9	38	36.5	51	24.9	19	39.6	20	21.3	2	6.9	1	7.7	16	36.4	11	36.7	11	40.7
現在のアルバイト状況		493	100.0	389	100.0	104	100.0	205	100.0	48	100.0	94	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	27	100.0
	現在、定期的なアルバイトをしている	361	73.2	275	70.7	86	82.7	160	78.0	32	66.7	52	55.3	21	72.4	10	76.9	38	86.4	24	80.0	22	81.5
	現在、単発的なアルバイトをしている	29	5.9	21	5.4	8	7.7	6	2.9	3	6.3	8	8.5	4	13.8			4	9.1	2	6.7	1	3.7
	現在、固定バイト+単発バイト	6	1.2	6	1.5			3	1.5	1	2.1	2	2.1										
※紙幅の都合で兼業の有無を尋ねていないことに留意	現在はしていないが、大学入学以後に、アルバイトの経験がある	69	14.0	60	15.4	9	8.7	20	9.8	10	20.8	23	24.5	4	13.8	3	23.1	2	4.5	3	10.0	4	14.8
	大学入学以後にアルバイトの経験はない	28	5.7	27	6.9	1	1.0	16	7.8	2	4.2	9	9.6							1	3.3		
大学入学後のアルバイト経験（複数回答可）		464	100.0	361	100.0	103	100.0	188	100.0	46	100.0	85	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	29	100.0	27	100.0
	小売店店員	196	42.2	139	38.5	57	55.3	73	38.8	14	30.4	36	42.4	11	37.9	5	38.5	23	52.3	17	58.6	15	55.6
	飲食店店員	244	52.6	194	53.7	50	48.5	101	53.7	29	63.0	47	55.3	12	41.4	5	38.5	26	59.1	12	41.4	10	37.0
	教育関係	41	8.8	39	10.8	2	1.9	23	12.2	2	4.3	7	8.2	7	24.1			1	2.3			1	3.7
	コールセンター・テレアポ	58	12.5	46	12.7	12	11.7	30	16.0	8	17.4	6	7.1	1	3.4	1	7.7	5	11.4	3	10.3	4	14.8
	肉体労働	88	19.0	59	16.3	29	28.2	29	15.4	8	17.4	18	21.2	4	13.8			13	29.5	9	31.0	7	25.9
	キャンペーン・イベントスタッフ	64	13.8	52	14.4	12	11.7	20	10.6	9	19.6	17	20.0	3	10.3	3	23.1	6	13.6	4	13.8	2	7.4
	その他	58	12.5	43	11.9	15	14.6	16	8.5	6	13.0	9	10.6	6	20.7	6	46.2	3	6.8	6	20.7	5	18.5
労働条件や待遇の提示方法		464	100.0	362	100.0	102	100.0	189	100.0	46	100.0	85	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	28	100.0	27	100.0
	契約書などの書面	326	70.3	244	67.4	82	80.4	137	72.5	29	63.0	54	63.5	18	62.1	6	46.2	32	72.7	24	85.7	24	88.9
	口頭での説明	90	19.4	77	21.3	13	12.7	33	17.5	13	28.3	19	22.4	6	20.7	6	46.2	8	18.2	2	7.1	2	7.4
	とくに何もなかった	13	2.8	10	2.8	3	2.9	6	3.2			3	3.5	1	3.4			2	4.5	1	3.6		
	覚えていない	35	7.5	31	8.6	4	3.9	13	6.9	4	8.7	9	10.6	4	13.8	1	7.7	2	4.5	1	3.6	1	3.7
有給休暇の取得状況		464	100.0	362	100.0	102	100.0	189	100.0	46	100.0	85	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	29	100.0	27	100.0
	取得したことはないし、店・店長からとくに説明を受けてもない	344	74.1	279	77.1	65	63.7	146	77.2	33	71.7	65	76.5	24	82.8	11	84.6	34	77.3	16	55.2	13	48.1
	店・店長から説明を受けたことはあるが、取得したことはない	66	14.2	43	11.9	23	22.5	20	10.6	8	17.4	11	12.9	3	10.3	1	7.7	5	11.4	9	31.0	9	33.3
	実際に取得したことがある	53	11.4	39	10.8	14	13.7	22	11.6	5	10.9	9	10.6	2	6.9	1	7.7	5	11.4	4	13.8	5	18.5
	複数回答	1	0.2	1	0.3			1	0.5														

単位：人，％

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生				2部生				1部生				2部生			
注：以下、2017年4月から7月までの勤務状況		406	100.0	314	100.0	92	100.0	170	100.0	39	100.0	70	100.0	23	100.0	12	100.0	39	100.0	25	100.0	25	100.0
勤務に深夜時間帯が含まれるか	深夜時間帯を含まず	277	68.2	202	64.3	75	81.5	120	70.6	24	61.5	38	54.3	15	65.2	5	41.7	29	74.4	19	76.0	25	100.0
	深夜時間帯を含む	129	31.8	112	35.7	17	18.5	50	29.4	15	38.5	32	45.7	8	34.8	7	58.3	10	25.6	6	24.0		
		413	100.0	319	100.0	94	100.0	174	100.0	39	100.0	71	100.0	23	100.0	12	100.0	40	100.0	26	100.0	25	100.0
1ヶ月の勤務日数	9日以下	63	15.3	56	17.6	7	7.4	26	14.9	9	23.1	12	16.9	6	26.1	3	25.0	2	5.0	4	15.4	1	4.0
	10～14日	162	39.2	133	41.7	29	30.9	75	43.1	10	25.6	30	42.3	11	47.8	7	58.3	13	32.5	8	30.8	5	20.0
	15～19日	126	30.5	92	28.8	34	36.2	50	28.7	14	35.9	22	31.0	5	21.7	1	8.3	13	32.5	8	30.8	13	52.0
	20～24日	59	14.3	36	11.3	23	24.5	22	12.6	6	15.4	6	8.5	1	4.3	1	8.3	12	30.0	6	23.1	5	20.0
	25日以上	3	0.7	2	0.6	1	1.1	1	0.6			1	1.4									1	4.0
		412	100.0	317	100.0	95	100.0	171	100.0	39	100.0	71	100.0	24	100.0	12	100.0	41	100.0	26	100.0	25	100.0
1週間の勤務時間数	10時間未満	65	15.8	55	17.4	10	10.5	32	18.7	5	12.8	10	14.1	6	25.0	2	16.7	6	14.6	3	11.5	1	4.0
	10～15時間未満	93	22.6	81	25.6	12	12.6	39	22.8	7	17.9	21	29.6	10	41.7	4	33.3	1	2.4	8	30.8	2	8.0
	15～20時間未満	118	28.6	95	30.0	23	24.2	52	30.4	16	41.0	20	28.2	3	12.5	4	33.3	10	24.4	5	19.2	6	24.0
	20～25時間未満	64	15.5	42	13.2	22	23.2	26	15.2	4	10.3	10	14.1	1	4.2	1	8.3	12	29.3	5	19.2	5	20.0
	25～30時間未満	52	12.6	31	9.8	21	22.1	19	11.1	5	12.8	6	8.5	1	4.2			9	22.0	4	15.4	8	32.0
	30時間以上	20	4.9	13	4.1	7	7.4	3	1.8	2	5.1	4	5.6	3	12.5	1	8.3	3	7.3	1	3.8	3	12.0
(再掲) 15時間以上		61.7		57.1		76.8		58.5		69.2		56.3		33.3		50.0		82.9		57.7		88.0	
20時間以上		33.0		27.1		52.6		28.1		28.2		28.2		20.8		16.7		58.5		38.5		64.0	
		412	100.0	318	100.0	94	100.0	172	100.0	39	100.0	71	100.0	24	100.0	12	100.0	41	100.0	26	100.0	24	100.0
1ヶ月の平均的なアルバイト収入（交通費は除く）	2万円未満	23	5.6	23	7.2			13	7.6	2	5.1	3	4.2	4	16.7	1	8.3						
	2万円台	23	5.6	17	5.3	6	6.4	6	3.5	5	12.8	6	8.5					2	4.9	3	11.5	1	4.2
	3万円台	40	9.7	36	11.3	4	4.3	24	14.0	2	5.1	5	7.0	4	16.7	1	8.3	2	4.9	1	3.8		
	4万円台	56	13.6	51	16.0	5	5.3	27	15.7	4	10.3	14	19.7	6	25.0			3	7.3			2	8.3
	5万円台	61	14.8	51	16.0	10	10.6	27	15.7	5	12.8	12	16.9	4	16.7	3	25.0	3	7.3	2	7.7	5	20.8
	6万円台	57	13.8	42	13.2	15	16.0	21	12.2	6	15.4	10	14.1	2	8.3	3	25.0	4	9.8	5	19.2	4	16.7
	7万円台	55	13.3	38	11.9	17	18.1	19	11.0	8	20.5	8	11.3	1	4.2	2	16.7	7	17.1	6	23.1	4	16.7
	8万円台	46	11.2	29	9.1	17	18.1	19	11.0	3	7.7	6	8.5			1	8.3	10	24.4	4	15.4	3	12.5
	9万円台	20	4.9	13	4.1	7	7.4	6	3.5	2	5.1	3	4.2	1	4.2	1	8.3	3	7.3	2	7.7	2	8.3
	10万円以上	31	7.5	18	5.7	13	13.8	10	5.8	2	5.1	4	5.6	2	8.3			7	17.1	3	11.5	3	12.5
(再掲) 6万円以上		50.7		44.0		73.4		43.6		53.8		43.7		25.0		58.3		75.6		76.9		66.7	
7万円以上		36.9		30.8		57.4		31.4		38.5		29.6		16.7		33.3		65.9		57.7		50.0	
8万円以上		23.5		18.9		39.4		20.3		17.9		18.3		12.5		16.7		48.8		34.6		33.3	

単位：人，％

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生				2部生				1部生						2部生	
				経済学部		経営学部		法学部		人文学部		工学部		経済学部		法学部		人文学部					
		409	100.0	315	100.0	94	100.0	172	100.0	38	100.0	69	100.0	24	100.0	12	100.0	41	100.0	25	100.0	25	100.0
普段と比べての夏休みの勤務量	増やした	167	40.8	136	43.2	31	33.0	71	41.3	18	47.4	34	49.3	12	50.0	1	8.3	16	39.0	5	20.0	9	36.0
	変わらない	189	46.2	143	45.4	46	48.9	82	47.7	16	42.1	25	36.2	9	37.5	11	91.7	21	51.2	14	56.0	10	40.0
	減らした	53	13.0	36	11.4	17	18.1	19	11.0	4	10.5	10	14.5	3	12.5			4	9.8	6	24.0	6	24.0
注：以下、夏休みのバイトを「増やした」群の回答		166	100.0	135	100.0	31	100.0	70	100.0	18	100.0	34	100.0	12	100.0	1	100.0	16	100.0	5	100.0	9	100.0
1週間の勤務時間数 （夏休み）	10時間未満	8	4.8	8	5.9			4	5.7	2	11.1	2	5.9					2	12.5				
	10～15時間未満	15	9.0	13	9.6	2	6.5	7	10.0			4	11.8	2	16.7			2	12.5				
	15～20時間未満	34	20.5	30	22.2	4	12.9	16	22.9	4	22.2	6	17.6	4	33.3			3	18.8	1	20.0		
	20～25時間未満	36	21.7	28	20.7	8	25.8	16	22.9	3	16.7	7	20.6	2	16.7			3	18.8	2	40.0	2	22.2
	25～30時間未満	35	21.1	25	18.5	10	32.3	13	18.6	4	22.2	7	20.6	1	8.3			5	31.3	1	20.0	4	44.4
	30時間以上	38	22.9	31	23.0	7	22.6	14	20.0	5	27.8	8	23.5	3	25.0	1	100.0	3	18.8	1	20.0	3	33.3
		166	100.0	135	100.0	31	100.0	70	100.0	18	100.0	34	100.0	12	100.0	1	100.0	16	100.0	5	100.0	9	100.0
1ヶ月の平均的なアルバイト収入（交通費は除く）（夏休み）	2万円未満	4	2.4	4	3.0			1	1.4	1	5.6	2	5.9										
	2万円台	2	1.2	2	1.5			1	1.4					1	8.3								
	3万円台	6	3.6	6	4.4			3	4.3	1	5.6	2	5.9										
	4万円台	10	6.0	9	6.7	1	3.2	6	8.6			3	8.8					1	6.3				
	5万円台	13	7.8	12	8.9	1	3.2	8	11.4	1	5.6	2	5.9	1	8.3			1	6.3				
	6万円台	28	16.9	26	19.3	2	6.5	15	21.4	4	22.2	4	11.8	3	25.0			1	6.3	1	20.0		
	7万円台	19	11.4	15	11.1	4	12.9	7	10.0			5	14.7	3	25.0			1	6.3	1	20.0	2	22.2
	8万円台	19	11.4	12	8.9	7	22.6	6	8.6	3	16.7	1	2.9	2	16.7			3	18.8	1	20.0	2	22.2
	9万円台	19	11.4	14	10.4	5	16.1	8	11.4	3	16.7	2	5.9			1	100.0	3	18.8	1	20.0	1	11.1
	10万円以上	46	27.7	35	25.9	11	35.5	15	21.4	5	27.8	13	38.2	2	16.7			6	37.5	1	20.0	4	44.4
	（再掲）6万円以上			78.9		75.6		93.5		72.9		83.3		73.5		83.3		100.0		87.5		100.0	
7万円以上			62.0		56.3		87.1		51.4		61.1		61.8		58.3		100.0		81.3		80.0		100.0
8万円以上			50.6		45.2		74.2		41.4		61.1		47.1		33.3		100.0		75.0		60.0		77.8

単位：人、%

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生				2部生											
				1部生		2部生																	
																経済学部		経営学部		法学部		人文学部	
注：以下、2017年9月時点の時給額		356	100.0	272	100.0	84	100.0	154	100.0	34	100.0	55	100.0	19	100.0	10	100.0	37	100.0	23	100.0	22	100.0
時給額（平日・日中）	786円以下	27	7.6	20	7.4	7	8.3	12	7.8			6	10.9	2	10.5			3	8.1	2	8.7	2	9.1
	787円～799円	14	3.9	10	3.7	4	4.8	7	4.5	1	2.9	1	1.8	1	5.3			1	2.7	1	4.3	2	9.1
	800円	47	13.2	35	12.9	12	14.3	19	12.3	4	11.8	8	14.5	2	10.5	2	20.0	6	16.2	3	13.0	2	9.1
	801円～849円	83	23.3	59	21.7	24	28.6	27	17.5	6	17.6	17	30.9	6	31.6	3	30.0	11	29.7	7	30.4	5	22.7
	850円	45	12.6	34	12.5	11	13.1	21	13.6	6	17.6	3	5.5	2	10.5	2	20.0	3	8.1	2	8.7	6	27.3
	851～899円	30	8.4	24	8.8	6	7.1	15	9.7	3	8.8	6	10.9					3	8.1	2	8.7	1	4.5
	900円	33	9.3	27	9.9	6	7.1	13	8.4	7	20.6	4	7.3	2	10.5	1	10.0	4	10.8	2	8.7		
	901～999円	30	8.4	24	8.8	6	7.1	13	8.4	4	11.8	5	9.1	1	5.3	1	10.0	1	2.7	2	8.7	3	13.6
	1000円以上	47	13.2	39	14.3	8	9.5	27	17.5	3	8.8	5	9.1	3	15.8	1	10.0	5	13.5	2	8.7	1	4.5
	平均値（単位：円）			894		907		854		906		911		913		915		867		855		854	
中央値（単位：円）			850		850		830		850		855		830		810		833		830		830		845
標準偏差（単位：円）			200		224		75		182		213		330		246		86		70		70		91
		123	100.0	107	100.0	16	100.0	50	100.0	15	100.0	31	100.0	5	100.0	6	100.0	10	100.0	5	100.0		
時給額（平日・深夜）	999円以下	12	9.8	9	8.4	3	18.8	6	12.0	1	6.7	2	6.5					2	20.0	1	20.0		
	1000円	29	23.6	23	21.5	6	37.5	7	14.0	1	6.7	12	38.7	1	20.0	2	33.3	3	30.0	2	40.0		
	1001～1050円	23	18.7	21	19.6	2	12.5	10	20.0	2	13.3	7	22.6			2	33.3	1	10.0	1	20.0		
	1051～1100円	20	16.3	18	16.8	2	12.5	9	18.0	5	33.3	2	6.5	2	40.0			2	20.0				
	1101～1199円	28	22.8	26	24.3	2	12.5	15	30.0	5	33.3	5	16.1	1	20.0			1	10.0	1	20.0		
	1200円以上	11	8.9	10	9.3	1	6.3	3	6.0	1	6.7	3	9.7	1	20.0	2	33.3	1	10.0				
	平均値（単位：円）		1100		1107		1053		1074		1072		1176		1137		1078		1075		1019		
中央値（単位：円）			1050		1056		1000		1062		1080		1012		1080		1034		1007		1000		
標準偏差（単位：円）			367		390		132		86		93		714		155		96		159		68		
		23	100.0	18	100.0	5	100.0	9	100.0	2	100.0	7	100.0					4	100.0			1	100.0
土日と平日の時給額の差（日中）	49円以下	8	34.8	5	27.8	3	60.0	2	22.2			3	42.9					2	50.0			1	100.0
	50円	8	34.8	8	44.4			4	44.4	2	100.0	2	28.6										
	51円以上	7	30.4	5	27.8	2	40.0	3	33.3			2	28.6					2	50.0				
注：アルバイト経験のある全員が対象		455	100.0	353	100.0	102	100.0	185	100.0	44	100.0	82	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	29	100.0	26	100.0
アルバイトの主な目的（複数回答可）	ア. 趣味娯楽、部活やサークルなど、自由に使えるお金を得たい	385	84.6	310	87.8	75	73.5	160	86.5	41	93.2	71	86.6	27	93.1	11	84.6	31	70.5	25	86.2	16	61.5
	イ. 生活費を稼ぐ必要がある	104	22.9	66	18.7	38	37.3	32	17.3	11	25.0	14	17.1	5	17.2	4	30.8	16	36.4	8	27.6	13	50.0
	ウ. 学費や教材費・書籍代を稼ぐ必要がある	90	19.8	58	16.4	32	31.4	33	17.8	4	9.1	13	15.9	5	17.2	3	23.1	11	25.0	4	13.8	17	65.4
	エ. 通学費を稼ぐ必要がある	85	18.7	63	17.8	22	21.6	36	19.5	7	15.9	13	15.9	3	10.3	4	30.8	11	25.0	1	3.4	9	34.6
	オ. 就職活動にかかる費用を稼ぐ必要がある	45	9.9	38	10.8	7	6.9	20	10.8	3	6.8	11	13.4	3	10.3	1	7.7	2	4.5	3	10.3	2	7.7
	カ. 社会経験を積みたい	171	37.6	131	37.1	40	39.2	65	35.1	13	29.5	35	42.7	13	44.8	5	38.5	14	31.8	12	41.4	12	46.2
	キ. その他	21	4.6	17	4.8	4	3.9	11	5.9	3	6.8	2	2.4	1	3.4			2	4.5			2	7.7

単位：人、%

		全体		所属の部別				学部別															
								1部生				2部生				1部生				2部生			
				経済学部		経営学部		法学部		人文学部		工学部		経済学部		法学部		人文学部					
注：上記設問でイ～オのいずれかに回答した者が対象		214	100.0	150	100.0	64	100.0	78	100.0	21	100.0	35	100.0	9	100.0	7	100.0	29	100.0	12	100.0	21	100.0
アルバイト収入のうち、生活費・学費・教材費・書籍代・通学費・就職活動費などに費やす割合	1割に満たない	5	2.3	5	3.3			3	14.3	2	5.7												
	約1割	25	11.7	19	12.7	6	9.4	9	11.5	2	9.5	6	17.1	1	11.1	1	14.3	3	10.3	2	16.7	1	4.8
	約2割	45	21.0	38	25.3	7	10.9	24	30.8	4	19.0	6	17.1	2	22.2	2	28.6	4	13.8	2	16.7	1	4.8
	約3割	35	16.4	23	15.3	12	18.8	12	15.4	3	14.3	7	20.0	1	11.1			6	20.7	2	16.7	4	19.0
	約4割	19	8.9	13	8.7	6	9.4	10	12.8	1	4.8	1	2.9	1	11.1			2	6.9			2	9.5
	約5割	31	14.5	17	11.3	14	21.9	7	9.0	4	19.0	2	5.7	2	22.2	2	28.6	8	27.6	1	8.3	5	23.8
	約6割	12	5.6	8	5.3	4	6.3	5	6.4			2	5.7			1	14.3	1	3.4			3	14.3
	約7割	15	7.0	11	7.3	4	6.3	4	5.1	2	9.5	4	11.4			1	14.3	2	6.9	1	8.3	1	4.8
	約8割	20	9.3	12	8.0	8	12.5	6	7.7	1	4.8	4	11.4	1	11.1			2	6.9	3	25.0	3	14.3
	それ以上	7	3.3	4	2.7	3	4.7	1	1.3	1	4.8	1	2.9	1	11.1			1	3.4	1	8.3	1	4.8
(再掲) 5割以上		39.7		34.7		51.6		29.5		38.1		37.1		44.4		57.1		48.3		50.0		61.9	
		427	100.0	331	100.0	96	100.0	171	100.0	42	100.0	77	100.0	29	100.0	12	100.0	43	100.0	24	100.0	26	100.0
アルバイト先でのトラブル・経験（複数回答可）	ア. 急な出勤要請で授業やゼミに出られなかった	34	8.0	25	7.6	9	9.4	14	8.2	4	9.5	5	6.5	2	6.9			4	9.3	4	16.7	1	3.8
	イ. 定期試験前の休みがとれなかった	94	22.0	70	21.1	24	25.0	36	21.1	9	21.4	15	19.5	7	24.1	3	25.0	10	23.3	5	20.8	8	30.8
	ウ. 定期試験期間中も休みがとれなかった	60	14.1	44	13.3	16	16.7	22	12.9	7	16.7	7	9.1	6	20.7	2	16.7	7	16.3	4	16.7	4	15.4
	エ. 勉強時間が確保できず単位を落とした	49	11.5	33	10.0	16	16.7	21	12.3	4	9.5	7	9.1			1	8.3	9	20.9	4	16.7	3	11.5
	オ. 普段、予習・復習の学習時間を作れない	47	11.0	38	11.5	9	9.4	23	13.5	1	2.4	10	13.0	3	10.3	1	8.3	4	9.3	1	4.2	4	15.4
	カ. 普段、希望通りの休みが取得しづらい	45	10.5	33	10.0	12	12.5	16	9.4	2	4.8	8	10.4	6	20.7	1	8.3	4	9.3	2	8.3	6	23.1
	キ. 受けたい授業の履修をあきらめた	22	5.2	19	5.7	3	3.1	10	5.8	2	4.8	5	6.5	2	6.9					2	8.3	1	3.8
	ク. アルバイトが忙しく睡眠時間が十分に取れない	80	18.7	63	19.0	17	17.7	31	18.1	9	21.4	15	19.5	6	20.7	2	16.7	8	18.6	3	12.5	6	23.1
	ケ. サークルや部活などの課外活動に支障が出た	59	13.8	42	12.7	17	17.7	26	15.2	2	4.8	8	10.4	3	10.3	3	25.0	9	20.9	2	8.3	5	19.2
	コ. 就職活動に支障が出た	3	0.7	3	0.9			1	0.6			1	1.3	1	3.4								
※勤務・働き方にもなる学業等へのマイナスの影響を中心に質問	サ. その他	8	1.9	5	1.5	3	3.1			1	2.4	1	1.3	3	10.3					2	8.3	1	3.8
	シ. とくにない	192	45.0	152	45.9	40	41.7	74	43.3	22	52.4	38	49.4	11	37.9	7	58.3	19	44.2	10	41.7	9	34.6
		484	100.0	382	100.0	102	100.0	201	100.0	46	100.0	93	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	26	100.0
暮らしの状況	大変ゆとりがある	58	12.0	47	12.3	11	10.8	28	13.9	5	10.9	11	11.8	3	10.3			8	18.2	3	10.0		
	ややゆとりがある	97	20.0	79	20.7	18	17.6	42	20.9	9	19.6	20	21.5	7	24.1	1	7.7	9	20.5	5	16.7	3	11.5
	普通	245	50.6	196	51.3	49	48.0	101	50.2	23	50.0	47	50.5	17	58.6	8	61.5	17	38.6	17	56.7	14	53.8
	やや苦しい	68	14.0	53	13.9	15	14.7	28	13.9	7	15.2	12	12.9	2	6.9	4	30.8	8	18.2	4	13.3	3	11.5
	大変苦しい	16	3.3	7	1.8	9	8.8	2	1.0	2	4.3	3	3.2					2	4.5	1	3.3	6	23.1
	(再掲) 苦しい計	17.4		15.7		23.5		14.9		19.6		16.1		6.9		30.8		22.7		16.7		34.6	
		482	100.0	380	100.0	102	100.0	200	100.0	46	100.0	92	100.0	29	100.0	13	100.0	44	100.0	30	100.0	26	100.0
アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学の継続	十分に可能である	203	42.1	178	46.8	25	24.5	88	44.0	26	56.5	44	47.8	14	48.3	6	46.2	15	34.1	7	23.3	2	7.7
	修学は不自由になる	148	30.7	110	28.9	38	37.3	59	29.5	11	23.9	28	30.4	9	31.0	3	23.1	17	38.6	9	30.0	11	42.3
	修学の継続は困難になる	131	27.2	92	24.2	39	38.2	53	26.5	9	19.6	20	21.7	6	20.7	4	30.8	12	27.3	14	46.7	13	50.0

単位：人，％

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別						住まい別			
		1部生			2部生			1部生		2部生	
		十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	実家・親元	実家・親元以外	実家・親元	実家・親元以外
所属の部	1部							270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0
	2部							270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0
学年		178 100.0	110 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0
	1年生	6 3.4	4 3.6	1 1.1		1 2.6	3 7.7	8 3.0	3 2.6	3 4.5	1 2.7
	2年生	85 47.8	55 50.0	45 48.9	14 56.0	24 63.2	16 41.0	134 49.6	54 46.6	33 49.3	23 62.2
	3年生	70 39.3	35 31.8	34 37.0	8 32.0	13 34.2	16 41.0	94 34.8	47 40.5	26 38.8	11 29.7
	4年生	17 9.6	16 14.5	12 13.0	3 12.0		4 10.3	34 12.6	12 10.3	5 7.5	2 5.4
所属学部		178 100.0	110 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0
	経済学部	88 49.4	59 53.6	53 57.6	15 60.0	17 44.7	12 30.8	144 53.3	60 51.7	30 44.8	14 37.8
	経営学部	26 14.6	11 10.0	9 9.8	1 4.0	1 2.6		27 10.0	20 17.2	2 3.0	1 2.7
	法学部	44 24.7	28 25.5	20 21.7	7 28.0	9 23.7	14 35.9	72 26.7	22 19.0	20 29.9	10 27.0
	人文学部	14 7.9	9 8.2	6 6.5	2 8.0	11 28.9	13 33.3	19 7.0	10 8.6	15 22.4	12 32.4
	工学部	6 3.4	3 2.7	4 4.3				8 3.0	4 3.4		
性別		177 100.0	108 100.0	92 100.0	25 100.0	37 100.0	39 100.0	268 100.0	116 100.0	66 100.0	37 100.0
	男性	117 66.1	71 65.7	45 48.9	21 84.0	28 75.7	30 76.9	172 64.2	64 55.2	52 78.8	29 78.4
	女性	60 33.9	37 34.3	47 51.1	4 16.0	9 24.3	9 23.1	96 35.8	52 44.8	14 21.2	8 21.6
住まい		176 100.0	109 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0				
	実家・親元	123 69.9	88 80.7	53 57.6	18 72.0	24 63.2	24 61.5				
	実家・親元以外	53 30.1	21 19.3	39 42.4	7 28.0	14 36.8	15 38.5				
2017年度前期の履修コマ数		177 100.0	109 100.0	91 100.0	24 100.0	37 100.0	39 100.0	267 100.0	116 100.0	65 100.0	37 100.0
	5コマ以下	8 4.5	3 2.8	5 5.5	3 12.5	1 2.7	3 7.7	15 5.6	1 0.9	5 7.7	2 5.4
	6～8コマ	11 6.2	7 6.4	3 3.3		1 2.7	4 10.3	15 5.6	7 6.0	3 4.6	2 5.4
	9、10コマ	11 6.2	13 11.9	4 4.4		6 16.2	5 12.8	21 7.9	9 7.8	10 15.4	2 5.4
	11、12コマ	79 44.6	37 33.9	36 39.6	15 62.5	23 62.2	16 41.0	111 41.6	46 39.7	35 53.8	19 51.4
	13、14コマ	39 22.0	32 29.4	24 26.4	2 8.3	2 5.4	6 15.4	66 24.7	29 25.0	5 7.7	5 13.5
	15、16コマ	16 9.0	10 9.2	13 14.3	1 4.2	1 2.7	2 5.1	21 7.9	17 14.7	2 3.1	2 5.4
	17、18コマ	5 2.8	2 1.8	3 3.3	1 4.2	1 2.7		6 2.2	3 2.6		3 8.1
	それ以上	8 4.5	5 4.6	3 3.3	2 8.3	2 5.4	3 7.7	12 4.5	4 3.4	5 7.7	2 5.4
そのうちの単位取得割合		177 100.0	110 100.0	91 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	268 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0
	すべて取得できた	70 39.5	32 29.1	31 34.1	9 36.0	6 15.8	13 33.3	93 34.7	41 35.3	22 32.8	6 16.2
	9割程度	57 32.2	38 34.5	36 39.6	6 24.0	15 39.5	12 30.8	89 33.2	43 37.1	22 32.8	13 35.1
	7、8割程度	34 19.2	26 23.6	15 16.5	5 20.0	13 34.2	7 17.9	54 20.1	24 20.7	14 20.9	11 29.7
	5、6割程度	10 5.6	12 10.9	6 6.6		4 10.5	7 17.9	23 8.6	5 4.3	6 9.0	5 13.5
	それ以下	6 3.4	2 1.8	3 3.3	5 20.0			9 3.4	3 2.6	3 4.5	2 5.4

単位：人，％

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別									住まい別										
		1部生						2部生			1部生				2部生						
		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		実家・親元		実家・親元以外		実家・親元		実家・親元以外	
		178	100.0	110	100.0	90	100.0	25	100.0	38	100.0	39	100.0	268	100.0	116	100.0	67	100.0	37	100.0
授業時間を除く週の学習時間（予習・復習時間）の合計	全くしていない	70	39.3	39	35.5	38	42.2	10	40.0	10	26.3	20	51.3	114	42.5	39	33.6	29	43.3	11	29.7
	30分程度	34	19.1	17	15.5	15	16.7	4	16.0	9	23.7	5	12.8	42	15.7	25	21.6	12	17.9	7	18.9
	1時間程度	40	22.5	21	19.1	12	13.3	6	24.0	9	23.7	10	25.6	50	18.7	22	19.0	14	20.9	12	32.4
	1時間超2時間未満	15	8.4	11	10.0	6	6.7	2	8.0	6	15.8			23	8.6	9	7.8	5	7.5	3	8.1
	2時間程度	7	3.9	11	10.0	12	13.3			2	5.3	1	2.6	19	7.1	11	9.5	2	3.0	1	2.7
	2時間超3時間未満	5	2.8	3	2.7	4	4.4	1	4.0	1	2.6	2	5.1	7	2.6	6	5.2	3	4.5	1	2.7
	3時間以上	7	3.9	8	7.3	3	3.3	2	8.0	1	2.6	1	2.6	13	4.9	4	3.4	2	3.0	2	5.4
		178	100.0	110	100.0	90	100.0	25	100.0	38	100.0	39	100.0	268	100.0	116	100.0	67	100.0	37	100.0
サークルや部活等の所属状況	所属していない	78	43.8	45	40.9	35	38.9	12	48.0	12	31.6	19	48.7	122	45.5	40	34.5	27	40.3	16	43.2
	所属している	100	56.2	65	59.1	55	61.1	13	52.0	26	68.4	20	51.3	146	54.5	76	65.5	40	59.7	21	56.8
		100	100.0	65	100.0	54	100.0	13	100.0	25	100.0	20	100.0	144	100.0	76	100.0	39	100.0	21	100.0
週の合計活動時間	3時間未満	37	37.0	26	40.0	20	37.0	2	15.4	8	32.0	5	25.0	48	33.3	35	46.1	11	28.2	4	19.0
	3～5時間未満	17	17.0	7	10.8	6	11.1	1	7.7	6	24.0	4	20.0	20	13.9	12	15.8	5	12.8	6	28.6
	5～10時間未満	21	21.0	10	15.4	6	11.1	3	23.1	2	8.0	4	20.0	26	18.1	11	14.5	9	23.1	1	4.8
	10～15時間未満	13	13.0	6	9.2	5	9.3	1	7.7	4	16.0	3	15.0	16	11.1	7	9.2	4	10.3	4	19.0
	15～20時間未満	8	8.0	12	18.5	11	20.4	3	23.1	2	8.0	2	10.0	23	16.0	8	10.5	6	15.4	1	4.8
	20時間以上	4	4.0	4	6.2	6	11.1	3	23.1	3	12.0	2	10.0	11	7.6	3	3.9	4	10.3	5	23.8
		178	100.0	108	100.0	90	100.0	25	100.0	37	100.0	39	100.0	267	100.0	115	100.0	66	100.0	37	100.0
学生支援機構の奨学金の利用状況	利用していない	148	83.1	50	46.3	12	13.3	23	92.0	15	40.5	12	30.8	153	57.3	60	52.2	37	56.1	13	35.1
	利用している	30	16.9	58	53.7	78	86.7	2	8.0	22	59.5	27	69.2	114	42.7	55	47.8	29	43.9	24	64.9
注：以下、奨学金利用者が対象		29	100.0	57	100.0	73	100.0	2	100.0	22	100.0	27	100.0	108	100.0	53	100.0	29	100.0	24	100.0
第1種奨学金の利用状況	利用していない	14	48.3	24	42.1	29	39.7	2	100.0	13	59.1	16	59.3	47	43.5	23	43.4	20	69.0	12	50.0
	3万円	5	17.2	15	26.3	6	8.2			3	13.6			21	19.4	5	9.4	3	10.3		
	5万4千円	9	31.0	14	24.6	19	26.0			4	18.2	4	14.8	33	30.6	8	15.1	5	17.2	3	12.5
	6万4千円	1	3.4	4	7.0	19	26.0			2	9.1	7	25.9	7	6.5	17	32.1	1	3.4	9	37.5
		29	100.0	57	100.0	73	100.0	2	100.0	22	100.0	27	100.0	108	100.0	53	100.0	29	100.0	24	100.0
第2種奨学金の利用状況	利用していない	14	48.3	29	50.9	34	46.6			8	36.4	10	37.0	51	47.2	25	47.2	7	24.1	12	50.0
	3万円	1	3.4	7	12.3	6	8.2			2	9.1	2	7.4	11	10.2	4	7.5	4	13.8		
	5万円	8	27.6	14	24.6	14	19.2	1	50.0	8	36.4	7	25.9	22	20.4	15	28.3	9	31.0	8	33.3
	8万円	4	13.8	4	7.0	7	9.6	1	50.0	4	18.2	5	18.5	12	11.1	3	5.7	7	24.1	3	12.5
	10万円	2	6.9	2	3.5	11	15.1							11	10.2	4	7.5				
	12万円			1	1.8	1	1.4					3	11.1	1	0.9	2	3.8	2	6.9	1	4.2
		29	100.0	57	100.0	73	100.0	2	100.0	22	100.0	27	100.0	108	100.0	53	100.0	29	100.0	24	100.0
第1種と第2種の利用状況	3万円	4	13.8	19	33.3	6	8.2			5	22.7	2	7.4	24	22.2	6	11.3	7	24.1		
	5～5.4万円	17	58.6	25	43.9	27	37.0	1	50.0	10	45.5	11	40.7	49	45.4	20	37.7	12	41.4	11	45.8
	6～6.4万円	2	6.9	3	5.3	14	19.2			2	9.1	6	22.2	6	5.6	13	24.5			9	37.5
	8～9.4万円	4	13.8	6	10.5	9	12.3	1	50.0	4	18.2	5	18.5	13	12.0	6	11.3	7	24.1	3	12.5
	10万円以上	2	6.9	4	7.0	17	23.3			1	4.5	3	11.1	16	14.8	8	15.1	3	10.3	1	4.2

単位：人、%

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別						住まい別					
		1部生			2部生			1部生			2部生		
		十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	実家・親元	実家・親元以外	実家・親元	実家・親元以外		
		174 100.0	101 100.0	87 100.0	25 100.0	37 100.0	38 100.0	257 100.0	112 100.0	65 100.0	37 100.0		
支援機構以外の奨学金利用（給付）状況	利用していない	171 98.3	95 94.1	80 92.0	25 100.0	33 89.2	35 92.1	251 97.7	100 89.3	62 95.4	33 89.2		
	利用している	3 1.7	6 5.9	7 8.0		4 10.8	3 7.9	6 2.3	12 10.7	3 4.6	4 10.8		
		3 100.0	6 100.0	6 100.0	4 100.0	3 100.0	7 100.0	6 100.0	11 100.0	3 100.0	4 100.0		
その種類	北海学園奨学金	3 100.0	1 16.7	2 33.3	1 25.0	2 66.7	3 42.9	3 50.0	4 36.4	2 66.7	1 25.0		
	自治体の奨学金		2 33.3	3 50.0	2 50.0		2 28.6	1 16.7	5 45.5		2 50.0		
	その他の民間の奨学金		3 50.0	1 16.7		1 33.3	1 14.3	2 33.3	2 18.2		1 25.0		
	複数回答				1 25.0		1 14.3			1 33.3			
		178 100.0	110 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0		
高校時代のアルバイト経験の有無	ない	149 83.7	83 75.5	57 62.0	17 68.0	28 73.7	20 51.3	210 77.8	83 71.6	45 67.2	21 56.8		
	ある	29 16.3	27 24.5	35 38.0	8 32.0	10 26.3	19 48.7	60 22.2	33 28.4	22 32.8	16 43.2		
		178 100.0	110 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	270 100.0	116 100.0	67 100.0	37 100.0		
現在のアルバイト状況	現在、定期的なアルバイトをしている	116 65.2	82 74.5	70 76.1	19 76.0	33 86.8	32 82.1	200 74.1	74 63.8	56 83.6	30 81.1		
	現在、単発的なアルバイトをしている	13 7.3	6 5.5	2 2.2	2 8.0	2 5.3	4 10.3	13 4.8	8 6.9	5 7.5	3 8.1		
	現在、固定バイト+単発バイト	2 1.1	1 0.9	3 3.3				2 0.7	4 3.4				
※紙幅の都合で兼業の有無を尋ねていないことに留意	現在はしていないが、大学入学以後に、アルバイトの経験がある	32 18.0	12 10.9	14 15.2	3 12.0	3 7.9	3 7.7	34 12.6	24 20.7	6 9.0	3 8.1		
	大学入学以後にアルバイトの経験はない	15 8.4	9 8.2	3 3.3	1 4.0			21 7.8	6 5.2		1 2.7		
		162 100.0	101 100.0	89 100.0	24 100.0	38 100.0	39 100.0	249 100.0	109 100.0	67 100.0	36 100.0		
大学入学後のアルバイト経験（複数回答可）	小売店店員	66 40.7	39 38.6	29 32.6	15 62.5	18 47.4	22 56.4	109 43.8	29 26.6	42 62.7	15 41.7		
	飲食店店員	73 45.1	56 55.4	58 65.2	12 50.0	20 52.6	17 43.6	123 49.4	69 63.3	32 47.8	18 50.0		
	教育関係	16 9.9	12 11.9	11 12.4		2 5.3		27 10.8	12 11.0	1 1.5	1 2.8		
	コールセンター・テレアポ	16 9.9	14 13.9	14 15.7	7 29.2	1 2.6	4 10.3	33 13.3	13 11.9	8 11.9	4 11.1		
	肉体労働	26 16.0	18 17.8	14 15.7	13 54.2	5 13.2	10 25.6	44 17.7	14 12.8	20 29.9	9 25.0		
	キャンペーン・イベントスタッフ	18 11.1	20 19.8	14 15.7	5 20.8	4 10.5	3 7.7	29 11.6	22 20.2	9 13.4	3 8.3		
	その他	18 11.1	10 9.9	13 14.6	3 12.5	6 15.8	6 15.4	30 12.0	12 11.0	6 9.0	9 25.0		
		163 100.0	101 100.0	89 100.0	24 100.0	37 100.0	39 100.0	249 100.0	110 100.0	67 100.0	35 100.0		
労働条件や待遇の提示方法	契約書などの書面	105 64.4	70 69.3	63 70.8	20 83.3	30 81.1	30 76.9	173 69.5	70 63.6	54 80.6	28 80.0		
	口頭での説明	37 22.7	21 20.8	18 20.2	4 16.7	5 13.5	4 10.3	48 19.3	27 24.5	7 10.4	6 17.1		
	とくに何もなかった	5 3.1	3 3.0	1 1.1			3 7.7	6 2.4	4 3.6	3 4.5			
	覚えていない	16 9.8	7 6.9	7 7.9		2 5.4	2 5.1	22 8.8	9 8.2	3 4.5	1 2.9		
		163 100.0	101 100.0	89 100.0	23 100.0	38 100.0	39 100.0	249 100.0	110 100.0	67 100.0	35 100.0		
有給休暇の取得状況	取得したことはないし、店・店長からとくに説明を受けてもない	124 76.1	79 78.2	68 76.4	16 69.6	22 57.9	25 64.1	185 74.3	91 82.7	41 61.2	24 68.6		
	店・店長から説明を受けたことはあるが、取得したことはない	20 12.3	11 10.9	12 13.5	5 21.7	9 23.7	9 23.1	37 14.9	6 5.5	17 25.4	6 17.1		
	実際に取得したことがある	19 11.7	10 9.9	9 10.1	2 8.7	7 18.4	5 12.8	27 10.8	12 10.9	9 13.4	5 14.3		
	複数回答		1 1.0						1 0.9				

単位：人、%

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別									住まい別											
		1部生						2部生			1部生				2部生							
		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		十分に可能である		修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	実家・親元		実家・親元以外		実家・親元		実家・親元以外				
注：以下、2017年4月から7月までの勤務状況		140	100.0	91	100.0	76	100.0	21	100.0	35	100.0	34	100.0	222	100.0	91	100.0	59	100.0	33	100.0	
勤務に深夜時間帯が含まれるか	深夜時間帯を含まず	90	64.3	62	68.1	45	59.2	17	81.0	29	82.9	27	79.4	148	66.7	53	58.2	50	84.7	25	75.8	
	深夜時間帯を含む	50	35.7	29	31.9	31	40.8	4	19.0	6	17.1	7	20.6	74	33.3	38	41.8	9	15.3	8	24.2	
		143	100.0	92	100.0	77	100.0	21	100.0	35	100.0	36	100.0	226	100.0	92	100.0	61	100.0	33	100.0	
1ヶ月の勤務日数	9日以下	29	20.3	13	14.1	14	18.2	2	9.5	3	8.6	2	5.6	34	15.0	21	22.8	5	8.2	2	6.1	
	10～14日	70	49.0	31	33.7	30	39.0	8	38.1	11	31.4	9	25.0	92	40.7	41	44.6	19	31.1	10	30.3	
	15～19日	33	23.1	38	41.3	20	26.0	6	28.6	12	34.3	15	41.7	76	33.6	16	17.4	21	34.4	13	39.4	
	20～24日	10	7.0	10	10.9	12	15.6	5	23.8	8	22.9	10	27.8	22	9.7	14	15.2	15	24.6	8	24.2	
	25日以上	1	0.7			1	1.3			1	2.9			2	0.9			1	1.6			
		143	100.0	91	100.0	77	100.0	21	100.0	36	100.0	36	100.0	224	100.0	92	100.0	62	100.0	33	100.0	
1週間の勤務時間数	10時間未満	26	18.2	16	17.6	13	16.9	2	9.5	4	11.1	4	11.1	33	14.7	21	22.8	7	11.3	3	9.1	
	10～15時間未満	37	25.9	21	23.1	22	28.6	2	9.5	5	13.9	5	13.9	54	24.1	27	29.3	7	11.3	5	15.2	
	15～20時間未満	47	32.9	27	29.7	18	23.4	8	38.1	11	30.6	3	8.3	72	32.1	23	25.0	15	24.2	8	24.2	
	20～25時間未満	18	12.6	14	15.4	8	10.4	2	9.5	10	27.8	10	27.8	32	14.3	10	10.9	17	27.4	5	15.2	
	25～30時間未満	10	7.0	11	12.1	10	13.0	3	14.3	4	11.1	13	36.1	24	10.7	7	7.6	10	16.1	11	33.3	
	30時間以上	5	3.5	2	2.2	6	7.8	4	19.0	2	5.6	1	2.8	9	4.0	4	4.3	6	9.7	1	3.0	
	(再掲) 15時間以上 20時間以上		55.9 23.1		59.3 29.7		54.5 31.2		81.0 42.9		75.0 44.4		75.0 66.7		61.2 29.0		47.8 22.8		77.4 53.2		75.8 51.5	
		143	100.0	92	100.0	78	100.0	21	100.0	36	100.0	35	100.0	225	100.0	92	100.0	62	100.0	32	100.0	
1ヶ月の平均的なアルバイト収入（交通費は除く）	2万円未満	11	7.7	8	8.7	4	5.1			3	8.3	1	2.9	12	5.3	11	12.0			1	3.1	
	2万円台	8	5.6	3	3.3	6	7.7	2	9.5		3	8.3	1	2.9	10	4.4	7	7.6	5	8.1	1	3.1
	3万円台	21	14.7	9	9.8	6	7.7			3	8.3	1	2.9	25	11.1	11	12.0	3	4.8	1	3.1	
	4万円台	19	13.3	14	15.2	17	21.8	2	9.5	1	2.8	2	5.7	40	17.8	11	12.0	4	6.5	1	3.1	
	5万円台	31	21.7	12	13.0	7	9.0	1	4.8	5	13.9	4	11.4	37	16.4	14	15.2	4	6.5	6	18.8	
	6万円台	14	9.8	17	18.5	10	12.8	2	9.5	5	13.9	7	20.0	30	13.3	11	12.0	11	17.7	4	12.5	
	7万円台	19	13.3	11	12.0	8	10.3	5	23.8	6	16.7	5	14.3	27	12.0	11	12.0	14	22.6	3	9.4	
	8万円台	13	9.1	9	9.8	6	7.7	5	23.8	4	11.1	8	22.9	22	9.8	7	7.6	9	14.5	8	25.0	
	9万円台	3	2.1	3	3.3	6	7.7	2	9.5	4	11.1	1	2.9	10	4.4	3	3.3	4	6.5	3	9.4	
	10万円以上	4	2.8	6	6.5	8	10.3	2	9.5	5	13.9	6	17.1	12	5.3	6	6.5	8	12.9	5	15.6	
	(再掲) 6万円以上 7万円以上 8万円以上		37.1 27.3 14.0		50.0 31.5 19.6		48.7 35.9 25.6		76.2 66.7 42.9		66.7 52.8 36.1		77.1 57.1 42.9		44.9 31.6 19.6		41.3 29.3 17.4		74.2 56.5 33.9		71.9 59.4 50.0	

単位：人，％

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別									住まい別										
		1部生						2部生			1部生				2部生						
		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		実家・親元		実家・親元以外		実家・親元		実家・親元以外	
		139	100.0	93	100.0	78	100.0	21	100.0	35	100.0	36	100.0	222	100.0	92	100.0	61	100.0	33	100.0
普段と比べての夏休みの勤務量	増やした	56	40.3	41	44.1	35	44.9	7	33.3	13	37.1	9	25.0	106	47.7	30	32.6	25	41.0	6	18.2
	変わらない	65	46.8	45	48.4	32	41.0	12	57.1	15	42.9	19	52.8	97	43.7	45	48.9	29	47.5	17	51.5
	減らした	18	12.9	7	7.5	11	14.1	2	9.5	7	20.0	8	22.2	19	8.6	17	18.5	7	11.5	10	30.3
注：以下、夏休みのバイトを「増やした」群の回答		56	100.0	41	100.0	34	100.0	7	100.0	13	100.0	9	100.0	105	100.0	30	100.0	25	100.0	6	100.0
1週間の勤務時間数（夏休み）	10時間未満	5	8.9	2	4.9	1	2.9							6	5.7	2	6.7				
	10～15時間未満	4	7.1	5	12.2	4	11.8	1	14.3	1	7.7			10	9.5	3	10.0	1	4.0	1	16.7
	15～20時間未満	11	19.6	9	22.0	9	26.5	3	42.9	1	7.7			21	20.0	9	30.0	4	16.0		
	20～25時間未満	11	19.6	10	24.4	6	17.6	2	28.6	4	30.8	1	11.1	23	21.9	5	16.7	7	28.0	1	16.7
	25～30時間未満	14	25.0	6	14.6	4	11.8			5	38.5	4	44.4	21	20.0	4	13.3	7	28.0	3	50.0
	30時間以上	11	19.6	9	22.0	10	29.4	1	14.3	2	15.4	4	44.4	24	22.9	7	23.3	6	24.0	1	16.7
		56	100.0	41	100.0	34	100.0	7	100.0	13	100.0	9	100.0	124	100.0	46	100.0	31	100.0	15	100.0
1ヶ月の平均的なアルバイト収入（交通費は除く）（夏休み）	2万円未満	2	3.6	2	4.9									6	4.8	12	26.1	1	3.2	1	6.7
	2万円台	2	3.6											7	5.6	2	4.3			2	13.3
	3万円台	4	7.1			2	5.9							6	4.8	3	6.5	1	3.2	3	20.0
	4万円台	3	5.4	2	4.9	4	11.8			1	7.7			9	7.3	4	8.7	2	6.5	2	13.3
	5万円台	3	5.4	6	14.6	3	8.8	1	14.3					10	8.1	3	6.5	1	3.2		
	6万円台	9	16.1	11	26.8	6	17.6	1	14.3	1	7.7			20	16.1	9	19.6	2	6.5	1	6.7
	7万円台	6	10.7	6	14.6	2	5.9			2	15.4	1	11.1	14	11.3	3	6.5	3	9.7	2	13.3
	8万円台	9	16.1			2	5.9	1	14.3	3	23.1	2	22.2	13	10.5			8	25.8	1	6.7
	9万円台	6	10.7	3	7.3	5	14.7	2	28.6	3	23.1			12	9.7	2	4.3	4	12.9	1	6.7
	10万円以上	12	21.4	11	26.8	10	29.4	2	28.6	3	23.1	6	66.7	27	21.8	8	17.4	9	29.0	2	13.3
		（再掲）6万円以上		75.0		75.6		73.5		85.7		92.3		100.0		69.4		47.8		83.9	
	7万円以上		58.9		48.8		55.9		71.4		84.6		100.0		53.2		28.3		77.4		40.0
	8万円以上		48.2		34.1		50.0		71.4		69.2		88.9		41.9		21.7		67.7		26.7

単位：人，％

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別									住まい別										
		1部生						2部生			1部生				2部生						
		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		十分に可能である		修学は不自由になる		修学の継続は困難になる		実家・親元		実家・親元以外		実家・親元		実家・親元以外	
注：以下、2017年9月時点の時給額		116	100.0	85	100.0	66	100.0	19	100.0	31	100.0	32	100.0	195	100.0	76	100.0	54	100.0	30	100.0
時給額（平日・日中）	786円以下	13	11.2	5	5.9	2	3.0	2	10.5	2	6.5	3	9.4	15	7.7	5	6.6	4	7.4	3	10.0
	787円～799円	4	3.4	5	5.9	1	1.5			3	9.7	1	3.1	9	4.6	1	1.3	3	5.6	1	3.3
	800円	13	11.2	15	17.6	7	10.6	4	21.1	3	9.7	5	15.6	26	13.3	9	11.8	6	11.1	6	20.0
	801円～849円	24	20.7	20	23.5	13	19.7	4	21.1	10	32.3	9	28.1	46	23.6	13	17.1	18	33.3	6	20.0
	850円	18	15.5	8	9.4	7	10.6	2	10.5	4	12.9	5	15.6	22	11.3	11	14.5	6	11.1	5	16.7
	851～899円	11	9.5	5	5.9	8	12.1	1	5.3	3	9.7	1	3.1	13	6.7	11	14.5	4	7.4	2	6.7
	900円	12	10.3	9	10.6	6	9.1	1	5.3	1	3.2	4	12.5	21	10.8	6	7.9	3	5.6	3	10.0
	901～999円	7	6.0	5	5.9	11	16.7			3	9.7	3	9.4	13	6.7	11	14.5	4	7.4	2	6.7
	1000円以上	14	12.1	13	15.3	11	16.7	5	26.3	2	6.5	1	3.1	30	15.4	9	11.8	6	11.1	2	6.7
	平均値（単位：円）		885		908		946		884		847		844		900		927		859		846
	中央値（単位：円）		850		830		865		840		830		825		850		850		830		820
	標準偏差（単位：円）		160		215		319		114		59		57		188		299		80		63
		41	100.0	34	100.0	30	100.0	4	100.0	4	100.0	8	100.0	74	100.0	33	100.0	9	100.0	7	100.0
時給額（平日・深夜）	999円以下	3	7.3	3	8.8	2	6.7			1	25.0	2	25.0	7	9.5	2	6.1	2	22.2	1	14.3
	1000円	9	22.0	9	26.5	4	13.3	2	50.0	1	25.0	3	37.5	18	24.3	5	15.2	1	11.1	5	71.4
	1001～1050円	8	19.5	11	32.4	2	6.7			1	25.0	1	12.5	17	23.0	4	12.1	2	22.2		
	1051～1100円	10	24.4	3	8.8	5	16.7	1	25.0	1	25.0			11	14.9	7	21.2	2	22.2		
	1101～1199円	9	22.0	4	11.8	13	43.3	1	25.0			1	12.5	15	20.3	11	33.3	1	11.1	1	14.3
	1200円以上	2	4.9	4	11.8	4	13.3					1	12.5	6	8.1	4	12.1	1	11.1		
	平均値（単位：円）		1062		1056		1238		1049		1024		1069		1066		1198		1084		1011
			1056		1017		1125		1031		1007		1000		1039		1100		1030		1000
			63		80		719		63		52		183		82		690		167		53
		4	100.0	4	100.0	10	100.0	4	100.0	1	100.0	5	100.0	14	100.0	4	100.0	4	100.0	1	100.0
土日と平日の時給額の差（日中）	49円以下	1	25.0	2	50.0	2	20.0	2	50.0	1	100.0	3	60.0	4	28.6	1	25.0	2	50.0	1	100.0
	50円	3	75.0			5	50.0							8	57.1						
	51円以上			2	50.0	3	30.0	2	50.0			2	40.0	2	14.3	3	75.0	2	50.0		
注：アルバイト経験のある全員が対象		162	100.0	100	100.0	89	100.0	24	100.0	38	100.0	39	100.0	242	100.0	108	100.0	67	100.0	35	100.0
アルバイトの主な目的（複数回答可）	ア. 趣味娯楽、部活やサークルなど、自由に使えるお金を得たい	146	90.1	91	91.0	71	79.8	19	79.2	28	73.7	27	69.2	220	90.9	87	80.6	54	80.6	21	60.0
	イ. 生活費を稼ぐ必要がある	17	10.5	21	21.0	28	31.5	7	29.2	12	31.6	19	48.7	27	11.2	39	36.1	13	19.4	25	71.4
	ウ. 学費や教材費・書籍代を稼ぐ必要がある	13	8.0	19	19.0	26	29.2	1	4.2	12	31.6	19	48.7	44	18.2	14	13.0	22	32.8	10	28.6
	エ. 通学費を稼ぐ必要がある	19	11.7	24	24.0	20	22.5	2	8.3	7	18.4	12	30.8	56	23.1	7	6.5	19	28.4	3	8.6
	オ. 就職活動にかかる費用を稼ぐ必要がある	13	8.0	9	9.0	16	18.0	2	8.3	3	7.9	2	5.1	28	11.6	10	9.3	5	7.5	2	5.7
	カ. 社会経験を積みたい	67	41.4	30	30.0	32	36.0	10	41.7	20	52.6	9	23.1	88	36.4	42	38.9	25	37.3	15	42.9
	キ. その他	7	4.3	4	4.0	6	6.7	1	4.2	1	2.6	2	5.1	11	4.5	6	5.6	3	4.5	1	2.9

単位：人、%

		アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学継続・学費捻出の困難度別						住まい別					
		1部生			2部生			1部生			2部生		
		十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	十分に可能である	修学は不自由になる	修学の継続は困難になる	実家・親元	実家・親元以外	実家・親元	実家・親元以外	実家・親元	実家・親元以外
注：上記設問でイ～オのいずれかに回答した者が対象		48 100.0	49 100.0	53 100.0	10 100.0	24 100.0	29 100.0	101 100.0	49 100.0	39 100.0	25 100.0	25 100.0	25 100.0
アルバイト収入のうち、生活費・学費・教材費・書籍代・通学費・就職活動費などに費やす割合	1割に満たない	1 2.1	2 4.1	2 3.8				5 5.0					
	約1割	9 18.8	5 10.2	5 9.4	2 20.0	3 12.5	1 3.4	16 15.8	3 6.1	6 15.4			
	約2割	11 22.9	14 28.6	13 24.5	2 20.0	3 12.5	2 6.9	28 27.7	10 20.4	6 15.4	1 4.0		
	約3割	9 18.8	6 12.2	8 15.1	2 20.0	6 25.0	4 13.8	14 13.9	9 18.4	7 17.9	5 20.0		
	約4割	5 10.4	4 8.2	4 7.5		4 16.7	1 3.4	9 8.9	4 8.2	6 15.4			
	約5割	5 10.4	6 12.2	6 11.3	2 20.0	4 16.7	8 27.6	12 11.9	5 10.2	8 20.5	6 24.0		
	約6割	2 4.2	3 6.1	3 5.7		2 8.3	2 6.9	4 4.0	4 8.2		4 16.0		
	約7割	3 6.3	4 8.2	4 7.5		2 8.3	2 6.9	4 4.0	7 14.3	2 5.1	2 8.0		
	約8割	2 4.2	4 8.2	6 11.3	2 20.0		6 20.7	7 6.9	5 10.2	3 7.7	5 20.0		
	それ以上	1 2.1	1 2.0	2 3.8			3 10.3	2 2.0	2 4.1	1 2.6	2 8.0		
（再掲）5割以上		27.1	36.7	39.6	40.0	33.3	72.4	28.7	46.9	35.9	76.0		
		155 100.0	96 100.0	78 100.0	24 100.0	34 100.0	37 100.0	227 100.0	101 100.0	63 100.0	33 100.0	33 100.0	33 100.0
アルバイト先でのトラブル・経験（複数回答可）	ア. 急な出勤要請で授業やゼミに出られなかった	6 3.9	8 8.3	11 14.1	4 16.7	2 5.9	3 8.1	16 7.0	8 7.9	5 7.9	4 12.1		
	イ. 定期試験前の休みがとれなかった	25 16.1	25 26.0	20 25.6	3 12.5	11 32.4	10 27.0	48 21.1	21 20.8	15 23.8	9 27.3		
	ウ. 定期試験期間中も休みがとれなかった	20 12.9	12 12.5	12 15.4	4 16.7	5 14.7	7 18.9	29 12.8	15 14.9	9 14.3	7 21.2		
	エ. 勉強時間が確保できず単位を落とした	15 9.7	11 11.5	7 9.0	3 12.5	7 20.6	6 16.2	24 10.6	9 8.9	12 19.0	4 12.1		
	オ. 普段、予習・復習の学習時間を作れない	16 10.3	11 11.5	11 14.1	2 8.3	4 11.8	3 8.1	22 9.7	15 14.9	6 9.5	3 9.1		
	カ. 普段、希望通りの休みが取得しづらい	17 11.0	8 8.3	8 10.3	2 8.3	6 17.6	4 10.8	22 9.7	10 9.9	7 11.1	5 15.2		
	キ. 受けたい授業の履修をあきらめた	8 5.2	9 9.4	2 2.6		1 2.9	2 5.4	16 7.0	3 3.0	3 4.8			
	ク. アルバイトが忙しく睡眠時間が十分に取れない	27 17.4	21 21.9	15 19.2	4 16.7	7 20.6	6 16.2	45 19.8	18 17.8	13 20.6	4 12.1		
	ケ. サークルや部活などの課外活動に支障が出た	22 14.2	10 10.4	10 12.8	3 12.5	8 23.5	6 16.2	32 14.1	9 8.9	11 17.5	6 18.2		
	コ. 就職活動に支障が出た	1 0.6	1 1.0	1 1.3				2 0.9	1 1.0				
	サ. その他	3 1.9	2 2.1			2 5.9	1 2.7	5 2.2		3 4.8			
	シ. とくにない	74 47.7	41 42.7	35 44.9	14 58.3	9 26.5	16 43.2	99 43.6	52 51.5	25 39.7	15 45.5		
		178 100.0	110 100.0	92 100.0	25 100.0	38 100.0	39 100.0	265 100.0	114 100.0	66 100.0	36 100.0	36 100.0	36 100.0
暮らしの状況	大変ゆとりがある	30 16.9	11 10.0	6 6.5	5 20.0	4 10.5	2 5.1	38 14.3	9 7.9	9 13.6	2 5.6		
	ややゆとりがある	49 27.5	14 12.7	16 17.4	7 28.0	5 13.2	6 15.4	54 20.4	25 21.9	12 18.2	6 16.7		
	普通	84 47.2	62 56.4	48 52.2	10 40.0	24 63.2	15 38.5	134 50.6	59 51.8	30 45.5	19 52.8		
	やや苦しい	14 7.9	22 20.0	17 18.5	2 8.0	5 13.2	8 20.5	36 13.6	17 14.9	9 13.6	6 16.7		
	大変苦しい	1 0.6	1 0.9	5 5.4	1 4.0		8 20.5	3 1.1	4 3.5	6 9.1	3 8.3		
	（再掲）苦しい計	8.4	20.9	23.9	12.0	13.2	41.0	14.7	18.4	22.7	25.0		
								264 100.0	113 100.0	66 100.0	36 100.0	36 100.0	36 100.0
アルバイト収入や奨学金がなかった場合の修学の継続	十分に可能である							123 46.6	53 46.9	18 27.3	7 19.4		
	修学は不自由になる							88 33.3	21 18.6	24 36.4	14 38.9		
	修学の継続は困難になる							53 20.1	39 34.5	24 36.4	15 41.7		

編集後記

例年のことですが、とりまとめ作業は今年も疲れしました。『白書』づくりは今年度でいよいよ最後にして、『白書のつくりかた』をまとめて、発行したいと思います。関心を持った全国各地の学校関係者や学生たちの間で『白書』づくりが盛んになり、全国学生アルバイト交流集会なるものが立ち上がる…そんなことを夢想します。

まずはちょっと休みます。学生諸君もお疲れ様でした。

■参加学生■

1 部

(ゼミⅡ) 志村宥哉・土谷雅俊・中村優太・山川貴大

(ゼミⅠ) 久保大輝・小林直喜・佐藤 亘・下廣桜子・鈴木瑠人・仙場達也・
高橋怜奈・舘内静加・天水眞代・堂谷 航・中川知美

2 部

(ゼミⅠ) 小川凌生・金丸大也・金谷由香・黒木真雄・後藤寛治・櫻井寛二・
鈴木隆介・福井勇人

北海学園大学
学生アルバイト白書
2017

2017年12月発行

川村雅則ゼミナール

連絡先

TEL 011-841-1161(内2744)

masanori@econ.hokkai-s-u.ac.jp